夕刊 滿洲日報 十一月五日
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

全國一齊に大彈壓を加へ日本共產黨の勢力を絶滅

今春四月以來三百餘名を逮捕

共產黨再組織陰謀の眞相

【東京五日發電】我國の共產黨同志を根本的に驅逐せんと前內閣田中首相及び原法相は議會に於て或は地方長官會議に於て屢次此事を闡明し專ら之が彈壓に意を注いでゐたが其第一次檢擧として昭和三年三月十日五未明全國一齊に大檢擧を斷行し彼等仲間の所謂「三、一五事件」を捲き起し彼等の活動に一大痛棒を下したが、首魁佐野學、福本和夫等は逸早く逃亡し彼等は各地に潜伏しながらも再び共產黨組織の計畫を進めつゝあつた、一方此日本共產黨檢擧の報に接したる勞農共產黨ではモスクワ所在東洋勤勞者共產主義大學留學生に對し密令を下し日本內地に潜行せしめ殘黨幹部と相呼應して黨の中堅として活動を開始するに至つた、之を知つた政府當局は事件の重大なるに狼狽し治安維持法緊急勅令を發布すると共に其彈壓を一層嚴にし警戒に努めてゐたが、彼等は毛細管組織を着々整備すると共に得意の潜行運動を續けて全國に亙つて黨勢擴大に努力しつゝあつたが警視廳では運動狀態を探知し八方に搜査の手を擴げて嚴探中黨員名簿を手に入れ官房特高課は大活動を開始し俄然今年四月十六日拂曉全國一齊に再度の大檢擧を決行し全國より三百餘名の共產黨員を逮捕したのがため共產黨中の大立物である舊勞農黨書記秋笹正之輔、同中央執行委員難波英夫、日本中央執行委員福本和夫の股肱たる市川正一、共產黨中央執行委員三田村四郎、鍋山貞親等の大物は殆んど一網打盡さるゝに至つた、福本和夫及び佐野學は復も巧に逃走行方を晦ましたが、越えて六月十六日佐野學を上海佛國租界附近の支那街にて福本和夫は八月八日大阪市住吉區方面にて同志と會見中を何れも逮捕起訴中の處、愈々豫審終結し今十一月五日午後五時新聞記事の掲載禁止を解除するに至つた

露都留學生密令を受け殘黨と協力して大活動

檢擧人員二百九十五名

＝けふ記事掲載解禁、司法省顛末發表＝

【東京五日發電】日本共產黨事件の概要に就ては昭和三年四月十日同事件の記事一部解禁に際し發表したる處なるが、其後に於ける殘黨員の活動概況を述ぶれば次の如し

檢擧漏れの首魁

共產黨再組織に苦心

(1) 秘密結社日本共產黨は昭和三年三月十五日の第一次全國一齊檢擧に依り大多數の黨員を失ひ黨の活動が絶滅に瀕したるも檢擧を免れたる首腦部等は急遽其對策方針を定め中央部事務局及び印刷局の再建、黨員相互の聯絡保持、機關新聞紙の復興、他の合法團體內に於けるフラクシヨン(黨分派)の確立向上、細胞の再組織等黨組織の整備擴大並に黨の活動統制に努力して緊急勅令發布當時(昭和三年六月二十九日)に及びたるものとす

露都留學生廿名

密命を帶び急遽歸國

(2) 緊急勅令發布當時に於ける活動の顯著なるものは露都モスクワより歸還したる二十餘名の留學生に依る活動なり、右留學生等は豫て日本內地にて社會運動に從事中共產黨中心分子の推薦に依り大正十三年末より同十五年迄の間にロシアに派遣せられ共產主義の理論、共產黨の組織並に共產黨の戰略及び戰術等を修得するためモスクワ所在東洋勤勞者共產主義大學に在學し居りたるものにして日本共產黨が大檢擧に依り殆ど潰滅に瀕したりとの報モスクワに傳はるや急遽歸國の上日本共產黨の再組織に努力すべき旨の特命を受け昭和三年四月半より同年七月末迄の間に相踵いで歸還上京したるものなるが黨の首腦者等は此等歸還學生を迎ふるや黨の再組織方針に基き或は之を勸誘入黨せしめ或は日本共產主義青年同盟の整備に從事せしめ更に大阪其他の地方に急派する等黨に再組織をなす爲め活潑なる行動を開始せしめたり

黨機關紙『赤旗』

大衆煽動のため發行

(3) 次に看過すべからざるは黨機關紙の發行に關する活動なり中央秘密機關紙「赤旗」は彼等の所謂武器にして黨員に對し黨の方針を傳達し黨員教育の一助となすと共に黨の大衆化、勞農獨裁政治に對する大衆煽動の目的の下に昭和三年二月一日創刊以來同年三月の一齊檢擧後も黨首腦部は巧に其發行を繼續し同年七月末に至る間第二十二號迄を東京又は千葉縣下にて各百數十部宛印刷し其都度之を黨員並びに全國に於ける無產者新聞支局、勞働農民新聞取次店等を通じ黨指導者並びに左傾勞動者及び農民に頒布したり

共產黨青年聯盟

別働隊として大活動

(4) 更に注目すべきは日本共產主義青年同盟(ユース)の活動なり、同同盟は日本共產黨の別働隊にして同黨指導の下に將來優秀なる黨員を養成し且つ同黨活動の補佐をなすため組織せられたるものなれども第一次一齊檢擧の影響を受け一時潰滅に瀕したるものとす、然れども檢擧を免れ居りたる幹部等は殘黨首腦者の指導の下に之が再組織をなし昭和三年五月上旬ユース關東地方委員會を組織し且つ同機關を設くると共に一時中絶したる機關紙「青年戰士」を復興しロシヤよりの歸還學生を其要職に起用し文書の印刷頒布其他青年同盟奪還運動等の方法に依り或は全日本無產青年同盟禁止後の新無產青年同盟準備會の組織を利用し以て日本共產主義青年同盟の組織整備擴大の爲め努力したるものとす

……共產黨事件の首魁佐野學……

中央事務局活動

今春に至り頹勢挽回

(5) 殘黨首腦者等は昭和三年十月、十一月に亙り中央部の陣容を改め同年十二月中央事務局は新黨組織準備會の指導を端緒とし鬪爭を開始し同月末同準備會が結社を禁止せらるゝや政治的自由獲得勞農同盟の組織を利用して黨の擴大を圖ると共に日本勞働組合全國協議會の急進分子を通じて左翼團體に對し黨の活動を開始し更に他面に於て同月新黨組織準備會書記を動員し結黨大會のため上京したる地方代議員につき各地方に於ける所謂革命的中心分子を調査せしめたる上同月下旬より本年三月に至る間有力なる黨員を全國各地に派遣し殘留黨員の調査をなさしむると共に各地方のオルガナイザーを定め一擧にして多數の新黨員を獲得せんとし此等全國的の黨活動は機關紙「赤旗」の再刊「赤旗パンフレツト」の發行其他ビラ、檄文の頒布等と相俟ち本年三月以降著るしく黨の頹勢を挽回し來りたるを以て當局は鋭意之が取締並に檢擧を繼續中三月半に至り黨中央部以下各地方委員會細胞の組織狀況及び黨員等判明するに至り再組織日本共產黨は本年二月末現在にて全國各地に二百餘名の黨員を擁し尚黨員外に於て多數の候補者並に同情者ありて黨の目的遂行のためにする行爲をなすの顯著なる狀跡あり事態の急迫一日も猶豫すべからざるを認めたるを以て四月十六日全國各地に於て第二次の一齊檢擧を行ふに至れり、全國に號令し居たる首腦者等は檢擧後一年餘にして剿滅せられ日本共產黨從來の幹部は茲に一先づ絶滅するに至りたるものとす

被告は約三百名

廿五裁判所にて起訴

目下事件繫屬裁判所は東京、橫濱、千葉、水戶、前橋、靜岡、長野、新潟、京都、大阪、神戶、名古屋、福井、岡山、松山、佐賀、福岡、熊本、鹿兒島、宮崎、仙臺、秋田、青森、札幌及び函館の二十五ケ所にして起訴せられたるもの二百九十五名(十月二十五日現在)なり

運動費數十萬圓

內地の貿易商や株屋を經て第三インターから供給

一定の職業なく全國を股にかけて共產黨員擴張の運動をなし或は各種の宣傳印刷物を發行した費用は巨額なものであるが大正十二年以來モスクワ所在東洋勤勞者共產主義大學に留學して歸朝した日本共產黨員は大部分米國紙幣を所持してゐた之は第三インターナショナル或は上海駐在の宣傳員の手より日本共產黨確立運動費として受取つて來たものであるが斯して受取つて來た金額は當局の取調に上つたもの丈でも數十萬圓に及んでゐる今度の更生日本共產黨として受取つて來た物は渡邊政之助で上海より佐野學、モスクワより山本懸藏が同志の日本の貿易商或は株式取引所仲買人等宛に送金したもので送金された金は渡邊或は股豬等に渡りそれより首腦部へ分配され運動費に使はれてゐたものである

而して之を昭和三年三月十五日以降同年六月頃に亙つて行はれたる第一次一齊檢擧に依り起訴せられたる四百八十三名及び同年七月以降本年二月頃に亙り行はれたる中間檢擧に依り起訴せられたる四十七名とを通計すれば實に八百二十五名の多數に上り我國思想犯罪史上未曾有の犯罪事件なりとす

兩首魁の經歷

福本イズムの本尊 和夫は元高商教授

【東京五日發電】共產黨檢擧で福本イズムの本尊福本和夫のある事に彼等にとりて一大打擊と云はねばならぬ、福本は明治廿七年鳥取縣東伯郡下北條村字田井農彩信藏の次男に生れ、父は中地主で信用ある人、兄武規は元廣島輜重兵五大隊の中尉であつたが大正十一年死亡した、和夫は小學校から秀才の名高く倉吉中學を優等で卒業、一高英法科を經て大正十年東大政治科を卒業

內務省に 奉職、後一時島根縣屬官となり間もなく辭職して松江高等學校創立に際し助教授に轉じ大正十一年法律研究の名で文部省留學生として佛英米獨に派遣されたが半ケ年の延期を願ひ密かに勞農に入り共產黨の研究の後大正十三年歸朝後山口高商の教授に榮轉、高等官六等正七位に敍せられ滯歐中の研究の成果としてマルクス主義を主張し翌年三月休職となり山口高商を去り上京して本鄉菊坂の菊富士ホテルに投宿して雜誌マルクス主義に立て籠り之を指導し堂々の論陣を張り一方北條一夫のペンネームで「社會の構成並びに變革の過程」「經濟學批判の方法論」「無產階級の方向轉換」等のマルクス主義に關する書籍を著し猛烈なる理論鬪爭を續け其銳き批判と明快なる理論は

思想界を 風靡し福本イズムの大旆を掲げ獨特な飜譯調の行文は日本語派に變革を來した位である、菊富士ホテルに滯在一ケ年半餘りで警視廳の壓迫に堪へかねて飄然と姿を消してモスクワに立ち去つたが爾來彼の消息は杳として聞えず或はモスクワに留まると云ひ或は支那に在りと云ひ種々の風說が傳へられたものであるがモスクワより再び日本に潜入逮捕されたものである

早大教授時代から主義を鼓吹した佐野

【東京五日發電】上海で捕縛された共產黨の首魁佐野學は本籍東京市神田區小川町三四で、大分縣速見郡杵築町二〇七番地に明治廿五年二月二十二日生れ、大正六年東京帝國大學法科卒業後南滿鐵道株式會社に入り後

早大教授 となり夙に社會主義に關する造詣深く大正十年一月頃より日本勞働總同盟の前身たる友愛會、思想團體たる新人會建設同盟等に關係し社會主義思想の講演宣傳を爲し同年六月大山郁夫氏と共に思想團體早大文化會を指導創立し更に十一年十一月猪俣津南雄と共に學生聯合會を創設し一面地方農村に對しても之が思想宣傳に奔走した、大正十二年五月十日早稻田大學內に於て軍事教育研究團の創立を見るに及び文化會建設者同盟に於ては之に反對し兩者の抗爭より遂に

文化會の 解散となつた時佐野は辭職勸告を受けたるも之に應ぜず同年六月秘密結社日本共產黨事件に介在し其の檢擧開始せらるゝに及び逃走して所在を晦まし其後私かに上海に遁れ同地經由モスクワに入り大正十四年七月二十九日歸京檢事局に川頭黑川檢事の取調べを受け同年八月二十日治安警察法違反として禁錮十ケ月に處せられた、

受刑出獄 昭和二年一月後所在不明となりたるも同月八日府下澁谷町、澁谷五七三番地の自宅に歸り爾來無產者新聞の發行に當り居りたるも昭和三年三月日本共產黨事件の一齊檢擧に際し同志渡邊政之輔、山本懸藏等と共に所在不明となり去る六月十六日上海佛國租界附近に於て捕縛されたもので我國共產黨の首魁者として不斷の活動を續けたものである

首魁は佐野、福本

起訴された主なる黨員

【東京五日發電】日本共產黨事件に檢擧された被告中主なる者の氏名左の如し(女子は全部起訴)

第一次檢擧

福本和夫(三九)著述業
佐野文夫(三八)關東地方評議會常任議員
中尾勝男(二九)學生社會科學聯合中央委員
門屋博(二九)無職
鍋山貞親(二九)
國領五一郎(二九)關東地方評議會書記
大島英夫(三一)
志賀義雄(二九)雜誌記者
志賀多惠子(二四)東京女大、參雄妻無職
三田村四郎(三四)無職
市川正一(三八)著述業
原菊枝(二二)中野久雄內妻
入江正二(二七)勞農黨東京府聯合會常任書記
伊藤千代子(二五)東京女大、淺野弘內妻
佐野學(三八)著述業
是枝恭二(二六)無產者新聞記者
淺野弘(二九)著述業
波多野操(二三)無職東京女大卒業、是枝恭二內妻
今野トシ(二五)無職、今野健夫妻
渡邊政之輔(三三)關東地方評議會常任委員
以上昭和三年三月十五日より同六月廿八日に至る起訴の分

第二次檢擧

荒畑勝三(四二)著述業
德田球一(三六)辯護士
小松千鶴(二四)無職東京女大三年宮原省久の內妻
小椋廣勝(二八)教師
齋藤善次郎(二四)遞信省事務員
田口ツギ(二七)無職
丹野節(二八)看護婦、渡邊政之輔內妻
下田富美子(二一)無職東京女大一年退學福本の情婦
長江甚成(二四)勞働組合役員
森田京子(二四)東京女大三年退學、三田村四郎の內妻
以上昭和三年六月二十九日より四年四月十五日に至る起訴の分

第三次檢擧

西川ツユ子(二二)無職目白女大二年、福本の情婦
立石峻造(二〇)郵便局事務員
高橋ヨキ(二四)東京市營バス車掌、丹後吉郎兵衞の內妻
難波英夫(四二)新聞記者
福田義一(二四)遞信局通信員
落合直文(二五)通信事務員
大谷ミツヨ(二九)無職
橋本菊代(二五)自動車々掌
西村オトヨ(二五)目白女大卒業無職
以上昭和四年四月十六日以後起訴の分

尚右の內ロシヤよりの歸朝者は左の十九名である
相馬一郎、小西重國、岸本重雄、泊重郎、與田德太郎、虎田萬吉、中川爲助、佐藤廣次、龜田金司、酒井定吉、伊藤學道、山本佐久馬、田中松次郎、高岡一雄、山上胤一、沼田市郎、糸世政之助、高橋貞樹、開匠末吉

改組派の巨魁陳嘉佑氏を逮捕

國民政府が佛租界で

【上海四日發電】國民政府要人で改組派の主要人物陳嘉佑氏は數日前佛租界で上海辦事處長楊虎氏の手で逮捕されしこと判明した、陳嘉佑氏は譚延闓氏の信任厚く國民政府內でも相當の有力者であつたが最近改組派に加擔し之を牛耳り政局動搖を企圖して猛烈なる反方攪亂の運動をなし國民政府の倒潰を企てゝゐたものである、改組派の有力分子は殆ど全部上海に潜み居るものゝ如く國民政府は楊虎氏をして改組派逮捕に血眼になつてゐる

白系虐殺事件と領事團

【ハルビン五日發電】露支國境に在る露軍が無法にも白系露人及支那人七百名を虐殺した事件は人道上の由々しき問題として輿論は囂々を極めてゐるが、ハルビン領事團も愈同問題に乘出し四日領事團會議にては罹災民多數の救濟と保護方法につき協議した

不逞鮮人蠢動

【撫順發】一日午後五時ごろ鮮農多數の居住せる飽家毛部落に不逞鮮人の頭目金根鎭は部下四名を隨へ各戶に亙り義務金徵收の名目で多額の金を強奪しつゝありとの情報が當局に達し撫順署では何等か秘密裡に手配する處あつた

奉露單獨交渉は奉派の自主權容認

我對滿交渉にも影響

【東京五日發電】東省政府は今や外交權其他が漸次中央政府に移管されんとする傾向に不滿あり再び此等諸權を自派の手に確保せんと努めつゝある事漸く露骨となつたが東鐵問題の露支交渉に就いても東三省當局は支那時局の國民政府に不利なる形勢を察知し露奉直接解決を望み四日確な筋への情報ではモスクワ政府は奉天當局に直接交渉を申し込み來り奉天派も直ちに其旨南京に報告すると共に直接交渉開始方を希望したので國民政府も周圍の情勢を察し三日奉天に對し直接交渉を認めるも只形式は國民政府の名に於てなすべしと通牒した模樣である、斯くて之は國民政府が名義上は東三省を主權下に置くも實權的には既に東三省の自主權を容認したもので之は我對滿交渉に對しても大きな關係を有するものであり今後の成行如何は注目を惹いてゐる

露の援助で馮軍優勢

政府軍不利說

【東京五日發電】情報に依れば勞農政府は馮軍を援助し蔣介石氏を窮地に陷いれて奉天當局相手に奉露交渉を開始せんとし多數の武器彈藥を馮軍に供給しつゝあり爲めに孫軍と交戰中の唐生智軍五萬は劣勢にして損害を蒙つてゐる、而して國民政府は盛に馮軍の敗戰を宣傳してゐるが損害は寧ろ政府軍に大にして閻錫山氏が政府を援助すべく政治的解決を圖らぬ限り戰局政府に不利の爲め蔣介石氏は非常に狼狽してゐる

人事

▲榊原政雄氏(北陵農場主)五日來連ヤマトホテルへ

大觀小觀

朝鮮の共產黨事件、內地の共產黨事件、眞に聖代の不祥事。
◇
前大官檢擧、政商の召喚等々、不正事件續發、更、聖代の不祥事。
◇
共產黨員の裏面、不遇、狷介、肺病、而して弄ばれて歡喜する淫蕩女性の讃讃亂舞。
◇
柳下惠の子に盜石あり、松崎鶴雄氏の子に松崎龍あり、惱み多き人間記錄の一頁。
◇
佐野學、同志の僞手紙で誘き出さる、戀女のでなくて纔に學者の面目を維持したと云ふもの。
◇
五百萬元の效驗、閻氏西北軍討伐に乘出しさうでもあり、でもない曖昧さ、洞ケ峠將軍の假面目。
◇
露國の援助で馮軍優勢、南京政府の馮軍買收策も愈々老獪閻錫山氏の懷を利するわけ。

天氣豫報

六日(北西の風、晴れ一時曇り)
日出 六、二五　日沒 四、四九
滿潮 午前〇、三〇　午後〇、四五
干潮 午前七、二〇　午後六、三六
暴風警報 風強かる可し、五日午前九時遼東半島一帶に警戒す

福本イズムを禮讃して 彼を繞つて女性の亂舞
歡喜して弄ばれたとの答辯 淫蕩を極めた裏面

福本の最初の妻は大正十三年秋結婚した郷里島根縣八東郡長吉村政治郎の長女ツヤ子であつたが大正十四年十月思想上面白くないとの理由から僅か九ヶ月の同棲後妊娠六ヶ月のツヤ子を離婚し同年十二月三井合名會社調査役星野政敏氏の三女サチ子と結婚したが、之も僅かに五ケ月の後離婚した、之より彼は益々生活上に[illegible]な日を送り其頃より東京女子大學や目白女子大學等の女學生等と接近し初め彼女等は福本イズムに甚く心醉し福本を神樣の如く信仰し彼を訪れる女大生等は何れも神に捧げる如き純情で最後のものまでも提供して更に弄ばれて悔を感ぜぬと廣言してゐる程で其女等は中村恒子、木野みさ子、下田ふみ子、田中よし子、村上千惠子等で何れも女大生である、中村恒子は裏面の情婦となり他の女等は交互に福本と情交を續けてゐたもので檢擧當時彼女等も檢擧され取調べに對しては何れも歡喜を以て福本に捧げたと云つてゐる

知名の士に匿はれて 情婦と各所を轉々
隱家から女學生が飛び出す 福本は大阪で逮捕

福本和夫が僞名して匿れてゐた家は何れも知名の士が情を知つて貸したもので其處には常に女大の學生が出入し言語に絶した醜行を恣にしてゐた、三年春美術院の審査員某畫伯の紹介で小石川區小日向水道町八九に秋山俊春と僞名し女大生中村恒子と同棲したが家主は共産黨員なる事を知り斷つた爲め五月二十日大久保百人町一二五に移轉し田中義子の標札を掲げてゐた而して同月下旬警視廳警官が右隱れ家を襲つた際家の中から妙齡の婦人が五六名も飛出し之を檢擧したが彼女等はお茶水高師三年生下河文枝、女大生上川あや子、同國下百枝等で何れも福本を信仰して醜關係を續けてゐた女と判明した、此時福本は恒子と共に早くも逃走し大津市の某醫學博士宅に身を寄せてゐたが、六月十四日恒子と喧嘩して獨り大阪に到り住吉町に借家住まゐをなし某新聞記者と僞名してゐたが同年八月八日豫て注意中の警官のため午前七時頃黨員と會見のため自動車を驅つて外出中櫻橋附近に於て逮捕された

赤い戀を語る 女子大學出
三名のうち二名までが父を裁判官に持つ

東京女子大學から出た主義者波多野操子、志賀多惠子、伊藤チヨ子の三名中前二女は何れも裁判官の令孃で、操子の父は北海道某地方裁判所から東京附近の某裁判所に轉じ更に某控訴院に轉じた人である、波多野操子(二三)は札幌市大通り西十丁目四に生れ大正十三年三月札幌高等女學校を卒業し同年四月東京女子大學に入學し在學中『呼吸器を』患ひ十五年十二月中途退學したのであるが病氣の前途を悲觀し遂に自暴自棄に陷り共産主義に身を投じ女主義者の闘士として認めらるゝに至つたものであるが檢擧された當時取調べの警官に對し『私は父の思想を悲しいものと思ひ反動的な氣分も手傳つて共産黨員となつたことに歡喜を感じてゐる』と豪語して居る

彼女は東京女子大學在學中同校の社會科學研究會、同問題會、讀書會等の團體で思想問題を研究して居たが、退學後も右諸會へ出入してゐたそのうち父は

讀書 のことで屢々彼女に干渉するので彼女は居たゝまらず無謀にも單獨で市外西大久保一二八に自分名義で一戸を借り相變らず前記の研究會へ出入してゐた、當時同町四五に柴田健と僞名して居住して帝大新人會を牛耳つてゐた是枝恭二と思想の上から友人となり戀愛に陷り遂に昨年三月是枝方へ同棲するに至つた、共産黨入黨後は主として同黨のレポーターとして働いてゐたものであると

更に志賀多惠子(二四)も亦某控訴院某部長の令孃であり、福本イズムの本尊福本和夫の

股肱とも 言ふべき志賀義雄の妻で埼玉縣岩槻町太田に生れ大正十二年三月函館高等女學校を卒業し同年四月東京女子大學に入學昭和二年四月卒業をした才媛である

女大在學中波多野女や伊藤女等と共に社會科學研究に興味を持ち卒業後實際運動に身を投じ屢々檢束留置等彼等の所謂名譽ある災厄を經て同志よりは勇敢なる婦人闘士の名を與へられるに至り其中同志の志賀と戀を語る事となり結婚したものであるが市ケ谷刑務所に收容中本年一月突然

發狂 し看守を毆打したことあり爲に保釋となつたもので目下大阪の實家に引取られてゐる

次に今一人の東京女大出身の被告伊藤チヨ子(二五)は長野縣諏訪郡湖南村南眞志野で生れ三歳の時母に死別し父は養子であつた爲め母方の祖父司村岩波佐之助方で哀れな境遇に育つた同村の小學校から諏訪高女に進み卒業してから一時郷里で小學校代用教員を勤め二年後仙臺市尚絅女學校英語専攻科へ入學し大正十四年三月卒業して四月上京東京女子大學英語専攻部に入り昭和二年二月リウマチスのため退學した

彼女は代用教員中から思想的書物に憧れ女大在學中學友達と寄宿舍内で思想問題の研究をやつたのを初めとして同校の社會科學研究會に入り讀書としてはマルクス、レニン全集等を耽讀して居りそれ以後共産黨に入らうと志した、その結果自由な生活を希望し寄宿舍を出て市外高圓寺町六一〇小澤正子方に間借し同志の學友三名と起居を共にしてゐたが、小澤方に出入する帝大生の紹介で共産黨員淺野晃と相知るに至り本郷湯島五ノ三、鶴井理髪店方二階に淺野と戀愛

同棲 を營み内縁關係を結んだ昨年三月淺野の紹介で遂に共産黨員名簿に彼の女の名を記するに至つたものである

彼女は頭腦は非常によかつたが身體が虚弱であり屢々學校を休み痼疾のリウマチスのためには常に惱まされてゐた、共産黨員の多くが肉體的に病的缺陷を有してゐることも研究すべき重大なる事柄である

『昭和五年』の走り 店頭に日記の山

巨額の運動費で 豪奢な生活
追はれ乍らも金には困らぬ 上海莫斯科から送金

【東京五日發電】共産黨一味の運動金は當局の取調べに上つたものだけでも數十萬圓に及んでゐる、今度の第三更生日本共産黨として受取つた人物は渡邊政之輔で、上海より佐野學、モスクワより山本懸藏が同志の日本の貿易商或は株式取引所仲買人等宛送金したもので金は渡邊等から首腦部に夫々分配運動費に使はれて十數名の首腦部の生活は官憲に追はれながらも金に不自由なく實に贅澤を極めたもので料亭待合等に支拂つた金だけでも莫大な額に上つて居り各所に豪遊を試みてゐた、三田村、鍋山が捕縛された本年四月二十九日(天長節當日)も赤坂の待合山竹で遊興中であつた、尙鍋山の馴染藝妓淺草千束町の「あぐり」は鍋山の逮捕されたと聞いてより座敷にも出ず悲觀してゐたと云ふ

魔の都上海が描く 虛々實々の探偵戰
同志の僞手紙でおびき出されて 首魁佐野學の逮捕

【上海五日發電】四月十六日の所謂第二次共産黨大檢擧に依り進退全く谷つた首魁佐野學は吞舟の魚を逸して血眼になつてゐる當局の嚴重なる警戒を逃れつゝ密に上海に渡來しフランス租界に接する支那町

支那宿に 身を潜め日、支、鮮、米、臺灣人等の共産黨員を糾合し資金の調達に奔走する一方再擧計畫を廻らしてゐたが、五月下旬佐野が變名を以て當時既に捕縛されてゐた東京の同志に書信を郵送した處偶々張込中の警視廳刑事の發見する所となり警視廳では直ちに上海總領事館に移牒し佐野の逮捕方を依頼し來つた、茲に於て上海總領事館は俄に色めき立ち水も漏らさぬ警戒の手を進むると同時に六月十五日午前十一時

南京路に 於いて會合したしとの僞手紙を發し、當日は同志に變裝した刑事が彼等仲間の暗號である新聞を左脇に挾み待ち受けてゐた所、時間になると一米國人がつか／＼と歩み寄りどんと突き當つて同行を求むるが如き樣子を示したが、刑事はさらぬ態で其日は其儘引返した、更に佐野に宛て先便で申送つた通り南京路に赴いた事及び佐野自身が來なかつた不信を詰り米人との顛末を述べその米人は同志らしく感ぜられたが、不安であつたので引返した

貴殿直々 でなくては不安であるから今度は十六日午後十時南市中央旅社に間違ひなく出向かれたいと再度の僞手紙を送ると同時に支那側公安局と充分の連絡を取つた、斯くて公安局私服刑事及び我總領事館員より腕利の刑事三名が手ぐすね引いて待ち受けてゐるとも知らず佐野は悠々と落着き拂つてやつて來た處を御用にしたものである

たつた一人の 滿洲出身者
大連一中から早大に入學 漢學者を父に持つ松崎簡

起訴された内唯一人の滿洲出身者である當地一中を卒へて早大政治經濟部に在つた松崎簡の實父松崎鶴夫氏は現に大連圖書館に勤務する有名な支那經典に通ずる漢學者であるが、氏を圖書館に訪へば折から研究室にてカード整理中であつたが、老の慈眼に涙を湛えて憂愁の面持にて語る

簡は中學に居る時は別に變りは無かつた樣ですが、早稻田に行つてからあんな

運動 の渦中に入つたのだと思ひます、偶々休暇に歸省する事があつても默つて居ますし全く判りませんでした、又收監されてからも半年餘りは誰も知らしてくれる者も無く其事を知らなかつた樣な次第です、御承知の通り私はたゞ古文書を漁つてゐる許りで今日の思想に對しては疎い者ですが、簡が許されて歸つてからの將來に對しては出來得る限り反省を促して叩き直して見樣と思ひますが他の親等はどんなになさるでせうかと

心配氣に 往訪の記者に相談を持ち掛けて來るのも氣の毒であつた

巡査を射つて 拳銃で自殺
第一回の檢擧から逃亡した 渡邊政之助が基隆で

【臺北五日發電】共産黨第一回の檢擧にのがれた渡邊政之助は嚴しい警網をもぐり本郷區金助町の隱れ家を脫して昨年九月十日上海に着き同年十月六日支那汽船湖北丸で臺灣基隆に入港した、水上署の派出所から與世山巡査が臨檢したが渡邊は商人風に變裝し船客名簿には東京市淺草區神吉町一ノ二〇米村新太郎(三三)と記入し與世山巡査に對しては臺北市堀田吉三と陳述しその擧動を不審がられて派出所に同行を求めて連行の途中二人が岸壁についた時渡邊は突然隱してゐた小型のピストルを發射して與世山巡査を狙擊した同巡査が昏倒したそのすきに右の男は逃走を企てたのであつたが急報を受けて駈つけた數名の警官に追跡されたので彼は自らピストルを發射して頭部を射つて自殺を計り同日午後に至り絶命した

山西から來て 貨幣を僞造
苦力小屋の本據を襲ふて 鑄型その他を押收

最近大連市内に流布されて居る僞造貨幣について沙河口署ではかねて調査中であつたところ端なくも端緒を得、同署の刑事隊は五日午前二時ごろ南山麓裏山轉山屯石材採集所苦力小屋を襲擊して大仕掛で貨幣を僞造中であつた石道街東部居住の胡芝廷(二五)の外老虎灘轉山頭居住の無職李魁元(四〇)同李廣邱蔡喜臣(三七)の四名を逮捕し既製大洋三百餘圓日本五十錢貨幣鑄型九個及び機械を押收して引揚げた彼等は最近まで山西省にて製造して居つたが、日本貨幣を製造すべく來連、夜間密かに同所において鑄造し市内にも既に百餘圓を行使して居ると

總指揮の 市川逮捕
僞稱して下宿中を

堺利彥一派の第一次共産黨の闘士であり續いて第二次五色温泉集合事件の首魁となり今回の第三次更生共産黨の總指揮である市川正一は第一回大檢擧で懲役に處せられ第二次以後巧に官憲の目を晦まし轉々浪々として身を匿してゐたが其間全國を股にしてオルガナイザーの設置を圖り地方的細胞の充實に奔走してゐたが、身の置場に窮したる彼は府下大井町馬込の田澤製綱社長島田彌兵衛の一家を自分は横濱の富豪の長男であるとて瞞着籠絡して下宿し同所を中央委員會最高首腦部として活動してゐたが、本年四月二十八日午前二時警視廳特高課浦川勞働係長以下數名が寢込みを襲ひ拳銃をつきつけて逮捕するに至つた

佐野文夫が 約四年在連
大連圖書館に

檢擧された内の一人、我國マルキシズム理論闘爭家の佐野文夫は大正七年五月より同十年六月迄滿鐵大連圖書館に勤務してゐたが當時の同僚は交々語る

佐野君は父親の佐野友三郎氏が山口圖書館長をしてゐた關係から此の圖書館に來たのですが在勤當時は酒も飲まぬ女に好かれる程な謹直な人でした、尤も頭腦明斷な事は一高に居る當時から評判で三年間圖書館に居ましたが、露西亞町獨身宿舍兒玉寮に居て默々として圖書館の仕事の傍勉強してゐた脊髓カリエスを病み内地に歸つたのですが、其後あの方面に入つて行つたのでせう、何しろお父さんは曾て乃木將軍の秘書をして居た程の謹嚴な人でしたし家柄も大變良いと聞いて居ました

一秒間四萬齣の 超高速度撮影機
電氣聽診器とゝもに 萬國工業會議で發表

【東京五日發電】四日の萬國工業會議の第二部精密機械工學部の午後の集會に於て世界に誇るに足る二つの研究が邦人に依つて發表された、一は帝大の栖原豐太郎博士に依る超高速度映畫撮影機の發明發表で之は一秒間にフイルム四萬枚分を撮影し得るもの栖原博士は之に依つて

音波を 撮影せるフイルム及びプロペラの廻轉に依つて空氣の流れが切斷せられる情況を撮影せるフイルムを寫して我學界の爲め大いに氣を吐いた

も一つの研究は東北帝大小兒科の佐藤醫學博士と同大學拔山工學博士との共同研究になつた電氣聽診器の發表で之は始め大學の學生に肺の音を聽かせる目的で作つたものであるが、成績頗る良好で豫期しなかつた微小な響音をも之に依つて聽くを得るに至つたもので醫學上効果大なる發明として我學界から驚異の眼を以て見られてゐる

小遣錢に 腕環を奪ひ
公學堂の不良生が共謀して

十三歳になる公學堂の生徒が隊長格となつて子供三名が共謀し戸外において遊戲中の子供に混つて腕輪をもぎ取り何れも入質して小使として居つた支那不良少年が五日朝沙河口署員に捕へられた

この少年は市内沙河口元町二一七沙河口公學堂一年生楊振東(一三)同元町一一三西山會分校一年生張閏紀(一二)同范東治(一二)の三名にて去る三日午後五時ごろも水源地停留所附近にて遊戲中の貯炭場備人鄭喜長男廣佐(五歳)の腕輪を窃取し逮捕當時も銀腕輪八個を所持して居つた

頭蓋骨を粉碎し 火夫の慘死
石油棧橋繫留中の 第三養老丸で椿事

近海郵船所有第三養老丸は四日鎭南浦より入港寺兒溝石油棧橋に繫留されたが、五日午前十時半頃同船火夫吉沼寅男(二八)は機關室において作業中機關クランクに挾まれ頭蓋骨を粉碎し直ちに自動車にて山縣通唐澤醫師を招じ診察をうけたが同十時四十分間に合はず絶命

通行中の人妻に 言語道斷な暴行
南關嶺の支那人農夫

大連管内南關嶺會羊圈屯三番戸農業范有發(三三)は二日午前七時ごろ南關嶺會羊圈市櫻桃溝に於て通行中の重鐵堡會四道嶺五番戸農業蘇良貴ヘ妻佐氏(三五)を甘言を以て附近の谷間に連行し暴行せんとして縊付けられ自分の腰帶で同女の兩手を縛り上げ石を以て顏面その他十數ケ所、治療二週間を要する打撲傷を負はせ人事不省に陷つたのを見濟まし前後二回に亙り暴行を加へ更に自宅に連れ歸らんとしたが、醒せぬ爲め又しても毆打出血に至らしめ亂暴にも放尿で傷口を洗ひ固く口止めして逃走したが、佐氏からの訴へにより搜査の結果五日傷害暴行犯人として大連署に引致された

浪速町燒跡へ 店舖新築勸告
大連署へ陳情

電鐵下の浦鐵商店が漸く完成するに當り最近市内浪速町通りの店舖にしてボツ／＼移轉するものがあり、なほまた浪速館が磐城町に移轉する事になれば從來大連市の銀座と謳つた浪速町も著るしくさびれ、ひいては二十數年の殷賑を誇つた同町一般店舖の繁榮にも影響するが、最も同町の肝腎な三丁目の勸商場の燒け跡が一年餘經た今日依然その儘であり、同地の所有者岸田正記氏は未だ何等家屋を建てる模樣も無く、あまつさへ最近同地所を支那人に賣却するとの風評さへ生ずるに至つたので、浪速町々會役員は豫てより／＼協議中のところ四日午後今中洋行主、鈴木呉服店主ほか町會代表五名大連署原田保安主任を訪れ、浪速町通繁榮のために同燒跡に早く店舖を新築する樣岸田氏に勸告して貰ひたいと陳情した

浦和高校の 同盟休校
父兄會も生徒側支持

【浦和五日發電】浦和高等學校の盟休事件は學校當局の態度强硬で三日夜同校卒業生の折衝委員十名と茨木校長の會見に於て校長は學生側の要求を突撥ねたので事態急變し生徒側は四日朝來先鋒等と愼重協議を重ね犧牲者を出す時は飽くまで學校に對抗することを申し合はせた、一方父兄會の態度も生徒側支持の傾向あり結局校長及び一部教授の不信任問題に迄及ぶらしい

大連の小賣物價 やゝ低落す
前月より一分二厘方
十月末現在＝大連商議調査

緊縮節約で購買力の減退と反比例し前月末の市內小賣物價は三毛方の騰貴を示したが大連商議調査による十月末現在物價は調査品目五十種中前月に比し騰貴二種、低落八種、保合四十種にて總平均に於て一分二厘の低落、前年同期に比し三分六厘の低落を告げた、即ち前月末騰貴の原因は端境期で白米の在庫及び出廻り拂底で騰貴した爲めであるが、本月は新米出廻りで小賣値の下落となり物價總平均に於て低落を告げたものである、試みに品別に騰落を示せば左の如し

騰貴 糯米、玉葱

低落 白米（朝鮮特等、滿洲特等、同一等）馬鈴薯、牛肉（ロース）干瓢、豆腐、晒木綿

保合 押麥、大豆、小豆、牛蒡、麥粉、清酒、麥酒、茶、醬油、味噌、砂糖、鰹節、食鹽、牛肉（上肉、中肉、並肉）豚肉、鷄肉、鷄卵、牛乳、煉乳、澤庵、梅干、椎茸、高野豆腐、瓦斯モス、モスリン、晒天竺、ネル、木炭、薪、燐寸、半紙、塵紙

更に類別に依る騰落を前月末及び前年同期を一〇〇とした指數にて表示すれば左の如し

類別	前年末	前年同期
穀類蔬菜類十一品	九九、三	九八、三
嗜好品及調味料十二品	一〇〇、〇	九七、一
肉類九品	九八、八	九五、四
雜食料品七品	九五、〇	九三、九
衣料品五品	九九、二	九四、二
雜品六品	一〇〇、〇	九七、三
總平均	九八、八	九六、四

値下げに怖え 營林署の撤廢論
安義木材商間に擡頭

新義州營林署の製材價格値下の爲極度な採算製材をして不振の現狀切拔に腐心して居る安義木材業者に大なる影響を與ふるに至り、民業存立上から此際官營の撤廢說が再燃するに至つた、即ち或一部の木材業者は

本年五月營林署が一割の値下げをしたので民間業者も種々苦心の結果これと對抗する處迄行つたが又復今回の値下げで今度は

民間側は現在の營林署には追從し得るのは困難で結局は民間業者が死の道を辿る外なく進んでも倒れ此儘でも行詰る現在であるのでどうあつても營林署製材業者の存在を否認する以外に途はなく即ち營林署の撤廢論の具體化である

と言ふに在り不況の深襲につれ漸次不滿の聲が增すものと見られてゐる

充分整つた 埠頭の準備
貨車配給と相俟つて 特產物出廻りの用意

愈々特產出廻り期に入り滿鐵埠頭においては本年度繁忙期における貨車の運用及び作業に對し基本計畫を制定し來る十日よりこれを施行する事となつた

即ち輸入貨物は百五十萬噸、輸出量中貨物では石炭二百九十五萬四千噸（貨物炭）六十四萬噸（焚料炭）その他五百六十二萬二千噸、總計九百二十一萬六千噸の豫定で、本數量は既往の增加率及び鐵道部貨物輸送計畫を基準とし

輸出貨物 は三年度實績に自然增加五%、更に時局の爲東支南行貨物增加十三萬九千噸を加算し、石炭は販賣課計畫數量たる旅順埠頭第二バース竣工の曉は一日約三千噸の船積能力あり貨車は一日に百輛宛振向けの豫定なれば旅順向け分は大數量より差引かるゝ筈である、輸入貨物は三年度に於て中國時局及關稅引上に伴ふ經濟界の變調が原因して著しく增加し居るが本年度も

此儘順調 に進むものと見て二十%の增加を見越したるものである

又本期における品種別貨物繰替豫想數量に袋物三百五十八萬噸、豆粕百十萬四千噸、雜貨六十三萬五千噸・計五百三十一萬九千噸にて本期當數量中豆粕は內地及び臺灣の需要減少のため三年度實績數量其の儘に計畫し、袋物は歐米向け原豆輸出盛況を見越し三年度實績に五%增加率を雜貨は對支貿易順調なるを見込み同じく五%の增加率を見込みたるものに更に時局の爲め東支南行貨物の增加豫想を加算したものである、尙時局による東支南行貨物の增加豫想は豆粕三十三萬二千噸、袋物百五萬八千噸である

重要商品の大勢
十月中は低落氣味
棉花―砂糖―小麥

國際的各種重要商品は十月中に一齊安を演じた、これはニューヨーク株式が續落し、更に下旬に至つて未曾有の大慘落を演じた爲めである、併し月末に至り株式市場は大分落付き、且つイングランド銀行及ニューヨーク準備聯邦銀行が一齊に利下げをした爲、各種商品市場も好影響を受けるであらう

棉花は下落

棉花相場は上旬は手堅かつたが中旬以降漸落し、遂に今季の最安値に落込んだ、この原因は

一、八日に發表された政府の新棉收穫豫想が一般の期待よりも多かつたこと

一、南部棉產地の天候が良く、棉花の摘取り及び市場への積出しが盛んになつたこと

一、株式の續落

右の事情で十月初め十九セント一五迄示してゐたニューヨークの現物相場は下旬には十八セント丁度迄に下落した、昨年同日より一セント三五安である、八日に發表された政府の新棉收穫豫想は千四百九十一萬五千俵は世界の米棉需要額を充たすに足らない、然し目下新棉の出廻り期にあり、農家の賣り急ぎによつて、相場は斯く崩されてゐるのである、そこで農事局は棉作者に棉の手持ちをなさしむべく、棉作者に一封度十六セント迄貸付けるに決した、この結果相場は一時奔騰したが、株式、穀物市場の崩落に押れて又復下落した、然し根本の需給統計が强氣なのであるから、前記の一時的軟材料が去つたら相場は追々見直すであらう

砂糖は伸惱み

砂糖相場は初め手堅い成行を示した、これはキューバの共同輸出機關による輸出統制が引續き良く行はれてゐる爲めである、然し中旬以降は反落歩調に轉じた、之れはアメリカの關稅引上げ問題が怪しくなり、之れに連れて需要が減退した爲である、又株式市場の崩落も大いに影響してゐる、而して十月末の相場は二セント〇六で、一時の高値より四分の一セント安である、然し昨年の十月末と同値である、目下市場で注意を惹いて居るのは、キューバが製糖開始期を一ケ月半遲らして來年一月十五日とするかどうかである、製糖開始期を遲らすことは減產を意味するもので、又一部ではキューバは新糖の生產額を四百五十萬トン見當に制限するであらうとも云はれてゐる、本年のキューバ糖產額は五百十五萬六千トンであつた、一方月末に發表されたリヒト氏の第二回ヨーロッパ甜菜糖生產豫想は八百十七萬四千トンと、前回豫想よりは二萬トン增加したが、昨年の實收高よりは三十萬トン近くの減少である

小麥は反落

小麥相場は初め手堅い成行を示したが、中旬以降反落歩調を示し特に下旬には著るしく軟調を呈し、シカゴ十二月相場は高値より十五仙近くも安値を示したこの原因は

一、アルゼンチンが海外で盛んに安賣りし、その結果海外需要がないこと

一、株式市場が崩落したこと

然しその後聯邦農事局が相場安定の爲資金の貸付をなす旨發表したのと株式の反撥により、相場は引戾した、而して月末には一ドル二十八セントに戾してゐる、九月末には一ドル三十五セント七五、昨年十月末は一ドル十六セント二五であつた、目下小麥市場は北米大陸の新麥出廻り增加と、海外に於けるアルゼンチン小麥の競爭によつて伸惱んでゐるが、世界の需給の大勢は決して惡くない、大統領フーヴァー氏も聲明した如く、「今期の世界小麥收穫高は前期より五億ブッセル減收の見込で、今期末即ち來年六月末の持越尙は頗る少いであらう」聯邦農事局が穀物共同販賣組合に一億ドル貸付け小麥の手持ちをなさしめるに決したのも「現在の相場が安過ぎる」との意見に基くのである。

當市場開設以來の 標金の新高値
鈔票は三圓臺割れ

金解禁氣構へ濃厚となり日米爲替は四十八弗十六分の五と（八分の一高）を入れ、昭和二年四月以來の新高値に躍進し、上海標金も亦閻錫山副司令となり時局も和平氣運に傾きつゝあるを眺め前日前場引値四百二十五兩六が五日前場は四百二十八兩丁度と大正十五年十月以來の新高値にて寄り四百二十九兩一迄暴騰し、四百二十八兩四と止め、當錢鈔市場開始以來の新高値を演出したので、地場鈔票は遂に三圓臺を割り期近八十二圓七十錢、遠期八十二圓八十錢と寄り期近、遠期共に八十二圓五十錢と止め大正十五年十月以來の新安値に暴落した、鈔票は材料から觀測すれば約一圓位の高値にあるので目先き相當の安値を辿るだらうと見られてゐる

船舶金融問題
民間側の意見を參酌の上 折衷案を作成か

【東京五日發電】國際貸借改善審議會は四日午後一時半から首相官邸に開催船舶金融問題の審議に入り先づ民間船舶業者を代表し古川（三井物產）石田（太洋海運）白木（山下汽船）三委員より

外國と對抗し行くためには船舶關稅を撤廢すべし

との意見開陳あり、次で今岡委員（浦賀ドック）は造船業者の立場より船舶金融必要論あり午後四時散會した、なほ船舶金融に關する具體的方法としては藏相案、大藏省銀行局案、政府側の案もあるが特別委員會では民間側の意向を充分聽取討論の上大藏、遞信、民間の三者の意見を基礎に第三者の立場の鄉男、深井日銀副總裁に答申案の作成をなさしむることになるらう

大連輸組成績

大連輸入組合十月中の貸出は信用貸二十九萬二百四圓、回收二十六萬六千八百三十九圓にて前月に比し貸出一萬五千百五十二圓回收は五萬四千四百四十二圓と何れも減少した、擔保貸は三千五百圓、回

經濟漫畫

「此の堰を開けるに凡てが好都合に進んで來た◉時期を明言しても宜しい」とこの爺さんは云ひながらも却々本音を吐かない。見物のお歷々の衆は手に汗握りながらシビレを切らして御座る「一月かな？二月かな？」

滿洲蠶絲が 柞蠶の企業化
解紓法に成功して 明年度秋繭五百萬粒を購入

滿鐵では從來から滿洲產柞蠶に就き研究を進め既に解紓法、糸質染色法等に關しては中央試驗所に於て試驗の結果良好な成績を收め昨年より愈々滿洲產繭を原料とする製糸業の企業化試驗に着手し滿洲蠶糸旅順工場に依囑して飼育法並に從來の支那式解紓法を改良し、絲質を低下せしめざる內地式解紓法を採用して

試驗の結果 內地製柞蠶絲に遜色なき優良品の製出に成功したが右の成績に鑑み滿洲蠶絲では明年度に於て約五百萬粒の本年產秋繭を購入して企業化の第一步を踏み出すこととなり其結果は各方面から注目されてゐる

現在滿洲產柞蠶糸は內地向年約千五百萬圓（粒二厘）の輸出を見つゝあり、大部分絹紬原料、縮緬の緯糸等に用ひられ十六貫八百圓內外（十割關稅を含む）であるが之を內地柞蠶糸の約二千圓、絹糸の千三百圓乃至千五百圓、人絹の約三百圓に較べると非常に好望な前途を有するものであるが唯從來の

苛性曹達 を使用する支那式解紓法による時は著しく糸質を低下し價格も判安を餘儀なくされてゐるもので目下試驗中の內地式改良解紓法によれば光澤、强度、其他糸質は內地品や天然絹糸と優劣なく更に大量輸出の見込つけば飛行機の翼用等として價格、販路に於ても頗る有望な前途を有するものであると

米穀檢查激增
十月中八千石

十月中に於ける全滿米穀同業組合の米穀檢查狀況は新穀の出廻り漸く順調となり取引旺盛期に入りたると內地輸出急增し且殆んど總て檢查米を輸出するに至りたる結果俄然受檢石數增加し本月は八、四六一石に達し前月三、六一七石に比し四、八四四石の增加である尙ほ前年同月の五、六三三石に比し二、八二八石を增加した、之れ本年度作柄良好にして價格低廉なる爲め輸出米急增の爲である、本月中に於ける檢查米數量左の如し（單位石）

地名	種別	數量
撫順	白	一、四二八・〇〇
大連	白	七六八・〇〇
安東	白	四、三九七・八〇
長春	白	一、七七七・二〇
	玄	九〇・〇〇
月計		八、四六一・〇〇
累計		一六〇、一三九・二〇
內玄米		三二、三五七・七斗

經濟往來

◇緊縮の强制執行　長野縣の伊那工區では今度懷友會を組織し大に緊縮振りを發揮しやうと云ふので今後會員が芝居や活動見物に行つた場合は入場料の五割を寄附せしめ又贅澤品を買つた際も奢侈稅として五割を徵收、料理屋登樓も同樣……その金は會員の弔慰見舞等に充當すると

◇惡仲買兎を走らす　長野縣下では一頃兎熱に囃され我れも〱と兎を飼つたものだが最近はメツキリ下火になつて仕舞つた、これはアメリカへの輸出相場の下落ばかりでなく惡仲買人が踏倒し同樣に買出すので手間賃もない狀態である、縣でも捨て置けず縣農會で一手販賣をやる計畫を立てゝ居る

◇山鯨汐を吹く　遠州電鐵の電車が鰻田原を進行中附近の山中に數頭の鯨が汐を吹いて居るのを發見し乘客一同大騷ぎ、多分蜃氣樓だらうとのこと

◇飛行機で鰻登り　靜岡、愛知、三重縣等の養鰻業者は最近種鰻の不足で弱り拔いて居る、從來上海から稚鰻を取寄せる計畫を立てたが一週間も要するので斃死して實行することが出來なかつた、そこでこんどは農林省が一肌拔いで飛行機で上海から輸入する計畫を立てた

黃塵

◇…千九百年までの滿洲の貿易は二千萬海關兩であつたものが日本が滿鐵を經營してからは六億七千萬兩の貿易となり過去二十年前に比すると滿洲における支那住民も倍加してゐる、日本が投資したお蔭である。

◇…而も太平洋會議で支那側代表は日本の投資は心理的に支那を壓迫すると論ず。

◇…蓋し錯覺による心理的の壓迫と言ふ意味であらう。

◇…又ソロ官銀號の活躍始まる、武力と資本を併用する世界無比の暴君的資本國である。

◇…心理的にも經濟的にも日國農民と外商を壓迫することこれより甚だしきは無い。

◇…自分の事は棚に上げてずいぶん無茶を言ふ國民ではある。

御斷り　「市營市場の改善問題」は都合に依り本日休載します

市況

特產　銀の臺割れて一般强調

銀市の三圓臺割れを眺めて一般手堅く大引、現物大豆は油坊三十車益生德、瓜谷、三菱、鼎新昌で二十車、豆粕は三井、瓜谷、日清で三萬枚の手合はせ、今日の油坊生產高は三萬八千枚、操業工場は十七軒

◇定期前場（銀建）

▲大豆（堅調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	六六一〇	六五九〇	六六一〇
十二月末	[illegible]	六六四〇	六六二〇	六六四〇
一月末	六六三〇	六六四〇	六六三〇	六六四〇
二月末	六六六〇	六六六〇	六六六〇	六六六〇
三月末	六六七〇	六六七〇	六六九〇	六六九〇

出來高 二百三十車

▲豆粕（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	二三〇〇	二三〇〇	二三〇〇	二三〇〇
一月限	二三〇五	二三〇五	二三〇五	二三〇五
二月限	二三一〇	二三一〇	二三一〇	二三一〇
三月限	二三一五	二三一五	二三一五	二三一五

出來高 八萬一千枚

▲豆油（强弱區々）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	一八四〇	一八四〇	一八四〇	一八四〇
一月限	一八四五	一八四五	一八四五	一八四五

出來高 三千箱

▲高粱（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	四一一〇	四一三〇	四一一〇	四一三〇
十二月末	四〇一〇	四〇三〇	四〇一〇	四〇三〇
一月末	四〇一〇	四〇三〇	四〇一〇	四〇一〇
二月末	四〇三〇	四〇五〇	四〇三〇	四〇五〇
三月末	四〇七〇	四〇八〇	四〇七〇	四〇七〇

出來高 七十九車

▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）

品目	寄付	大引
混保大豆（袋込）	六五九〇	六五二〇
混保大豆（裸物）	六三四〇	六三四〇
出來高	五十車	
普通大豆 袋込	六五五〇	六五五〇
出來高	一車	
豆粕	二一九五	二一二〇
出來高	三萬枚	
豆油	一八六〇	一八五五
出來高	一千五百箱	
高粱	四三三〇	四三四〇
出來高	五車	
包米	（出來不申）	

定期喰合高（四日帳入）（前日對比△印減）

品目	喰合高	前日對比
大豆	六二八三車	△六九車
高粱	三〇四六車	四七車
豆粕	三五二〇千枚	一五七千枚
豆油	一二一〇〇百箱	△五百箱

市場電報（五日）

銀塊及爲替

品目	相場
倫敦銀塊	二三片十六分十五
同 先物	二三片八分一
紐育銀塊	四九仙八分七
孟買銀塊	五二留比二分一
英米爲替	四弗八七仙十六分十三
米日爲替	四八弗十六分七
米支爲替	[illegible]

棉花　●米棉（換算五五錢安）

限月	相場
現物	一七仙九〇
十月	一七仙七〇
十二月	一七仙八〇
一月	一八仙一〇
三月	一八仙三六
五月	一八仙四四

●印棉

銘柄	相場
ベンゴール	二三五留比
ヴローチ	三三三留比
オーラム	二六四留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	八〇、一〇	七九、九〇
大新	六六、〇〇	六六、四〇
鐘紡	二三九、五〇	二三九、七〇
鐘新	一〇四、六〇	一〇五、一〇
日糖	六一、四〇	—
郵船	—	—
東新	一二四、六〇	一二五、四〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	一三七、三〇	一三七、八〇
東新	一二五、四〇	一二五、八〇
五品 當	一三一〇	一三一〇
五品 中	一三〇〇	—
五品 先	一三二〇	—
豆新 當	—	—
豆新 中	—	—
豆新 先	—	—

同（短期）	新東	五品
寄値	一二五六〇	一三〇〇
引値	一二五二〇	—
高値	一二六〇〇	—
安値	一二五〇〇	—

大阪期米（前場寄／前場引）　當限・中限・先限　[illegible]

東京期米（前場寄／前場引）　當限・中限・先限　[illegible]

大阪綿糸（前場寄／前場引）　十一月・十二月・一月・二月・三月・四月・五月　[illegible]

大阪棉花　寄付・大引　[illegible]

神戶豆粕（前場一節）　當限・先限　[illegible]

横濱生糸（前一節／前二節）　十一月・十二月・一月・二月・三月・四月　[illegible]

印度麻袋　鐵筋直積 三五留比四分一　青筋直積 三八留比四分三　爲替相場 一三一留比三分一

商品　前場

麻袋（續騰）產地靑四分の一鐵一留比高千出別電直積三十五留比二分の一先積三十五留比四分の一と益々好調に當市もこれにつれて各限共二厘方の續騰を示した現三十四錢八厘十一月三十四錢五厘十

◇定期取引（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	八二七〇	八二八〇	八二五〇	八二五〇
遠期	八二八〇	八二八五	八二五〇	八二五〇

出來高（期近 五百五十一萬圓／遠期 五百七十五萬圓）

◇現物取引（單位錢）

時	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	八二六五	一二七九五	一四二五
十時	八二七〇	一二七九五	一四二〇
十一時	八二六五	一二八九五	一四二〇
十二時	八二四五	一二六八五	一四二五

出來高（銀對金 卅二萬三千圓／銀對洋 一萬九千圓）

錢鈔　標金の新高値で鈔票臺割

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は廿三片十六分の十五と（同事）先物は廿三片八分の一安、孟買銀塊は五十二留比二分の一と（八分の一高）紐育は四十九仙八分の七と（十六分の一高）米日は四十八弗十六分の七と（同事）英米クロスは八十七仙十六分の十三と（十六分の三安）米支は五十五弗八分の一と（十六分の一高）標金は四百二十八兩丁度と寄り廿八兩四と止め當市の銀價は暴落を呈した

株式　內地株續騰に地場も强保合

今朝北濱諸株は一齊高新東短期は二圓三十錢高の新高値に續騰を示したので當市の五品も定期保合ながら直キは二三十錢高新豆錢鈔は二十錢高の强保合商狀を呈した現物の大新は九十錢高新東は寄二圓三十錢高引二圓高鐘新六十錢高出來高定期五百五十枚現物一千六十枚

前場　◇定期（當限・中限・先限）　五品・新豆・錢鈔・新東・滿鐵新・五品　[illegible]

◇現物（甲部）　[illegible]

◇現物（乙部）　[illegible]

後場（保合）　[illegible]

◇爲替及受渡日步　[illegible]

◇定期　銘柄 約定期 値段 梱數

銘柄	約定期	値段	梱數
禍助	二月限	一九一四	二〇
同	同	一九〇九	二〇
同	三月限	一九三五	一〇
同	同	一九三〇	二〇

出來高 七十梱

麥粉（出來不申）

綿糸布（保合）米棉低落印棉保合米日十六分の三高銀塊同事當地銀票四五十錢安に地場氣乘らず定期は小一圓安を示した

二月三十二錢六厘一月三十一錢八厘二月三十一錢六厘二月三十一錢五厘見當

豆

材料薄にて昨後場保合商狀を呈したる氣先今朝銀市の八十三圓臺割れを眺め各品共に一齊高を呈した▲官銀號では今年も亦例の特產買占めを武力の背景を以て開始したさうだ▲それにつき大連取引人組合書記の荻原氏は▲毎年やつてゐることですから特筆すべきことではないでしようが實に困つたことです▲しかし又やると云ふ豫想はつけてゐたことですから當地では大した影響は受けまいと思ひますと語つてゐた▲例の奉天取引所原田君は奉天取引所特產上場につき大洋を以て取引をしたいと言つてゐるさうだ▲當地の某有力取引人は曰く原田君は奉信のみのことを考へ大局を見ずに困る▲勝手者よ汝の名は原田專務と言ひたくなると

株

今朝大阪は鉄株共一圓摑みの續騰を經じ新東も騰勢を續けて百十五圓臺の新高値に躍進する等內地は久し振りに單調を破つて緊張した相場振りを示してゐる▲金解禁控への我財界にとつて外國の金利低下傾向、貿易の好調は何としても喜ぶべき現象であらねばならぬ、更に藏相の解禁時期に關し暗示的な言辭も或種の氣迷ひを打破する意味において好感さるべき材料であらう▲長い間不安狀態の裡に低迷を續けて來た相場だけに機會さへあれば上向きたい氣分にあるやうである▲解禁斷行議會の解散等前途には可なり波瀾含みの材料が橫つてゐるが目先は當分騰勢を持續しさうな氣味である。

銀

今朝の海外材料としての倫敦同事、紐育八分の一安、孟買八分の一高と區々を入れ▲爲替は解禁氣構へ濃厚で日米は四十八弗十六分の五と（八分の一高）を入れ▲上海標金は四百二十八兩丁度と寄り廿九兩一迄暴騰し廿八兩四と當錢鈔市場開始以來の新高値に躍進した▲地場鈔票は物替高、標金の暴騰を眺め三圓臺を割り大正十五年十月以來の新安値を演出した▲解禁は二月頃の豫想で新高値に躍進しつゝある！又時局も閻錫山の副司令受諾等で和平氣運に傾きつゝあるので地場鈔票は目先き一段と新安値を演出するだらうと觀測されてゐる▲百數の大宮人はいとまあれや高崎の殿人標金の午ドンの時をめがけて市場視察に行き給ふ▲競馬でもよく御視察遊ばす爲めであらう。

株式出來高（五日）

定期	一、七〇〇枚
現物	四八〇枚
合計	二、一八〇枚

奧地市況（五日前場）　特產 ▲大豆　寄付 大引

錢鈔（開原・長春・哈爾賓・公主嶺 各 十一月限・十二月限・一月限）　▲高粱　▲小麥　[illegible]

錢鈔　奉天（奉票）現物・先限、開原（奉票）現物・先限、同（鈔票）現物・先限、安東（期近・遠期）、鐵平銀、哈爾賓（大洋）現物　[illegible]

手形交換高（五日）

	枚數	金額
金	一、一三三枚	三、七三九、六九九圓
銀	四三〇枚	一、六八九、六三一圓

上海爲替情報

【上海五日發電】昨日の藏相の演說は特に米國側に好感、日米高橫濱正金建値高にいよ〱解禁氣構へ濃厚朝日棉、東洋棉外國デマンドあり引續き大連筋賣るも三井外日本側銀行圓十二月もの八十七兩十六分の十三、一月もの八十七兩八分の五見當よく買ひ銀行向商內多く滙豐、麥加利買ひ、滙豐は英十一片八分七圓買ひポンド賣り標金東和銀行、恒興、志豐永賣アト恒興、順利、源興永買ひ大阪高に上げたるも引前三井外圓十二月もの八十八兩丁度少し賣りて伸惱む一般支那人は時局及び輸出時期の關係に値頃觀より高値警戒し居るため一氣には伸び難きも日米は銀よりみて賣りも出來ず結局銀行の採算買によりヂリ高と思はる

上海標金

寄値	四二八兩〇
高値	四二九兩一
安値	四二七兩四
引値	四二八兩四

爲替相場（五日正午）

正金（銀勘定）

日本向參着賣（銀買）	八三圓〇〇
同 十五日買（同）	八三圓〇〇
上海向參着賣（銀買）	七二兩五五
倫敦向電信賣（銀）	一志七片卅二分十七
同 二ケ月買（同）	一志八片卅二分三

正金（金勘定）

倫敦向電信賣（圓）	二志十一片十六分十三
信用付二月買（同）	二志〇片八分三
米國向電信賣（百圓）	四八弗八分三
同 九十日拂買（同）	四九弗八分五

鮮銀（金勘定）

倫敦向電信賣（同）	二志十一片十六分十三
同 二ケ月買（同）	二志〇片十六分七
紐育向電信賣（金買）	四八弗十六分七
上海向電信賣（金買）	八七兩二分一
同 賣（銀買）	八四圓二五
日本向電信賣（銀買）	八三圓八〇
同 十五日拂買（同）	八三圓一〇

平安異香 (160)

葉多默太郎 作
中一彌 畫

くゞつの群(三)

その踊子は、こんな情ない姿を殊におつねに見られるのが悲しいらしかつた。

おつねはそれに氣がつくと、松の幹から下りて、人垣の陰に跼んで踊りの濟むのを待つた。

囃して音樂が高調に達して、太鼓が裂けんばかりに叫び、鉦が自棄に甲高くなり、踊り女の奇聲が聞え、見物がわつと鬨聲を擧げた。

そしてそれと共に全てが終つて、見物の人垣がぞろぞろと崩れ出した。

見ると、太鼓を打つてゐた男と鉦を鳴らしてゐた十四五の少年と、それから踊つてゐた大根のやうに蒼白い男との三人は、銘々桝のやうな木の凾を持つて散つて行く見物の後を追ひ、踊り女はぺつたり木凾に體を投げ出して、汗を拭きぞくぞくふくらかな肩を波うたせてゐるのだが、例の若い踊り女だけは松の根につゝましく坐つて、やはりおつねが氣になるらしく、そうつとあたりを見廻してゐるのだつた。

それへ、おつねは寄つて行つた。そして、

「久しぶりね、隨分……」

聲をかけると、娘は眞赤になつて俯向いてしまふ。

「なにもお前さん、そんなに恥しがることはないんだよ。しやんとして話しておくれな。わたしや會つて嬉しいんだから——でもよく覺えてゐるでせう。たつたあの時一度會つたきりのお前さんだが、わたしや決して忘れない、物覺えがいゝからね——名は、かうつと、さち——さうだ幸さんだつたね、たしか」

おゝ、たしかにこれは幸蒔繪是信の娘幸、そして宮部三郎春光の心であり生命である愛人の幸だつた。

それにしても、その幸が、どうしてこんな哀れな境遇に落ちて今時分、このあたりを彷徨うてゐるのであらう?

幸は旅窶れのした頸筋を見せて萎れた花のやうに俯向いてゐる。

踊女の一人は、砂上に手枕になつて[illegible]を眺めながら、何か小聲で歌つてゐる。歌つてゐるかと思ふと、狂人のやうに聲を立てゝ笑ふ。

一人は、砂に脚を投出し、松の幹にぐつたりと寄かゝつて、じつと眼を閉ぢてゐるが、その眼を開けば、瞳に深い憂愁が籠められてゐるであらうと思はせて、憂鬱な影が、その額に頰に漂ふてゐる。

おつねは、この二人の踊子を一わたり見たばかりで、直ぐ幸へ馴れ馴れしく寄り添つて勞るやうにその手をとつた。

「どうしてこんな事になつてゐるのだね。わたしや不思議で仕方がないよ。家へ歸つて、何とかいふ懸しい人と一緒になつて、いゝ按排に暮してゐることゝばかり思つてゐたんのに」

「御親切に、いろいろ有難うございました」

靜かな聲で、幸はさういふ。

「何をいつてゐるのだね。今頃禮など言つて貰つたつて仕方がないぢやないか。だから生娘は面倒臭い——もともとあの時、何も見ず知らずのお前さんが可哀さうだの何のと思つたわけではありやしない。勸修寺の殿様に思ひつかせてゐるのが憎らしいので逃してやつたまでのことさ。だが、やつぱり駄目だつたよ。あたしや殺されるやうな目にあはされて、やつぱり放り出されてしまつた」

「濟みません」

「また、そんな事をいふ。何もお前さん——じれつたいね、あたしの心持が分らない——だが、まあそんな事はどうでもいゝとして、あの時拔け道から出ることは出たのだらうね」

「えゝ、出ました」

「鬼子母神さまの床下へ出たでせう?」

「えゝさうです」

「それからどうしたの?家へ歸らなかつたの?」

社の前で突然ざんげら髮の怖ろしげな男につかまつて、ある淋しい家に連れこまれ、その男が奥へ入ると入れ代りに出て來た男が、このくゞつ師の親方妻向の陣十郎だつたのだが、幸は何故か口を噤んで話さなかつた。

ふと見ると、おつねの背後に默つて一人の男が立つてゐる。

早くも各社が 新春の仕度

正月も早あと二ヶ月各映畫會社ではモウ新春の仕度をはじめた先づマキノでは既に澤村國太郎主演「影法師」オールスターキャスト「浪人街」第四話、南光明主演「羅生門」オールスターキャスト「天保水滸傳」等がとり揃へられ日活は着々準備を進てゐるが大河内傳次郎主演「赤穂浪士」續篇、村田實監督オールスターキャスト「摩天樓」(愛慾篇)は封切される筈、松竹は種々計畫中で十一月上旬には確定するだらうが林長二郎主演「時勢は移る」阪妻の「からす組」も初春のものとならう、帝キネは百々之助、明石緑郎、藤間林太郎、松本泰輔等の主演ものを豫定中だがまだ發表に至らない

噂話

朝博で相當よいあたりを見せて來た羽田歌舞劇は愈々今夜から大連劇場で開演するが▲五日間大劇で打つてから協和會館で二日打ち▲それから内地へは歸らずに沿線へ出るとの事▲昨日大日活館用のシンプレックスが浪速館に着荷し又演藝館でもすでにシンプレックスを註文したとの事▲そこで「やれシンプレックス、それシンプレックス」と、まるでシンプレックスの外交員の様になつて宣傳して居た某氏の鼻は益々高くなるわけ

◇妙國寺事變◇ (浪速館上映中) 明治元年二月泉州堺に於て、暴戻無禮の佛艦水兵隊と兵火を交へ、遂に國難外交の犠牲となつた土州藩士の血涙物語。寫眞は鳥羽陽之助の八番隊長箕浦猪吉

地方大會の第一聲 政友會、先づ青森で擧ぐ
◇—參會黨員三千餘名、頗る盛會

【青森五日發電】政友會東北大會は五日午後一時より青森市公會堂に於て開會、本部より犬養總裁以下三土前藏相、東、堀切、島田、若宮、山口(義)の各代議士の特派ありて地方大會の第一聲を擧げた、來會者東北所屬の代議士四十餘名並に黨員三千餘名に達し會場は立錐の餘地も無い、東代議士會長席につき宣言決議を可決し犬養總裁祝辭を述べ終つて兩陛下の萬歳を三唱、次で政友會の萬歳を三唱し大いに野黨振りを發揮し大會を閉ぢたが、午後六時よりは歌舞伎座と有樂座の二ヶ所で政談演說會を催し三土氏以下各特派員交々熱辯を振つた

決議

一、積極的產業政策を遂行す
一、國防の整備と行政及び官業の整理を斷行す
一、兩稅委讓實現の階梯として地租營業收益稅其の他國民の負擔を輕減する
一、中小生業を擁護し國民生活の安定を期す
一、各種基礎產業の統制と無駄排除を實行し以つて能率の增進を期す
一、選擧を廓清し選擧法の改正を期す

宣言

現內閣成りて玆に四月獨斷專行國民の心を離れて官僚的施設を恣まゝにし煽動、宣傳、口說に巧みにして實行を裏切り秕政百出して停止する處を知らざらんとす、今にして之を傍觀せんか或は恐る國家百年の大計を誤らん事を、現內閣が金解禁を政策の中軸とし不合理なる財政緊縮と消費節約とを以て唯一絕對の準備政策とするは既に其の根本を誤るもの、而かも功を急遽に收めんとし徒らに目前の消極に沒頭せる結果產業を不振に陷れ失業者を激增し人心を不安に導きたるは重大なる失政なり、殊に準備既に成れりとなし近く金解禁を斷行せんとするは無暴の甚だしきものと云ふべし、抑々國家の豫算は一ありて二なし既に兩院に於て協贊したる昭和四年度豫算に對して實行豫算を作成し恣に根本的斧鉞を加へ而も產業發展の基礎たる新規事業に對して概ね之を削除す、之實に憲法が明定せる議會の權限を冒瀆し憲法蹂躙の罪を犯せるものなり、野に在りては議會中心主義を叫び一度朝に立つや議會を無視して此の暴擧を敢てす、之に加ふるに地方自治體に命じて濫りに豫算の緊縮を强行せしめ爲に監督權の範圍を超えて地方自治權を侵害し恬として顧みるところなし、吾人は現內閣が果して國民と共に政治を行はんとする誠意あるやを疑ひ併せて立憲政治か專制政治の混淆を痛擊せずんばあらず、曩に現內閣は國情已むを得ざるものありとして官吏減俸を決定し濱口首相は堂々たる聲明書を發表せり、而かも僅か一週日下僚の反對に會し平然として之を撤回し何等責任の歸趨を知らざるが如し、斯くの如くして綱紀の肅正責任政治の實何れに在りや、又斯くの如くして果して範を國民に示せるものとなすや、現內閣は徹頭徹尾悲觀主義に墮せるの結果國運發展の現狀國民生活の向上を顧示せず、事每に財政整理の犧牲を中產以下の大衆に求めて以て金權者流の擁護をなさんとす之が爲く進取の急務を閑却し國を擧げて退嬰萎縮せしむるものに非ずして何ぞや、其れ生產經濟の發達を基調とする經濟政策を遂行し軍制を整理して國防の經濟化を圖り行政を改革して其の運用を簡易化し各種基礎產業を實行し以て能率增進を實現すると共に一面國民負擔の輕減と多數階級の福利を增進するは我黨の提唱するところにして刻下の急務國民の要望一に懸りて玆に存することを疑はず敢て宣す

國運進展は 國民の元氣に基く
犬養總裁の演說要旨

【青森五日發電】政友會東北大會に於ける犬養總裁の演說要旨左の如し

我が國は目下內外共に多難の時代にして玆に善處し進んで國家の進運を開拓するは我黨の責任である、この爲め諸君と共に我黨創立當初の精神に顧み公明質實の心を持し時代の**要求に**應ずる政治を目標とし諸般の改善を行ふべきである抑々世界の平和と人類の幸福とは宇內を通じて現代の要求にして此爲め國際聯盟結ばれ更に來年一月には軍縮會議が開催されるのである、世界平和の大目的に對しては我が國は衷心より之に贊同し其の大精神貫徹に向ひ列國と協調し、殊に我國と一層密接な關係に在る隣邦支那に就ても我黨は東洋の平和と支那國民の**幸福と**を根本とし、唇齒輔車の關係を進めたいと思ふのである、我黨の根本政策たる產業立國の大精神に則り積極進取の施設を實行することは勿論國內各種基礎產業を整備統制し無駄を排除し能率增進を圖り以て國民經濟の進展を期するは當面の急務にして、また行政整理は從來行はれた程度以上に更に行政組織を改革し其の運用の改善を斷行する事が時代の要求と信ずる、國防の國家存立上缺ぐべからざるは論を俟たざるものにして其の內容に**改善を**施し實質的充實を圖り制度を改革し經濟的整備を施したい、凡そ之等の改革改善の結果相當の財源を捻出し以て一面國運の進展に資し一面國民負擔の輕減を圖るべしである、失業防止、農村の疲弊、商工業者の困憊急援及び勞働問題に關しては更始一新諸般の改革に邁進せねばならぬ、而して其の政治の基礎たる選擧に於ては多年の弊習を一洗し健全なる政治を生み出し合せて一般國民の志を伸べて**國家に**盡す心を喚起すべく此爲め選擧法を改正せねばならぬ、國運進展の基は國民の元氣にして現內閣の如く何事も消極退嬰の政策に立脚しては人心萎微し開拓進取の氣魄を消磨するの憂慮に堪へない、現に政府が不合理な財政緊縮と消費節約とを以て金解禁の唯一絕對の準備對策と爲すの結果、全國の產業は不振となり、失業者激增し人心極度に不安に陷りたるは遺憾である、思想問題は現代の**最大案**で之に對する適切の立法行政を案出せざるべからずこの一事を根幹として一切の新政策を樹立したい

物足らない 政友會更生の聲
犬養總裁の演說に對する 貴族院側の批評

【東京五日發電】政友會東北大會に於ける犬養總裁の演說に對し貴族院各派では左の如く批評してゐる演說は最も聞かんと欲する新政策の具體化の方策に就ては一端をだにも漏らさず頗る物足らぬ新政策中國防の經濟化、基礎產業の統制、國民負擔の輕減は國民の要求に合致したものと云ふべく又失業防止、小商工業者農村救濟等及現政府の行ふべくして行つてゐない減稅に着手し兩稅委讓案を放棄した點等良く其の中心點を摑んでゐるが、刻下の之等重大問題に對し何等具體案を示さず「適當の時期を待つて聲明する」方針のみを聞くは失望せざるを得ない、更に政局の前途に關しまた對政府態度に就ても明瞭にせず車中談に弱音を揚げてゐる等在野黨更生第一聲としては頗る氣魄薄弱たる感を免かれない

抽象演說で 甚だ遺憾
富田幹事長談

また民政黨富田幹事長は左の如く語る

犬養氏の演說は單に先日發表した新政策と稱する抽象的文字を演說に直した迄で何等具體的政策を認むる事の出來ぬのは遺憾である、せめて犬養氏の演說で多少新政策がほの見えるかと期待してゐた國民は之を見て全く失望するであらう、世間では政友會は兩稅委讓も放棄し積極政策も改むるであらうと推定してゐたがそれはこの演說で明かとなつた、只言葉の上では產業立國といひ積極進取とあるがその手段としては行政整理、國防費の減縮に依つて財源を捻出するわけなれば這ば全く我が黨の方針と同樣である

顧問官の補充 大演習前に

【東京五日發電】樞府顧問官の補充問題は樞府側で至急解決方を希望してゐるので政府は五日の閣議で協議の結果樞府の希望通り可及的速かに補充することゝなつた、よつて多分來る十四日の水戶に於ける大演習前に顧問官四名の缺員中その一部の解決を見るものと思はる

滿洲の平和繁榮は 日本の努力に因る
松岡氏支那委員の演說を反駁 太平洋會議全員會議

【京都特電五日發】昨夜の支那委員徐淑希氏がなした亂暴なる演說に對し五日朝九時より全員會議が開かれた、先づ徐氏の演說のアウトラインを述べ次いで松岡氏は左の如く堂々日本の立場を述べ滿場の人々を首肯せしめた

一、徐氏は日本の治安維持を貶されたが今迄東北四省に幾度か內亂が起り又起らんとした、之に對する日本の存在は如何なる結果を示したか
二、毎年移民百萬人、之は支那の內亂の結果平和なる滿洲に憧かれて來た人々ではないか
三、滿洲における貿易は支那內地並で日本のお蔭でないといふが支那本部は一九〇〇年百のものが一九二五年二二一となり、滿洲は同年度において百のものが五三四の割合を示してゐる

夫より松岡氏は露支秘密條約を持出し十萬の戰死者と二十億の國帑を費した滿洲に對して日本の當然なる主張を述べ、支那が自分の國を護ることが出來るならば何時でも喜んで滿洲を引上げるであらうと述べた松岡氏の此演說は日本人として言ひたいことを大膽率直に述べ本會議の滿洲問題をリードした感があり列國委員は傾聽し支那委員は沈默した、斯くして日本の滿洲に對する根本的態度を明かにしたものであるとて今日は此話で持ちきりである

滿洲の日支紛議 調停案提出
六日圓卓會議に提出

【京都五日發電】休憩後各テーブルに於て討議の中心となつたものは日支兩國間に調停機關設置の問題で左記二案が提議された

米國案 カナダと合衆國との間には政府の常設委員會があつて兩國の紛擾に對しては調停案を作つてゐるが之は最後の解決案とも云ふべき絕對な權威を有してゐる、日支兩國間に於ても斯るものを設置すべし

日本案 兩國政府より各三名の委員を選出し各種の問題に就て調停する爲め兩國に於て更に條約を締結し
一、日本は滿洲に於ける支那の主權を尊重し
二、支那は現存の日支條約を嚴守する事に關する兩國政府の聲明を基本とする件

が提案されたが、日本案に於ける條約嚴守の項目に對し支那側に異議あり結局日支兩國から一名づゝの委員を選び研究したる結果を六日の圓卓會議で報告する事となつた、次いで問題になつた滿洲に於ける門戶解放は支那側が日本が資本投下に對し誠實に門戶解放して居らぬと主張し、日本は鐵道計畫に第三國の投資を許すならば政治的に參加せしむる結果となる、從つて之を喜ばないが、單に經濟的の立場からならば大いに歡迎するだらうと說明し午後一時閉會した、特に現はれた傾向は支那はワシントン條約の取決めを覆へさんと試み日本は極力之に反對した事であつた

若槻全權奉告 伊勢大廟に參拜

【東京五日發電】ロンドン會議全權若槻禮次郎氏は六日夜東京發伊勢參宮奉告をなすはずである

きのふの定例閣議

【東京五日發電】五日の定例閣議は午前十時より官邸に開會總理以下全閣僚出席渡邊法相より某思想重大事件につき詳細報告し本日午後記事差止めを解除する旨を報告し來議會召集日を十二月二十三日とする事並に萬國統計會議を明年九月東京に開催する件を決定し午後一時散會した

明年度豫算は 十六億突破
大藏省議で原案決定

【東京五日發電】明年度豫算編成に關する大藏省と各省との折衝は殆ど終りに近づき只陸軍其他若干の省に後年度財政計畫に關聯する問題を殘すのみとなつたので大藏省では四日午後七時半から藏相官邸に豫算省議を開き之が解決案を三時間に亘つて審議を重ねたる結果明年度豫算大藏省原案は略決定を見た、之に依れば十五億九千萬圓臺に危ふく引つ掛つてゐた豫算總額は愈々十六億圓を僅に突破することが明かになつた、即ち

一、義務教育費國庫負擔一千萬圓增額を優先的前提として計上すること
一、既定經費節約原案一億四千八十萬圓に對すの各省の復活要求の大部分は他の經費の節約に振替へられたが、其內數百萬圓は新規財源の提供に依つて又一部は新規要求の削減に依つて補塡されたる結果約一千萬圓の節約減額を來したること

等が主因となつて膨脹したものであると

陸軍豫算 削減困難

【東京五日發電】陸軍では四日午後四時から豫算省議を開き明年度豫算削減に基く明年度以降十ヶ年間の削減繰延につき協議し午後六時散會したが、經常臨時兩部共明後年度以降も明年度と同率を以て削減繰延をなすに於ては戰時編成に伴ふ各種戰時裝備の實施が困難となり之がため國防計畫上に重大影響を及ぼす結果陸軍としては大藏省の要求通りに削減繰延をなすことは不可能となしつゝあるを以て協定成立までにはなほ多少の時日を要する模樣である

石炭賣買の 基礎に變革
きのふの工業會議で 驚くべき內田代表の發表

【東京特電五日發】工業會議劈頭に於て大島博士の石炭液化やジョールダン博士(佛國)のエキゼノン瓦斯に關する一大研究の發表により出席各代表の注目を惹いた、第十部會議では又も五日の部會に於て我國代表より一大研究が發表され工業會議に**異彩を**添へた、即ち我燃料研究所の內田政次郎氏は「石炭の熱量を計る新裝置」に關し多年苦心研究の結果を發表したものでこれは實に全世界石炭界の一大革命を齎すに足る研究である、これまで石炭の熱量計算は五千乃至六千圓の米國製の高價な機械に依るほかなく其の使用法も複雜で一般の利用に適しなかつたが、氏の研究によれば僅か四百圓足らずの經費で、しかも極めて**簡單に**之が出來るので、石炭の賣買の如きも從來重量計算のみによつてゐたものが氏の方法によると簡單に熱量を計算して、それを標準に賣買出來ることになり、從つて之が普及すれば劃期的の變化が世界の石炭界に起る譯である、同問題については東京帝大教授大島博士は語る

全く立派な研究で各國代表は皆驚いてゐる、石炭賣買が重量に依らず熱力によつて行ひ得るなどは今日まで思ひがけもないことであつた、これで**根本的**に石炭賣買の基礎が變革することになるからいろいろな意味で歎賞に値する、同時に我學界の誇りと云へよう

入營奉告記念式
きのふ大連神社で擧行

工業會議代表者に 茶菓を賜ふ
霞ヶ關離宮に召されて

【東京五日發電】我が國に於ける最初の國際大會議とも云ふべき萬國工業會議並に世界動力會議に出席の廿七ヶ國の代表會員一同に對し、畏き邊りでは御慰勞の思召を以て五日午後三時より霞ヶ關離宮で茶菓を賜る旨御沙汰あり、時に閑院宮殿下も台臨あらせられ親く代表者接伴に當らせられ、また宮內省からは一木宮相岡部式部次長等出席接伴の任に當り、召されたる各國代表六百餘名のほか日本側は濱口副總裁、俵名譽會長、小泉副會長以下役員百餘名、定刻續々離宮に參入し茶菓を拜受し夕景迫る五時まで紅葉楓など色とりどりなる秋色濃まやかな御苑を心ゆくまで拜觀し何れも皇恩に感激しつゝそれぞれ退下した

河南出動令 蔣介石氏發す
きのふ許昌において

【北平五日發電】蔣介石氏は四日許昌に於て全軍に對し河南へ總出動の命令を發した

張景惠氏歸哈

【ハルビン特電五日發】罷免を傳へられた張景惠氏は四日午後十時歸哈した

北滿防穀緩和

【ハルビン特電五日發】雜穀の輸出禁止のため多數の商人は非常な打擊をうけてゐたが運動の結果地方官憲の證明ある品に限り寬城子以遠に輸送することを一日から許すに至つた

閻氏の司令就任 政府軍には有利
積極軍事行動は執らずとも

【南京四日發電】閻系の駐京要人監察院長趙戴文氏代理軍政部長朱綬光氏は本日閻錫山氏は陸海空軍副司令に就任を承諾し山西省より西北軍討伐のため出兵するに決したと發表した、右發表につき胡漢民、戴天仇氏等政府要人は稍意外の感を抱いてゐるが何れも深き喜色を現はしてゐる、而して一般の觀測に依れば閻錫山氏は右就任後通電を發し蔣介石、馮玉祥兩氏の面目を潰さぬやうに時局の解決を圖るものとし山西軍の出兵とは云ふも西北軍が敗れて山西に逃込んだ場合單に之を阻止する程度に止めて積極的には出でざるべく從つて實戰上には多くを期待し得ぬかも知れぬが、兎も角右閻錫山氏の副總司令就任は政府軍をして斷然有利ならしめたものとしてゐる

反蔣軍は 孤立狀態

【東京五日發電】四日の政務官會議に於ける外務政務次官の報告によれば支那の戰局は混沌として不明なれど大體蔣介石軍の軍略成功し馮軍は左右兩翼軍を脅かされ只中央軍のみを頼りとして居り全く孤立の有樣で戰局は中央軍に有利の模樣であると

班禪ラマを說いて 蒙古各王族を懷柔
勞農の陰謀に乘ぜられるを虞れ 奉天派の對蒙古策

【奉天五日發電】露支關係愈々複雜となると共に內外蒙古各盟旗中勞農側の陰謀に乘ぜられ之に接近せんとする王族あるため奉天當局は早くより之が防止に腐心してゐたが結局巡錫中の班禪喇嘛を奉天に招致しその號令によつて蒙古王を召集、蒙旗會議を開くことに決定した、而して蒙古王に對し召集狀を發したるため目下蒙古王は續々として奉天に到着しつゝあり班禪喇嘛も既に洮南に到着し居り二三日中には着奉することになつたので會議は近く開かれることになるだらうと

太平洋會議から
滿洲に關するパンフレット
第五信 京都にて 一記者

◇…滿洲問題のプログラムも昨夜決定した、其內容は嚴秘である、實はそのプログラム決定も秘してゐたのだ、しかし十一月四日から「滿洲問題」の圓卓會議がはじまるのだから、その準備の日時も必要で、やきもきさせ乍らやつと決定したのだから、カーター委員長はじめ、鶴見、陶孟和ルーミス諸氏も安心したのだ。その內容は委員たちも等しく口をかんして語らない。都ホテルの四階に陣取つた新聞記者連は「秘密主義」の此會議に對して少しく不滿を持つてゐる、しかし東京でなくてよかつた。

◇…論議される滿洲問題の題目は何だ?「最近の滿洲に於ける經濟、政治、そして條約に」ふれるであらうとは勿論である、それが學術的に行けば平穩であらうし、政治的に向へば一波瀾あるとは想像し得られる。余日章氏が各方面に配つたパンフレットは一寸問題になつた、學術的に明細な蠟山氏の滿洲に關するパンフレットは評判はよいが、政治的な興味を唆るものではなかつたやうだ、支那はこゝでも宣傳に少しく鋭ほうを見せてゐる。

◇…前便の京都に來てゐる支那代表の內、滿洲からの委員は東北大學の周天放、奉天Y・M・C・A總幹事閻玉衡、奉天商務印書館經理蘇上達の諸氏の顏が矢張り見えてゐる。それから吉林第五中學校長南乘方、遼寧省秘書鄭磁承、同建設委員王廻波と云つた人々の顏も見えてゐる、滿洲からはこの外英語の達者な王子文夫人がゐる、主人王子文氏の方は東京の工業會議に出席して京都の方は夫人が活躍と云ふわけである(十月三十日記)

軍備全廢
丁抹議會に提出

【コペンハーゲン四日發電】デンマーク保守黨代議士ルーン、ホルンスタイン氏は下院に單獨軍備廢止案を提出し陸海軍を全廢し總ての砲彈を廢棄し陸海軍工場は之を純然たる民間工場又は試驗場とするを提議した、尤も警察と憲兵隊は擴張し以て海陸の保安警備に當らしめる然し他國の挑戰に應戰する事を禁じられてゐる、ホルスタイン氏は案を一般投票に附せんとしてゐるが總選擧有權者の五割或はそれ以上が贊成すべく案は通過する模樣である

吉長驛寬城子間 支線敷設を計畫
東鐵が協定を無視し

【ハルビン特電五日發】吉長驛と寬城子間の直通聯絡のため支線を敷設する計畫は當時所報の如く最初吉林當局の意思に出で協定上違反するので保留した然るに東鐵管理局は無謀にも吉林の意に反し自ら敷設せんとし殊更に平地に波瀾を起さんとしてゐる

駐支和蘭公使 近く渡日

【北平四日發電】オランダ公使アウデンデック氏は來る十四日發奉天經由十八日京都着のうへ本月中日本滯在の後歸國するに決した、なほ公使は賜暇歸朝か離任か決定せぬため外交團首席問題は宙に迷つてゐるが、カウフマン丁抹、ガリドー西班牙、ワルゼー白耳義三公使中より推薦される模樣である

小高く寄つく
四日の紐育市場

【ニューヨーク四日發電】當地株式取引所は先頃の慘落の後を受けて米國各地のみならず歐洲方面よりも買注文殺到し玄人筋の猛烈な賣出動も一般の買氣たのめ稍挫折した感あり今朝は各株とも小高寄りついた尙六七八日は午後一時限り九日は全休と決定した

又復正金建値
一ポイント引上

【橫濱五日發電】正金銀行では其の後の市場が引續き金解禁見越しに漸騰步調に鑑み更に其の建値を英米共一ポイント方引上げ左の如く改訂した

對米電信賣 四八弗四分一
對英電信賣 一志一一片四分三

爲替續騰氣配

【東京五日發電】對外爲替市場は愈々金解禁時期切迫して內外とも昂騰の趨勢著るしく五日入電のニウヨーク米日四八弗一六分七と前電に比し二ポイント高で前日に引續き正金の建値引上げもあり漸々市場レートは前日引際に比し半ポイント方昂騰し期近もの對米四八弗八分三對英一志一一片一六分一三の賣唱へに對し買手は約一ポイント高の對米二分一對英八分の七を唱へ、先物は三月物四九弗四分一に買手あり十二月物對米四八弗八分五對英一志一一片一六分一にて三十萬弗の出合あり輸入ビルの取極めも先物にあつたが昂騰の氣配には影響なかつた

勞農革命記念日の警戒

【奉天發】來る七、八の兩日はソウエート政府成立革命記念日に相當するので張學良氏は露支紛糾の折から地方の治安を紊し擾亂を計畫してゐる赤系分子があるのに鑑み、特に嚴重警戒するやう各省政府に訓令を發したと

チ國內閣總辭職

【プラーグ四日發電】チェッコスロバギア內閣總辭職につき大統領マサリック博士はウドルシャル氏に組閣を命じた

笠井畫伯來る

大連に馴染深い南畫家笠井竹亭畫伯今回再び來連當分越後町三二鈴木敏弘氏方に滯在すと

辭令

【東京五日發電】
奈良女高師教諭兼訓導 田中太郎
任關東州公立高女教諭

人事

▲島田紫明氏(滿鮮情報社編輯長)五日朝京城より來連ヤマトホテルへ投宿兩三日滯在の筈
▲吉植庄三氏(東亞勸業專務)五日二十時半着列車で來連ヤマトホテルへ
▲富永鴻氏(長崎市長)同上
▲王長春氏(奉天支那兵工廠技師長)同上

安樂椅子

世の中がセチ辛くなるにつれて何處の國でも刑務所は押すな押すなの盛況であるが北歐スヱーデン國では囚人が減る一方で今や看守の失業問題すら起りつゝある始末である▲事實近年に於ける同國の囚人の減少は著るしいもので現在では全國を通じて約二千人の服役者しか居ない▲中でも同國の西海岸にあるヴァーベルグ町の刑務所では昨年中多い時で三人少ない時は一人の服役者が大きな建物の中にポツネンと居るといつた樣な譯で到頭看守を全廢して了つた▲その他囚人の少ない刑務所を擧げるとエンゲルホルムの一人、フイスビー、ハパランダの各三人ノ、ルテルエ及びカールスハムの各五人で何れにしても同國に犯罪人が少ないことを如實に示して居る

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(保合)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	百五十二車			

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(強調)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	五萬六千枚			

▲豆油(保合)(單位錢)

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	五千箱			

▲高粱(保合)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	四十八車			

▲包米(出來不申)

現物後場(銀建)

品目	寄付	大引
混保大豆(袋込)	六六二〇	六六四〇
大豆(裸物)出來高	五十車	
普通大豆(袋物)	六五八〇	六五八〇
出來高	一車	
豆粕	三三一〇	三三一〇
出來高	三萬枚	
豆油	一八六〇	一八五〇
出來高	一千七百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	期近 百九十九萬圓 / 遠期 二百二十二萬圓			

現物後場(單位錢)

時刻	銀對金	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]
出來高	銀對金 五萬圓	銀對洋 七萬圓

商品

後場

銘柄	約定期	値段	枚數
麻袋	延十一月末	[illegible]	[illegible]
同	同	[illegible]	[illegible]
同	延一月末	[illegible]	[illegible]
同	延二月末	[illegible]	[illegible]
同	同	[illegible]	[illegible]
同	延三月末	[illegible]	[illegible]
出來高	二十四萬枚		

▲綿糸布(出來不申)
▲麥粉(出來不申)

神戶特產(五日)

品目	値
大豆現物	[illegible]
先物	[illegible]
豆粕現物	[illegible]
先物	[illegible]
滿洲小麥	[illegible]
豆油現物	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
紡新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
品	不申	[illegible]
中	不申	[illegible]
先	不申	[illegible]
豆信 當、中、先	不申	
新	[illegible]	[illegible]
中	[illegible]	不申
先	不申	不申

東京株式(短期)

銘柄	五品	東新
寄値	[illegible]	[illegible]
引値	不申	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

滿洲日報

解散回避說

我國の政治シーズン否な政爭シーズンもあと一ケ月に切迫して來た、來るべき第五十七議會は解散か非解散か、無論國民の大多數は少數黨內閣の許に開かれる此議會は當然解散さるべきものだと觀て居る、今の所理論上から云つても實際問題から云つても「議會の解散」は必至の運命なるかに見える然し政界の出來ごと、殊に我國の政黨に在つては、大多數の國民が「斯うならなければならぬ」或は「斯うなるに違ひない」と見て居ることが必らずしも「然うならず」意外な經過、馬鹿々々しい結末を告げる場合が尠くない——だから今度も實際において果して何うなるか、その時になつて見ねば無論判るものではない。

◇

我帝國議會の絕對多數を占むる政友會は野黨になつて以來御難續きで未曾有の深傷を有つて居る身に解散斷行を食つては何んと云つても堪える、從つて政友黨員の大部分が表面では兎に角、その內面に於て必然的に「解散回避」の策謀をめぐらして居るのは云ふまでもない、解散の痛苦は單に政友會の大部分のみならず、與黨方面の中小陣笠階級においてまた之れを感ずること深く「解散回避」の一點においては理窟を超越して敵味方これに共鳴し合ふのが我政界多年の實情である、されば來るべき議會においても「解散風」吹く間際において何う云ふ意外な風が吹き捲くるか判つたものではない。

◇

果然、犬養新總裁の下に立案決定された野黨政友會の新政策なるものを見ると、それが解散回避の底意から編み出されたのではないかとの疑念が何人にも浮ぶ、曾つて護憲內閣時代政友會は濱口首相の稅制整理案に對し岡崎、小川二閣僚の進退を賭して地租委讓の即行を主張し、遂に第一次加藤(高)內閣を瓦解せしめたがそれ以來地租委讓と政友會の關係は切つても切れぬ仲となり同黨唯一の旗印とさへ世人は思つてゐた、その讓稅が政友會の新政策においては頗る輕く取扱はれて居る、新政策には「これを實現するの階梯として地租營業收益稅その他につき國民の負擔を輕減す」と云ふ生溫い決定のみである、即行に就て閣僚の進退を賭した程の問題も新政策ではケロリと忘れた觀がある、これでは事實上明かに重要政策の放棄であると云ふ世人の批評も當然と云はなければなるまい。

◇

政友會が果して此の重要政策を放棄したか何うかは未だ甚だ曖昧で解釋上の問題である、實際問題として如何に變化するか今からこれを豫斷する譯には行かない、然し此處に注目すべきは絕對多數黨の政友會が來議會において政府と正面衝突を避けやうとして居るとの疑念であらう、政府と正面衝突を避けると云ふのは取りも直さず議會の解散回避である、而して與黨に解散回避の意思あれば與黨においても亦、この際反對黨を叩きつけ我黨天下の永續を望む首腦者等を別にして地盤の安固に自信のない陣笠階級においてこれに共鳴するものが相當ないとは云へまい。

◇

所で政友會は兩稅委讓の急速實現を主張せざる理由として面白い口實を發見して居る　曰く「兩稅委讓に關する我黨の主張は從來と毫も變る所なし、然れども現內閣の成立により歲入の上において著しき變化を生じ且つ後年度に於ける歲入見積りに何等の成算なく、各種繼續事業の無謀なる繰延べを斷行したるとに依り兩稅の委讓は之を直に實行することは不可能となれり、依つて之等の事情が改善せられ、財政計畫上實行を可能ならしむる情態に立ち至るまで當分これが實行は延期するの外ない」と云ふのである、世人はこれを政友會一流の言ひ方と冷笑するか、或は此處に立ち至つた政友會の立場に同情するか、何れにしても此處數年來常に政界の花形問題となつて來た兩稅委讓案も來る議會以降において其の花形たる資格を失ふやうなことになるのではあるまいか。

積極的邊防のため防露軍團部を組織
最高軍事會議の結果

【ハルビン發】遼寧最高軍事會議の結果積極的邊防を充實するに決し、防俄軍團部を組織し團長に吉林張作相、黑龍江萬福麟兩主席、副團長は汲金純、穆春榮の兩氏を任命し旅團單位の砲兵團に李振華を團長として軍團部に配屬し、軍事行動の紀律を保つために執法督戰隊長に關朝璽、軍事文書の事務取扱には講武堂生の優秀なるもの三十名を選任し第一、二の兩軍に敢死隊を設けて精銳の部隊を挺進隊として奇襲を試みることに組織したと

平和的解決は絕望となる
富錦襲擊事件から露支關係益々惡化

【ハルビン發】松花江下流同江の不意打に狼狽した矢先、黑河の發電所爆破に次で富錦への猛襲的攻勢を執るに至つた勞農極東軍の對支局部的戰略は、屢々これまでボクラ、滿洲里の兩國境に於て試みられた脅威的の攻擊に比較して十二分のウロークを支那側に與へたことは事實だ

覆水盆に歸へらず——「堪忍ぶスタカンから溢れ出た、今に理窟の強化を示してやる」と宣言したウオレローフ將軍のハバロフスクに於ける作戰は艦に今回の同江、富錦の攻略によつて大なる成功を收めたことは否定することができない程支那側は慴いてゐる、これは滿洲里、ボクラ兩國境は支那軍にとつて背後に興安嶺又は老爺嶺の自然の天險があるので安心することができるが、廣汎たる松花江下流の平原では防禦陣地のないために一段脅威を受ける程度も深い譯である、從つて東西兩國境から威嚇するよりは富錦、樺川、三姓方面からハルビンを突くことが、若し

勞農側に支那軍を牽制する意志があるならば、有利であることは齊しく軍事當局者の一致した意見である然しどの程度にまで勞農軍が積極的に進出して來るかは殘された一つのスフインクスであるが思ひきつた軍事行動がない限り假令一時に支那側を脅威することに成功しても最後の捷利を得ることはできない、支那側はこれ位ゐのウロークでは勞農の豫期する屈辱的の妥協に勿論應じない、より一層硬化して東鐵を實際に——これまでは多少宣傳の意味が含まれてゐるが——回收する自信を與へるに過ぎない結果となるであらうこの際かな事實を直視しながら無意味の攻擊を加へることは勞農側の損失であらう

支那側は最初ボクラ、滿洲里の時は不戰條約を一枚看板として內外觀聽を惹くに努めたが、今度の同江、富錦の問題で手をかへて共產主義の東洋進出、東鐵は第二のバルカンで世界平和を攪亂する導火線となるであらうと早鐘を鳴らして宣傳してゐるこの手は古くなつた、結局、結氷期になれば寒さ凌ぎに時に三方の國境方面でウロークの試合が行はれるであらうが、露支關係は現實に於て極度に惡化してゐるから多少の機會があつても平和裡に解決することは遂に絕望となつた觀がある、唯支那政局の變轉が或は自然に解決を齎す時期が來るかも知れない、これが勞農に與へられた一つの武器である

八相

投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするのは採らず

意義ある節約
沙河口　改進黨員

十一月一日附滿日社說に「生活の餘裕を資本化せよ」と題して、緊縮節約の眼目とするところはその緊縮節約によつて生み出したる餘裕を資本化することにある、物價が低下したる場合には必ず購買力を喚り、また物價を騰貴せしむる結果となる云々と說れてあります樣に、折角私達が苦心をして節約してその金を蓄へ、物價が低下したから今の間に買つて置こうと蓄へを消費してしまふのでは、何んの爲に緊縮節約を爲したのか無意味になつてしまひます、それではつも濟はない譯です。私達は一時的に國難を打開したとしても右の如き行爲だつたとしたならば再び經濟國難は私達を襲つて來るでせう、かゝる節約でしたら或は初めからしない方がましかも分りません、私達は一時的の緊縮節約に止まらずして永久的に私達自固の生活を餘裕有る生活ならしめると共に再び經濟國難が來らざる樣に心懸けねばなりません。今日國庫債還資金にと盛んに獻金がなさる方が日々激增して參りますのは愛國心の發露として良き事であり、私達の最も喜びとする處でありますが、例へ獻金をしたくとも銀行なり郵便貯金に一錢たりともするといふ事は、即ち經濟起て直しの一資金となる譯であります。かゝる有意義な緊縮節約をしてこそ始めて經濟國難は打開せられることになりこゝに私達の努力は報いられるのであります、在滿邦人の皆樣願はくば眞の意義有る緊縮節約を履行されん事を

不逞鮮人團が勢力爭ひで交戰
良民は共倒れを望む

【間島發】奧地よりの情報によれば興京縣地方に根據を有する不逞團「國民府」では歸化韓僑同鄉會其の他の反動團體を討滅すべく、同府所屬の朝鮮革命軍十ヶ隊を通化、吉林兩縣を中心とする附近一帶に派し活動中のところ、最近南滿各地に於ける歸化韓僑同鄉會がこれに對抗すべく支那官憲の應援を得て國民府討滅行動を開始したので、國民府では全軍を南滿に集中し右歸化韓僑同鄉會と銃火を交へ目下戰鬪中であるが、同地一帶の鮮農は之を見て「結局兩者の共倒れとなるべく、今まで彼らに苛まれてゐる我らに取つては勿怪の幸ひだ」といつて喜んで居ると

鮮農排斥宣傳

【間島發】奉天にある排外團體「國民外交協會」では此の程間琿地方の支那側各機關へ「朝鮮農民は水田經營を以て產業的に支那人を壓倒し、又日本側の走狗となつて政治的に支那側を侵略するから宜しくこれを驅逐すべし」といふ意味の宣傳文を送つて來たので、平素事あれかしと待つてゐる連中はいゝ機會とばかり之に呼應すべく目下頻りに畫策をめぐらしてゐる

ラヂオ英語講座
大連放送局十一月六日午後七時放送
講師大連彌生高等女學校茶谷茂

第二十九回（第廿九週第廿三課）
GOING TO AMERICA.

1. (gentleman) I want to take passage by the Tenyo-maru to San Francisco.
2. (clerk) Which class do you wish to take? First class or second class?
3. I think I will go in the second class. Are there any good cabins left?
4. Yes, many.
5. What is the fare for the second cabin?
6. Three hundred yen.
7. When does she start?
8. She will leave Yokohama at noon on the 21st instant.
9. (friend) When do you leave for America?
10. At noon on the 21st instant.
11. Where shall you embark?
12. From Yokohama.
13. Have you got your passport?
14. Yes, I went to get it yesterday.
15. Is that so? I wish you a pleasant voyage.
16. I thank you.

On board the Ship.

17. We have lost sight of our native land.
18. (boy) Yes, but the sea is very calm.
19. What do you think about the weather?
20. I fear we shall have storm before long.
21. Oh, I hope not, I am a poor sailor.

二十餘名の賊團二ケ所襲ふ
四日塔灣と古城子に

【撫順發】四日午前六時塔灣採砂場舊機械修理工場附近の豪農范茂興(三〇)方に逃亡兵らしき長銃所持の二十名組の賊團現はれ、家人を威嚇し金品を强奪、引續いて古城子華工宿舍十八棟四號張瑞美その隣家なる張興臣(三七)を連續襲ひ前同樣金品をせしめ逃走、急報に接した撫順署では當直の蜂須賀警部以下五名現場に急行實地檢證を行ひたるも犯人不明

演習觀戰武官出發

【奉天發】日本大演習觀戰武官として赴日することになつた東北代表王主席第二旅長何柱國、航空大隊長徐世英、張學銘氏外一名一行四名は六日十五時半發の安奉線急行で出發することになつたと

自警團解散

【撫順發】九月初旬以來强盜團頻出に備へるため組織されてゐた千金寨市街自衛のため組織されてゐた「自警團」はその後靜穩に歸した爲め十月卅一日限り解散することゝなつた

南征雜錄（26）
難波勝治

パナマと邦人

上來パナマ運河の概況を敍說したが、私はこの機會に於てパナマ國その者に就いて一言したい、何となれば同國には夙に日本人の渡航者があつて、今やパナマ市及び附近の居住者約五百名未だ特に顯彰すべき成功者こそなけれ、漸次堅固な地盤を築かんとして居るからである、尤も昨年三月東洋移民禁止法案が議會に提出せられ、日本人もその中に包含されて一問題となつたが、幸ひ

駐在領事の努力に依つて完全に之を阻止する事を得た、斯うした事件は今後とて絕無を期し難いが、併し其處に邦人自から反省すべき改善點や指導方法があつて、苟くも海外移民を國策中の一件とする以上、如何なる地域に進出するにしても之を等閑に附する事は出來ない、パナマの總面積は僅に三萬三千六百六十七方哩、その間運河を中心として五百五十四方哩の所謂カナアル、ゾーンがある、人口四十四萬餘、うち白人五萬二千、黑人八萬六千、印度人三萬三千五百、東洋人三千、混血種族二十六萬八千の割合である、商業的繁榮は重に

運河區域に限られて居るが、パナマとコロンの兩市はパナマ共和國の領土として、同國行政の下に置かれては居るが、經濟的には米國の統治圈內にあるのと同樣で貿易も金融も產業も殆んど總て歐米人に掌握されて居る、パナマ港は人口約六萬、一千六百七十三年舊パナマ附近に建設されたが、後者はそれより二年前、海賊モルガンの爲めに掠奪破壞されたのである、十六世紀末のアメリカ發見以來、遠洋航海に依る領土擴張熱は益々歐洲諸國間に勃興したが、パナマ地峽の如きはこの鬪爭の最も烈しい一つとなつた、同地峽富初の

發見者はロトリゴ、ガルヴアンであるが、コロンブスも第四回目の航海に依つてポルト、ベロに到達した、併し地峽を橫斷して初めて太平洋を見た者はヴアスコ、ヌニエスで、地峽發見から三年後の一千五百十三年の事であつた、爾來歐洲に於けるスペイン、イギリス兩國間の葛藤につれて、パナマの爭奪も漸次猛烈となり、其間或はスペイン人のポルト、ベロ築城や、或はウイリヤム、パアカアの自由掠奪遠征となつたが、最に述べたヘンリー、モルガンの侵略に至つては、全く海賊と擇ぶなき兇暴を恣にしたのである、斯うした累次の擾亂が如何に地峽の發達を妨げたかは言ふまでもないがその都度住民に依つて示された

回復力は亦同時に自然の天惠を證明して餘りがある、傳說に依ればポルト、ベロには黃金の道があつたさうだが、今のサン・ホセ寺院に安置されて居る黃金造りの祭壇も、之を塗り込めて材木の如く見せかけ、僅かに掠奪者の手から免れたといふ話もある、それほどパナマは此種の礦物など豐富に埋藏し、最近パナマ合衆國會社の手に特許された、一千百五十方哩のヴエラグワス鑛區や、三千四百方哩のダリエン鑛區の如きはいづれも幾世紀間の產金地として有名であつた、この外石炭、小鹽、石油、マンガン等もあるが、就中

マンガンの富坑はノムブレ・デ・ディオスのブケロン溪谷にあつて、品質頗る良好、露出鑛脈だけでも十五萬乃至二十萬噸と推算されて居る、併し最も有望なのは林產及び農產であつて、護謨やマホガニイその他の良材多く、且つコパイア、サルサパリラ、イペカクアニヤ等の藥草に富み、農業礦物にはバナナ、コユア、砂糖、棉花、椰子、煙草等枚擧に違ない海產物では各種の魚類は勿論、殊に鼈甲龜と眞珠とが世界的に喧傳されて居るが、農業方面の開拓に就いては優秀なる移民の手に俟つ者多きが如く、私が若林現領事に面會した際にも、熱心に此方面に

邦人活躍の餘地多き事を聞かされた、併し移民眼から見たパナマは、之と歷史的に又地理的に密接の關係あるコロンビヤをも閑却してはならぬ。（寫眞はサン・ホセ寺院に於ける黃金の祭壇）

滿日地方版

旅順

いま一ケ月までば 旅順が明くなる
送電線工事來月初めに竣工 料金も安くなる

明るい電燈――安い料金――擧つて旅順全市民が待ち詫中の旅大送電事業も民政署並に關東廳の努力に依りいよ〳〵工事進捗來月上旬送電開始の運びとなつた、而して今般の送電量は二千百粁で右電流は旅順に來て一應新設の變電所に入りこゝよりは市內の需要に應じ時々再び送電さるゝことゝなる譯であるが、今これを從來の發電量一千粁に較ぶれば優に二倍以上の電量であれば現下の需要量電燈七百粁及び動力用千二百粁都合一千八百粁に對する不足勝ちの電力も之に依つて充分に充たさるべく、從つて從來の薄暗い陰氣な電燈も忽ちにして明るい輝かしい電燈となるのであるが、一面又當局では送電開始の曉は從來より原價が降下するのでその納額だけは之を需要家に提供して合理的なる電燈料の値下げを行ふて市民年來の希望に添ふべく既に値下げ斷行を聲明してゐる有樣であるので、向ふ一ケ月後よりの旅順市民はこゝに愈々明るい安い電燈に惠まるゝことゝなるであらう

尚今回の送電事業費は總費用三十六萬七千餘圓で大ノ川發電所より旅順まで約十一里二百餘基の鐵塔を建設して之に一萬粁低抗線二本を架し途中龍王塘に開閉所旅順に變電所を新設した、一方工事は旅大間岩石多き爲め鐵塔の基礎工事等は豫想外の難工で民政署、關東廳の監督者等難儀は一方ならぬものがあつたが四月中測量、五月機械注文、七月中旬より鐵塔基礎工事、コンクリート鐵塔組立にかゝり十月二十日基礎工事完了、一方同月二十六日より龍王塘より架線開始目下小平島まで進捗、本月八日完了の豫定、同龍王塘旅順間は本月二十六日完了の豫定、旅順變電所建築は七月廿日起工、十月末竣工、十月廿五日より機械組立開始本月二十五日完成の豫定等比較的順調に進捗し十二月十日頃全工事完成の豫定である

普蘭店

奇特な獻金

二日民政署長宛現金八圓五十錢に之は自分が勤務演習に召集された時に貰つた旅費を貯蓄して居つたものでありますが此度國債償還基金獻金の各新聞記事を見て非常に感動しましたので僅かであるが獻金したいと言ふ意味の手紙を添て匿名で出したものがあつたが、調査の結果それは民政支署作業係勤務の白井佐吉氏であることが判つた

峰岸所長の葬儀
四日莊嚴に執行さる

旅順刑務所長正六位勳五等峰岸安太郎氏葬儀は四日午後二時より鮫島町影現寺に於て執行された、會葬者の重なる者は

厚東旅團司令官、神田內務、中谷警務兩局長、二宮憲兵司令官、小川殖產、日下文書、三浦外事、水谷地方、川合衛生、和田保安、竹內土木各課長、藤原民政署長、津田師範學堂長、山根院長、大槻博士、加藤外科部長、大塚分會長

を始め在旅文武官其他百餘名、大連金州方面からは

高山大連、寺田水上、萩野谷小崗子各署長、本庄普蘭店支署長、富田大連庶務課長、堀金福鐵道重役、齋藤、竹田兩辯護士

其他十數名にて定刻大連戶田導師に依つて回向讀經の後鈴木保健技師は所員を代表し又藤原署長は赤十字社を代表弔辭を朗讀、篠關東廳技師は同縣人友人親族を代表挨拶を述べ近來稀なる盛儀を爲したが更に三時半からは司法官會議に列席中の全滿各司法領事警察官百餘名の告別參拜あり斯くて遺骸は三里橋に送られた、尚弔電には在京太田長官久保鳥取縣知事廣岡前警務局長其他より數十通あり故人生前の趣味として

大連　岡村　幽靜
折柄の風にうたるゝ一葉かな
旅順　三木　朱城
桐一葉落ちたるあとの靜寂かな

の弔句を寄せらるゝ處があつた

市參事會
常設館問題は意見合はず

旅順市參事會は四日午後一時半より開會

一、昭和園建設補充資金借變へに關する市舊債償還金借入の件
二、教育資金繰替の件
三、露天市場設置の爲め簡易保險局より低資七千圓借入其他の簡易公益市場設置の件
四、前項資金を得る爲め市債起債の件

等を審議し種々議論も出たが結局異議なく原案を承認近く市會招集の上正式に決定することゝなり散會した尚當日は緊急案件として理事者側より昭和園の將來に重大關係を有つ活動常設館の新設問題に對する市としての態度につき提案協議する所があつたが議論まちまちにて遂に一致を見るに至らず市會に提案の上更に研究することゝなつた

本溪湖

人員淘汰說

煤鐵公司にては最近人事淘汰說あるも日本人側にて十餘名の少數に過ぎず、是れは多く老朽淘汰と見るべく一般の空氣は平靜である

撫順

撫順養豚組合愈よ成立す
遠大なる目的を以て

多年の懸案であつた撫順養豚組合は機熟し愈々成立三日午後二時より實業協會樓上に於て盛大に擧行された本組合設立の目的は撫順として最も適する養豚事業の改良發達を圖り同事業中最も恐るべき豚コレラ等の傳染病を防ぐべく衛生改善をなし、且つ個人では出來ぬ養豚上の必需品の共同購入を計る一面その背後地たる興京、通化方面よりの年額約十萬圓の高價なる豚肉の移入を防ぎ、地元生產に依り自給策を組合の團結力に依り講じ斯業者の利益增進は勿論一般需要者に衛生上全く懸念なき良肉をより安價に提供せんとするにある、元來撫順には滿洲一の稱ある科學的設備と斯界の權威者を以てする「種豚場」があり事業の指導病豚の豫防等を受くる上に於て特殊の便利ある上地質亦高燥放牧に適し、飲料水に富み且つ地元には需要過多の感ある醬油粕、燒酎粕等年額一萬貫以上を產しその價格極めて低廉加ふに豆腐粕、殘飯等豐富にして飼料一日僅に二錢以內ですみ、その半面附屬地內は勿論中國人一般の豚肉の嗜好ときては驚くものあり前記の如く年額十萬圓の豚を移入してゐる、統計より見るも販路は極めて確實性なる等幾多の養豚事業發達の素因が横たはつてゐる、然るに從來は成長最も遲々たる在來種を僅に飼育するにすぎず洋種バークシヤ等と在來種の彼是長所の科學的結合を計るが如き事を全般知らなかつた事を同事業のため遺憾として本組合が茲に生れた譯である、組合の機關としては正副組合長各一名評議員日支計八名、顧問若干名を置き區域は大山、楊柏堡、撫順街、大官屯等その他合して八區に別ち定款は四十數條よりなり事務所は當分炭礦農林課に置くものである

把頭殺され
苦力賃を強奪さる

亦も血腥さき強盜殺人事件が突發した、被害者は山東省曹州府生れ現新屯にある田中組煉瓦工場宿舍請負把頭常學山（三七）と云ひ二日午後十時頃苦力に支拂ふ勞賃を組頭より受取り、老虎臺停留場に下車、同所炭礦宿舍より西南方十二、三町の地點を楊柏堡に向つて行く途中、突如四名組の怪盜現はれ前部より同人の左胸部心臟より右腹部に通ずる貫通銃創を負はし即死せしめ、所持金全部をせしめ逃走したものらしく、三日午前十時四十分急報に接した撫順署員が實地檢證を行つたが犯人は皆目不明である

金州

管內會長會議
四日民政支署にて

署長更迭後最初の管內十四會の會長會議は四日午前九時より民政支署階上に於て、立會官三宅關東廳地方課囑出席の上十四會の會長を初め各派出所巡查及民政支署總務警務の課長並に各關係員約五十名出席の上池田民政支署長事務取扱の行政諸般に亘る訓示に次で各協議事項及指示事項の會議を爲し、午後三時緊張裡に終了したが協議指示事項の要項は左の通りであつた

警務關係の希望事項
一、思想取締に關する注意
一、犯罪豫防警戒に對する希望

總務關係
一、官有林野及雜種地整理に關する當局の意思表示及之れに對する流言防止

指示
一、提出書類の取扱ひ方に關する注意
一、會行政事務講習會開催の件
一、官有林野雜種地申告に關する注意
一、同上使用取締に關する注意
一、稅務關係の申告書、申請書等の取扱に關する注意
一、徵收事務成績の向上に付注意

會行政事務講習

四日の會長會議に於て會行政事務所處務規程準則、會會計事務規則準則及び會物品取扱規程準則に就き左の日割に依り每日午前九時より午後四時迄の間一般會吏員の講習會を開催することに決定した

一、十一月十四、十五日の兩日董家溝會にて小孤山、大孤山、董家溝、董咀子、鳳凰山、玉泉頂會の各會書記
一、十一月十八、十九日の兩日二十里堡會に於て劉家店、岔山、二十里堡、老虎山、大魏家屯會の各會書記
一、十一月二十一、二十二日の兩日金州會に於て金州、南山、馬家屯、閻家樓會の各會書記

活花陳列會　當地活花同好の婦人達は明治節の佳節をトして柳樹屯より佐久間師匠を迎へ各々の手に成る活花を高野山金剛寺に陳列して開放したが多數同好者の參觀あり盛會であつた

朝鮮料理店　新市街島海町三十二番地に其の筋の許可に依り朝鮮料理店金水樓の甲板を揭げて二、三日中に開業の筈であるが朝鮮美人の數は當分二名程だと

長春

連絡事務の打合會議終る
細目は滿鐵本社で

滿鐵東鐵連絡事務打合會議は既報の通り去月二十八日以來連日長春驛に於て續開されてゐたが三日午後五時を以て一先づ打切り協定文を交換し細目協定は滿鐵本社に於て取りきめることゝし兩鐵道の委員は三日午後十時發列車で赴連した、今回の打合會議は純然たる連絡事務に關する會議であるが露支紛爭の結果東行が杜絕し北滿貨物が悉く南行する見込みなので兩鐵道とも頗る重大視し、東鐵側は技術部次席、連絡主任ローカル主任賀城子、長春兩驛長等七名、滿鐵側は遠藤配車主任、石原哈事運輸課長、正木奉天鐵道事務所配車係次席、森田驛長、高澤貨物主任等列席午前と午後の二回づゝ連日協議したが、會議の主要部分は連絡驛に於ける積替作業を迅速ならしめるにあつて、東鐵側は最初即時積替をなす爲めに苦力の增加、晝夜業等を主張した模樣であるが、滿鐵側は苦力二千名以上の增加は不可能と見なし結局一列車の積替を四時間以內とし、一日の作業を午前五時から午後十一時とするに一決した、而して兩鐵道委員會が滿鐵本社に於て再會議し愈々細目のとりきめが出來たら兩鐵道代表者を以つて共同事務所を設置し、本月十五日から積替作業の監視をすると

安東

壯烈なる攻防演習
在鄉軍人分會創立記念日に

十一月三日の明治節は當地在鄉軍人會創立記念日に相當するので分會では安東守備隊、青年訓練所、安東中學生徒等約千名と聯合南北兩軍に分れて壯烈なる演習を行つた、北軍は大隊長大野少佐に引率され先づ市中行軍を行ひ鎭江山下の鎭江橋附近より散兵動作に移り停車場の敵軍に向つて前進し午後三時半頃停車場前廣場に於て兩軍の衝突を以て終りを告げ、同じく廣場に於て分列式を行ひ直に再び小學校々庭に歸り第六大隊長上田中佐の講評あり無事散會した

笠カフエーと榮の家カフエーの二個所で飽る元氣潑剌たるケンカがあつたそうな▲原因は何れ酒の上のことで一切不明だが、ケンカ相手が軍人、憲兵、警察官それから新聞記者だと▲何れも世の龜鑑として範を衆に示さねばならぬもの許りが衆人環視の中でケンカとは怪しからぬと憤慨してゐる人が多い

平北武道大會
來る六日開催

朝鮮警察協會支部主催の平北武道大會は警察署長會議に引續き十一月六日午前十時より新義州公會堂に於て開催されるが同大會は從來二日間に亘つて擧行するのが例となつてゐたが今回は時に一日限りで終了する事となつた、大會當日午前中は各二十四警察署及び警察部併せて二十七名の猛者が技を競ひ之が終つて午後は興味の中心となる各署對抗の優勝旗爭奪戰に移る筈にて選手は柔劍道とも一署より段外者二名柔道は補缺一名宛を出し總數百二十五名の强者が肉搏戰を演ずるのである

花競馬大成功

當地最初の試みである花競馬は馬券總揚高六萬二千餘圓と言ふ好成績を以て無事に終了したが初日以來の揚高は左の通りである

第一日　五、〇三一圓
第二日　三、一六四圓
第三日　一二、九三六圓
第四日　一六、七九四圓
第五日　一四、一七八圓

外交秘書任命

安東交涉署は過般撤廢され外交事務は總て安東市警備處に移管したが、其事務取扱に關して未だ確なる規定がないので陳警備處長は之が取扱方を省政府に請訓の結果警備處に外交專門の秘書二名を置く事となり董服泉、于文治兩名の任命を見近く來安の筈

安義雜聞

◆安東中學校の學校教練の查閱は二日午前八時より守備隊練兵場に於て教官阿久刀川大尉並に柴田特務曹長の指揮に依り各動作を行ひ山口第四大隊長並に關東軍司令部荒木少佐滿鐵會社の秋山視學の查閱を受け好成績の下に午後三時終了した

◆安東材は依然として不振の狀態を續けて居るが安東驛に於ける十月中の奧地向き發送數量並に朝鮮向き發送數量は左の如くである

奧地向　五、九六三噸
朝鮮向　二、九三〇噸

◆多物仕入れが旺盛となり諸雜貨の小荷物扱ひの到着が激增したるを以て本月より十二月末迄鐵道は時々小荷物車の增結をなす輸送を便ならしむる事となつた

◆吉林省滿鐵鐵道教習所委託生八名は教習所商務の藤田氏に引率されて二日來安し安東に於て特殊の事務たる通關檢查狀況並に船舶等の見學を爲し同夜離安した

◆市內東本願寺住職は桑門氏入寂後藤澤宏澄師が臨時滯在して居たが今回佐々木泰澄師が後任として來安したので藤澤佐々木兩氏は二日安東方面を歷訪挨拶する處あつた

◆關東廳獸醫部長渡邊獸醫正は一日午後來安二日午前八時から安東守備隊並に憲兵分隊の軍馬檢診を行ひ同夜北行列車で離安した

◆新義州中學校大井利明氏は三十一日付高等官四等に平北師範學校長事務取扱中村吉藏氏は同五等に慈城郡守張文華氏は同六等に何れも昇敍された

◆安東屠獸場に於ける十月中の屠殺數量は左の如くで昨年同月千四百八十一頭に比し二百七十四頭の增加で計七百五十五頭であるが其の內譯は左の如し

△牛五二五頭△犢一五頭△羊七八頭△豚一、〇七三頭△馬三頭　騾五頭、驢五六頭

◆安東輸入組合主催の四、市通各加盟店督文拂大賣出しは新趣向を凝らしたゞけに非常な好成績にて賣出商品の約九割は忽ちに捌けたので主催者側は勿論　加盟店も悅こんでゐる

◆安東驛前通滿鐵公費區長は水間讓之助氏辭任以來缺員中の處今回原組安東出張所主任小島劍一氏が就任した

◆十月中の豆粕檢查數量は每年多少宛あつたが今年は各油房共操業中止の狀態の爲め皆無であつた

◆青年訓練所四年度の查閱は一日午後一時より大和小學校々庭查閱官步兵第三三聯隊少佐內田孝行氏に依つて執行された出席生徒數總數四十一名中三十二名で來賓として地方事務所長、柴崎副領事、關東軍から荒木少佐其他多數の臨席あり盛況裡に終了した

◆十月三十一日夜六時頃沙河鎭滿鐵社宅柴田某宅へ襲つた窃盜があつたが家人に發見され一物をも得ず逃走した

北關夜話

大石橋

三日明治節の夜十二時頃日本橋通りは三

惡稅廢止を決議
經濟緊縮委員會で

四日午後一時地方事務所會議室に於て兼て推薦せられたる支部長以下の各委員集合第一回の委員會を開催した、先づ河內支部長より趣旨目的に就て述ぶる處あり次ぎに兼ねて本部より配布せられたる緊縮に關する具體的項目の逐條審議に移つたが、各委員は頗る緊張して論議したが就中物價問題に對しては白熱的に論議せられた、何樣私經濟に關する重要問題であるため平日は遠慮勝ちで餘り口を開かざる人達まで盛に意見を述べた、殊に問題の中心となつたのは擧て惡稅として評判の惡るい支那人の蔬菜行商人より稅金を取ることでその結果は値上げの口實となり今日に於ては行商人は畏縮して他より行商に來るものを防ぎ、一種の特權の如く心得申合せて暴利を貪る狀態にあるので私經濟改善の一步として先づ此の惡稅を撤廢せらるべしと滿場一致を以て決議し、支部長たる地方事務長に對し善處方を懇請した

遼陽

優勝旗は又も警察軍に歸す
在鄉軍人總會の盛況

遼陽在鄉軍人分會では三日午前十時から小學校幼兒運動場に於て總會開催、勅諭の奉讀、諸般の報告昭和三年度收入計算報告あり、十一時半終了、正午から銃劍術の試合があつたが、優勝旗は三度警察軍に授與された

最初の獻金
電話交換手たちから

遼陽郵便局の交換手廿四名は母國の外國債償還基金に獻上したいと二日長山警察署長の手許へ金廿四圓と獻金の趣意を認めた書面を添へ屆けて來た遼陽に於ける此の種獻金は交換孃が第一聲である、而も彼等は平素の給與極めて低いに拘らず母國を思ふ眞心の現はれには警察當局も感心して居た

傳染病舍で暴れる
看護婦が重傷

奉天某所に勤務する森五郎（三〇）は內緣の妻が遼陽醫院に附添ひ婦として働いて居るので時々面會に奉天から往復して居たが、近來妻の態度が不親切であると云ふ考へから三日夜中の列車で來遼醫院を叩き起し傳染病舍に到り、妻の姿を見るや引捕へて毆打するので看護婦室に逃げ込んだ、看護室では夜半暴漢襲來に驚き布團を被るやら逃げ出すやらと云ふ大騷ぎ、其の內吉橋としと云ふ看護婦は傳染病舍の方へ避難するのを前記森は自分の妻と思ひ込み追跡した、看護婦はドアをあける際硝子戶に衝突顏面三ケ所に全治迄約二週間を要する重傷を負ふたと、警察署では

明治節祝賀會

遼陽官民有志は三日午前十一時半公會堂に於て明治節の祝賀會を催した定刻に至るや見坊地方事務所長開會の辭に次で山崎副領事の發聲で聖上陛下の萬歲三唱後開宴正午散會した

靑訓修了式

遼陽青年訓練所では三日午前十時から小學校講堂に於て明治節の式を擧げたる後昭和四年度修了證書授與式を擧行した、因に修了證書授與式の前日午後三時から遠藤查閱官臨場教練の查閱があつた

車輛徵發命令

遼陽縣公署は遼寧省政府から滿洲里に輸送する大型荷車百五十輛の徵發命令に接し之を縣下十分區に通達昨今籌達中である

白鳥博士歸國

遼陽滿鐵醫院長白鳥文雄氏は家事上の都合で退社近日歸國することになり新井外科醫長が院長事務取扱を命ぜられ內科には奉天で令名あつた林明氏が任命された

山崎副領事招宴

遼陽領事館山崎副領事は九日午後五時から官邸に官民有志を招對披露宴を催すと

人事

▲龍川小學校長內地出張中の處三日歸遼
▲見坊地方事務所長四日奉天往復
▲白鳥前醫院長四日各所歷訪告別挨拶六日急行で大連經由歸省

鐵嶺

獻金者
匿名で二人

末廣、阿部兩氏の獻金に相踵いで又復二名の獻金者が現はれた、而も匿名で絕對其名を秘した奧床しいものであつた、四日朝大內警察署長宛に郵便で配達された一通の書面あり中から額面四十圓の勸業債券と左の如き書狀が現はれた

私は各新聞紙上の獻金記事に深く感動致しました、皆々樣が大金を獻上されるに比較して些少なる金額では御座いますが國債償還の一部なりとも御加入下されば何より私の本望で御座います、おこがましい樣で御座いますが何とぞ宜敷きやう御取計ひ下さいませ　一社員より

とあり確在鐵の滿鐵社員と見受けらる又日を同じくして某宗教家（本人の希望により特に名を秘す）より額面十圓の復興債券一枚を同樣償還資金として獻納の申出でありたるが、國債二十億の負擔を輕からしめんとする赤き心の表はれとして一般に多大の感動を興へてゐる

附記　既報鐵嶺最初の獻金者鐵嶺滿鐵社員阿部某と名乘つた婦人は阿部衛守氏夫人と見受けらるゝ如く記載したが衛守氏より事實相違の旨通知あり玆に訂正す

無法な徵稅

四日午前十時頃亂石山郊外沙沱子在住鮮農劉雲甚が本年收穫の籾を鐵嶺市場に搬出賣却せんと滿鐵醫院横の道路に差かゝつたとき、突然支那側稅捐局員が現はれ徵稅賦課を理由とし徵稅額も示さずして馬車二臺共に本局へ引致せんと無法な態度に出たので、劉は急を數島町派出所に訴へ警察官現場に急行本署からも出張して交涉したが容易に纏まらず、遂に局員一名を本署に連行折衝したが一時は巡警局員まで出動し大騷ぎをした、因に最近支那側稅捐局員は殆ど總出動となつて徵稅に從事し、南町附近にも臨時出張所を新設し附屬地より搬入するものに對し嚴重な檢視をしてゐるやうであると

高田氏送別會

大連支店に榮轉せる東洋棉花出張所主任高田初雄氏のため商業會議所が發起となつて來る七日あさひに於て送別會を開催する由、會費金四圓多數の出席を望むと

寄附金

最に內地へ引揚げた故森谷雜長氏遺族より鐵嶺青年團、少年團、小學校、本願寺等へそれ〴〵金一封づゝを寄附した

今日の案內（六日）

◇映畫死のアラスカ　文部省滿鐵學務課推薦の教育映畫冒險實寫で今晚公會堂に上映

澤幡巡查部長殉職弔慰金

▲七十五圓大石橋驛々友會▲三圓旅順衛戍病院大石橋分院內中原諭策、同佐藤權作、同石岡一郎、同上田繁一、同梅村一惠、同藤田幸太郎、同市川茂、同清水酉一▲四圓大石橋用度分所一同▲五十圓大石橋列車分區信交會▲十圓大石橋醫院新井決▲五圓同仁科泰▲三圓同根幸雄▲二圓同石井芊▲一圓同執行圓次郎▲三圓同野村秀▲一圓同看護婦一同▲三圓大石橋圖書館前田龜吉▲二圓同松本俊雄▲四十圓三十二錢大石橋守備隊營外者一同▲五圓大連山下正美▲二圓本溪湖大坪衣作▲十圓湯崗子湯崗子溫泉一同▲一圓同東中道寫太郎　累計金千九百四十二圓十二錢

第五回 滿日勝繼碁戰（湯淺氏二回勝 三回目）

先相先先番　湯淺　唯二氏
乙部　勇民

▲●四一カの十八　○四二ヲの十七　●四三カの十七　○四四ヨの十八
●四五ヨの十九　○四六タの十六　●四七レの十六　○四八チの十八
●四九リの十七　○五〇リの十九　●五一トの十八　○五二ヲの十三
●五三ルの十三　○五四ルの十四　●五五ヲの十四　○五六ヌの十四
●五七ワの十三　○五八ヲの十二　●五九ワの十四　○六〇カの十六

國崎四段講評　黑四七見損じならん單に（い）に打ちて白十以下の數子を捕獲し白其の時（ろ）に飾ねなば（は）に拓き七、九の二子を乘つべし

【3】

奉天

滿鮮選手權を獲んと意氣込む
奉中ラグビー選手

全滿ラグビー選手權大會に於て第二部奉中第一部醫大何れも意氣揚々四日朝歸奉したが奉中選手は鮮滿の選手權を掌握するために大意氣込みであるが目下朝鮮側選手と交渉中で若し朝鮮側が棄權すれば奉中は鮮滿の選手權を獲得する譯である

劍道昇格受驗者

鞍山以北の劍道昇格試驗は三日午前九時から奉天滿鐵道場に於て高野篠原兩試驗官の下に施行されたが成績發表は廿日頃となるべく受驗者は左の如くである
▲二段　西田倉次、撫順松田忠、同野田光雄、有馬常彦、德森基雄、鐵嶺田上政次郎
▲初段　姫野、德永、中井、是枝坂本、水上、山崎、西、大串、小野、庭村、川内
▲三段　犬童吉之助、久見瀨鋼之助、萬澤正敏、井原信夫、海老名五郎

麻雀大會の盛況
沿線の選手大に振ふ

奉日社主催第二回麻雀大會は二日午前十時から温泉倶樂部において盛大に開催されたが一等の優勝者は遼征軍鞍山の正木氏が占め以下二十等まで夫々賞品が授與され午後七時頃閉會した猶當日の入賞者は左の通りである
一等正谷(鞍山)二等大西(奉天)三等綱本(同)四等佐久間(開原)五等田村、六等古田、七等嘉多八等高島、九等市川、十等松村十一等片岡、十二等吉田、十三等上田、十四等栗田、十五等小田、十六等中原、十七等佐藤、十八等松山、十九等上川、廿等永谷

鮮滿各地で大詐欺
惡運盡き捕はる

滿洲を股にかけて大詐欺を働いた長崎縣高來郡神代生れ住所不定無職前田敬治(三七)は惡運つき蘇家屯から安奉線傳ひに徒歩で逃走の途中陳相屯附近で逮捕されその後引續き奉天署に於て取調を受けてゐたが彼の鮮滿における大詐欺の發端は新義州にあるので山なす一切の書類と共に一兩日中に新義州に送られる事になつた
彼は士族戸主で相當財産を有する家に生れたが米の相場で失敗し大正十二年八年七日思ひもかけぬ詐欺横領罪で姫路裁判所に於て十ケ月の懲役に處せられてから身を持ち崩し自暴自棄となつて滿洲に高飛びの途中から一度覺えた詐欺を働き初めたので奉天、哈爾賓、瓦房店、大石橋、大連等は已むを得ぬ詐欺となつたが遼陽と鞍山だけは金に窮し全く計畫的に詐欺を働いた事を逐一自白してゐると

誘拐鮮人逮捕

原籍朝鮮全羅北道生れ朴灦碩(二八)は先月廿二日頃奉天に來り同所居住の李俊象が妻子を殘して出稼中であつたる事を知り言葉巧に妻女を欺き七歳と二歳になる女の子は自分が養育してやると稱して李俊家の妻を王家溝に嫁にやつて朴は子供二人を誘拐し營口支那町に潜伏し子供の賣口を探してゐる中廿八日李俊象が歸宅してそれと知り屆け出によつて手配の上逮捕された目下總領事館警察に於て取調中

献金申込
四日午前中の

その後奉天における國庫献金は續々申込みあり四日午前中まで左の如く奉天署に申出があつた
▲十三圓四錢實業補習學校一生徒▲二百圓春日町五番地澤井純一氏▲六十圓野村篤二郎氏▲十圓醫大映畫研究會員▲三圓市内一女學生▲二圓五十錢青年訓練所試錬編輯部員二名▲一圓六十九錢八幡町一番地小學生杏取ちとさん▲二圓高女生▲十圓浪速通卅七番地久保田義一氏▲十圓(復興債券一枚)江島町三番地丸岡美枝子さん

制服巡警が
脅迫飲食
鮮人飲食店で

一日午後九時頃西塔大街飲食店金致元方に二名の制服巡警が來り金換算二圓餘の飲食をなした揚句拳銃を取出して脅迫し何れにか逃走した右の事件を四日金が警察に屆け出たので同警察では直に公安局に不良巡警の引渡し方を要求したとであるが子供は二名とも無事李に引渡されたと

町の便り

帝國在郷軍人滿鐵分會の總會は三日午後一時半から滿鐵社員倶樂部に於て開催され出席者は百廿餘名盛大に式が行はれ次いで道場に於て銃劍術、劍道の試合あり午後四時半から廣場で祝宴を開き盛會裡に五時過散會した

◇

市内稻葉町一七山内氏は三日午後自宅に於てモーニングコート懷中時計、銘仙、錦紗帶等卅四點價格二千百九十九圓を何者かに竊取された

◇

奉天金融組合は三日春日町新築家屋に移轉した

◇

今春來奉天公會堂前に建設中であつた奉天取引所の新廳舍は今回愈落成したので五日頃家屋の引つぎを了し十四、五日頃新廳舍に移轉し取引を開始する豫定である

◇

三日午後一時半頃南市場震五汽車行方自動車運轉手徐德昌(一九)の運轉せる自轉車が瀋陽館に客を送り歸途琴平町九番地先に差掛つた際突然八幡町十一番地寺島健夫(四)が横切らんとして自動車後部の泥除けに引掛けられ突き飛ばされて左肩骨部及び額・央部に打撲傷左無名指中指小指にも擦過傷を負はせたが全治まで一週間の見込みで自動車側から治療費を仕拂ふことになつて解決した

◇

宮島町八原田某は三日午後二時頃自宅で金時計外數點價格百九圓を竊取された

◇

安東の藝妓清水さかえ(二二)は三日朝情夫と奉天に驅落したのでその筋に搜査願があたが同人は途中下車した模樣でさかえが乘つてゐるといふ列車には乘草してゐなかつたと

◇

奉天地方委員特別委員會では六日午後二時から事務所小會議室に於て自治委員會を開くと

◇

奉天青年記者會十一月例會は五日午後七時からヤマトホテルに於て開かれたが今回は特に婦人矯風會奉天支部有志と相會し懇談をなす處があつた

人事

▲藤山關東軍經理部長　三日過奉湯崗子へ
▲周四洮鐵路局長　三日四平街へ
▲張景惠氏　三日夜歸哈

瀋陽駄話

東北省としての對露方針は未だに確定的のものを見ず依然不可解極まる態度で進んで行く▲北陵の重要會議は未決定のまゝ終了したのかそれとも時を改めて開かれるのかこの程來奉した重要會議の中心人物張景惠氏は三日夜歸哈し張作相氏も一兩日中に歸吉すると傳へられてゐる▲激戰はなくとも國境における防備は寒氣の加はると共に益々急ならんとす▲最近軍隊が陸續として國境方面に出動しつゝある處から見れば張景惠氏の來奉の用務もまさか來るべき七、八兩日の勞農露國革命記念日に限り特に國境方面の防備を嚴かにする必要ありと張學良氏に勸告したばかりでもあるまい▲今回東北省から日本の大演習における陪觀として赴日するとかせぬとか種々噂されてゐたが萬難を排して何柱國氏を主席に一行四名は愈々六日十五時半の安奉線急行にて出發することゝなつたのは流石に支那側の外交だけあつて拔け目がない

鞍山

小學校創立十周年記念式
三日盛大に擧行さる

鞍山小學校創立十周年記念式は三日午前十時三十分から同校講堂に於て擧行された、列席せる官民有志數十名にて定刻日向校長開式を宣し君ケ代合唱の後、日向校長式辭・管理者地方事務所長代理伊藤係長の告辭、沿線小學校中等學校總代矢澤鞍山中學校長、增田地方委員會議長、千秋製鐵所長、梅根兒童保護會代表、小山田同窓會長撫順高等女學校長其他各方面より數氏の來賓祝辭、滿鐵地方部長、同學務課長、前鞍山小學校長、現の祝電朗讀等があり、夫より十ケ年勤續者訓導堀喜久也氏に對し日向校長より表彰狀及記念品を授與し、新制校歌を合唱し盛況裡に十一時半終了し、更に午後零時半から同講堂で記念祝賀會が催された、日向校長の挨拶に次いで千秋製鐵所長來賓を代表して祝辭を述べ、宴酣なる時元同様訓導脇坂市朗氏の懷舊談があり、伊藤地方係長の發聲で同校の萬歳を三唱し和氣藹々歡談裡に閉會したのは二時過ぎであつた

教育展覽會と即賣會

鞍山小學校創立十周年記念教育品展覽會及手藝並、手工品即賣會は三四の兩日同樓階上數室に於て催された、教育品展覽會場には同樣兒童の書方、圖畫、手工、手藝並に創作品、内地各府縣小學校兒童代表作品、アメリカ、フランス、ドイツ其の他各小學兒童作品、商業參考品、滿蒙物產參考品等が陳列され、又即賣會場には家政女生徒及高等科男學生の手になれる子供用品玩具其の他種々なる手藝品や手工品が所狹きまでに陳列され階下にはおしるこコーヒー店の設けもあつて兩日共參觀者多く頗る盛況を呈した

驛の禁煙週間

當地では國債償還のため二名の獻金者が出で更に鞍山驛では國債償還資金捻出、生活改善併せて善良なる習慣を養はんが爲め、三日の明治節をトし同日から十日までを禁煙週間とし、太田驛長を始め從事員一同は之れを實行しつゝあり

菊花展覽會の審査

鞍山園藝會主催の菊花展覽會は三日實業會堂に於て開催されたが出品數百五十餘鉢にて審査の結果左の如く入賞した
一等寶船朝、同昭和の光鈴木幹雄、二等白妙山山、同千秋の光朝、三等群鳳鈴木幹雄、同精興の光同人、同美德の陽同人、同祝盃縣崖富永金三郎、四等石橋中山、同熱誠の響鈴木幹雄、同福壽の冠富永金三郎

青年團の映畫

鞍山實業青年團では三日午後七時から實業會堂に於て役員會を開き、基本募集活動寫眞大會開催の件に就て協議した結果、大連滿鐵協和會館に於て多大の好評を博した「百年後の世界人造人間」を來る十日夜演藝館に於て公開する事となつた

開原

乘馬會の遠乘

乘馬會の遠乘會は既報の通り三日午後一時半守備隊出、奈良守備隊長日高中尉佐藤憲兵隊長村出署長三田慶德在鄉軍人正副分會長辻泰信事務前田消防隊の一行入氏は小孫家臺大孫家臺より伊通街道を開原城方面に悠々と馬上寛かに石家臺を經て午後三時半守備隊に歸來解散

雜穀を競賣

開原驛貨物事務所では構内捨集際の穀類廿六袋を來る十日午後三時競賣入札すると希望者は同所に就て照會されたいと

加藤局長着任

加藤新任郵便局長は四日午後二時五十分着列車にて着任

川崎所長歸開

川崎所長は出連中の處四日十二時二十三分着列車にて歸開

大川氏禮狀

別府に於て靜養中の大川氏より川崎地方事務所長宛二十八日附記念品受領の禮狀を寄せられたりと

編物講習會

尼子式機械編物の創案者尼子松代女史の機械編物講習會を開催につき左記により會員を募集中なりと
會期五日間會費金五十錢にて機械は社會課にて貸與すると希望者は地方事務所社會課へ申込まれたい

・・・・・・・・・・・・

佛蘭西刺繡小兒服講習會　開原婦人會主催にて五六七の三日間午前十時より午後三時まで東島津留子氏の佛蘭西刺繡小兒服講習會を開催する事となつたが會費は無料なりと

コドモページ

◇童話◇ あはれな少女(二)

近藤義長

「どうも御邪魔致しました、又明日おたのみします、さようなら」飴賣りの親子はていねいにさう云つて皆んなに別れを告げると灰色の街をトボトボ歩き出しました。「又明日いらつしやいネ」「待つてゐますよ」

かうした子供達の言葉をきくとお爺さんはほんたうにうれしかつた。

「この街の人達は良く自分達を迎へて呉れる」

斯う思ふとお爺さんは實に此の町の人々は涙をにじませて感謝した。

この貧しい親子に大變同情してゐました。そして「ふみさんに」「お爺さんに」と云つては殘り物でも分けて呉れるのです。飴だつて一本買ふ處は二本と云つた樣にして呉れるのでした。

「ふみ子！お前重くないかネ」お爺さんは荷物を持つて呉れるふみ子に優しく云ふのでした。

「いゝえ、これ位なんでもないワ」さうふみ子の顏には不平の色なんか少しも見られないのです。

「今日又いつものおばさんにいゝものを貰つたネ、早く歸つていたゞこう」辻々にある電燈は淡い光を路上に投げてゐました。

×

此處は小さな支那人部落です。その五六軒の汚い家々の中に唯一軒日本人の表札を出してある家がありました。これがお爺さん達の樂しい家なのでした。その門口にはチヨコナンと眞白な可愛らしい犬がしやがんでお爺さん達の歸りを待ち佗びてゐます。

「まア、よく待つてゐたのネ、白！」さう云つて文子は先づ第一にその白の首に手をからむと頰づりをするのでした。白は喜ばしさう尾を振つてゐます。

「今歸りましたよ」と丁度隣の家から出て來た支那人にお爺さんは支那語で挨拶するとふみ子と同じやうに白に頰づりをしてポケットの中にあつたビスケットをやるのでした。この支那人部落のお爺さんの家は、お爺さんにとつては何よりの樂しい家でした。他の支那人の家で困つてゐることがあれば何でもしてやります。その變りお爺さんの用のある時は又支那人達は喜んで手助けして呉れるのでした。薄汚いござの敷かれた六疊位の部屋の隅に設けられた小さな臺所でふみ子はせつせと夕食の仕度をしました。けれどそのふみ子の口から流れ出る「あはれの少女」の淋しいメロディは一寸の間も絶えることがありませんでした。お爺さんは膝に白をのせてその淋しい唄をきゝ乍らぢつとふみ子の後姿を見てゐましたが、その眼にはいつか熱い熱い涙が光つてゐるのでした。丁度その時お膳を運んで來たふみ子はこれを見逃しませんでした。

「まア、又お爺さん泣いてるのネ」

「いゝや、泣きやせんよ」

「噓ばつかり、泣いてるぢやないの」ふみ子はお爺さんの顏をのぞき込んでさう云ふのでした。(つゞく)

二ドメノ大チヤンノタンケン (134)

ハルミチ作 ジラウ畫

オヂサンハ ヒキガネニ テヲ カケマシタ

「ズドーン」テツパウノ オトハ シヅカナ モリノ ナカニ ヒビキワタリマシタ。

ソレトイツシヨニ ヒトリノドヂンガ タカイ キノウヘカラ マツサカサマニ オチマシタ。

コレヲ ミテ オドロイタノハ アトノ ドヂンドモデス。

テニ モツテヰタ イシコロヲ ナゲステテ サルノヤウニ スルスルト キカラオリルト アトヲモ ミズニ ニゲダシマシタ。

兒童音樂會短評(中)

▲獨唱「山づたひ」齊唱「古戰場」(西崗子公學堂高二男) 隋永禎君の獨唱は歌ひにくい歌をよく歌つてゐた。

▲二部合唱「氣まぐれ時計」齊唱「合歡の花」(朝日小學校六女二十名) 「氣まぐれ時計」はいつきいてもフレッシュな感じのするいゝ歌だ、歌ひかたにも柔か味があり聲のこなしもいゝ齊唱の「合歡の花」も十分洗練されてゐた。

▲唱歌遊戲「夢買ひ」同「めだかと蛙」(大廣場小學校一年女廿五名) 當日の壓卷である。唱歌と遊戲とのテンポがしつくり合ひ美しいメロデーの全曲に流れてゐることを感じた。前の「夢買ひ」は輕いファンタジアを唱いてゐるやうな感じのもの、氣分もよく表れてゐた。二番目の「めだかと蛙」は前のものとはすつかり氣分が變り明るさの中にユーモアもあつて感じのいゝものであつた。

▲齊唱「青年の歌」三部合唱「埴生の宿」(早苗高等小學校一年男四十名) 埴生の宿はどうも男聲だけでは少し重苦しい感じがする。青年の歌の方が明るさもあり男らしくてよい。

▲齊唱「曉星」同「ばつた」(日本橋小學校六女三十名) 歌がよく洗練されてゐる、曉星」が時によかつた。伴奏もうまい。

▲唱歌遊戲「コンパス」同「動物園」(沙河口小學校二女三十名) 素晴らしくうまい、手の運びが實によく出來てゐる。だが少し技巧を弄し過ぎたきらひがないでもない、動物園の幕切れに見得を切るのも考へものだ。その點に於て前のコンパスの方が遙かにあつさりしてゐてよい。

▲二部合唱「白菊」齊唱「蟲」(伏見臺公學堂高二女二十五名) 音も正確だし歌ひ方もうまい。

▲獨唱「咲いた櫻」同「夕の鐘」(常盤小學校六女鈴木ヨシエ、栗山信子) 咲いた櫻は曲そのものもよくないし歌ひ手の聲量もこなしも足りない「夕の鐘」も歌ひにくい歌だ、歌ひ手は常盤校に於けるソロのピカ一であるだけによい聲である。しかももつと丸味がほしかつた。姿勢も少し固い。

兒童の作品

兄弟げんくわ

常盤小學校四年生 木幡泰治

美濃町にかはつた中村さんがまだ僕の家にゐた時、その兄弟は毎日叔母さんか叔父さんにしかられてゐました。ある日僕はあまりかはいさうに思つたので、叔母さんにもうしかるのをやめるやうにたのみました。さうすると叔母さんは「とめてくれるのはありがたいが毎日重夫が學校からかへると、則夫が兄さんにけんくわの口を出すから兄さんはだまつてがまんしてゐると、やあーい兄さんがまけたと則夫が言ふので兄さんもこらへきれなくなつておこると、則夫は自分がわるいくせに泣いて「お母さん、兄ちやんが泣かしたよ」と言つて來るのです。あまりやかましいもんだから、ねてゐる赤ちやんも目がさめるのです。もうちよつとでぬい物がすむのに赤ちやんが起きるからこまります」とをしへて下さいました。それで僕は考へました。「則ちやんと重ちやんおいで」とよんで入じようのへやに入れました。さうして「君等僕とやくそくしない」と言ふと「する」と言つたので「君等兄弟げんくわを明日からやめることを僕とやくそくしやう」と言ふと二人は大へんこまつたやうなかほをしたが、しかたなくやくそくしました。僕が次の日學校からかへつて見ると、けんくわをしてゐなかつたので、僕は叔母さんにほめられました。

彌生高女北支那旅行記……(四)

平北見物

北支那らしい異國情緒 到るところ貼られた宣傳ビラ

五年生 中村美代

周圍のさわがしい音に目を覺ましたのは六時近くだつた。もう大抵の者は起きてゐる。暖かいお蒲團の中で思ひきりウーンと背のびをしてから跳起きる。もう洗面所は滿員ではなかつた。お寢坊した者同志髮を結ひながら、今日見學する萬壽山、玉泉山、北海公園等の美しさを想像して語り合ふ。

一同揃つて朝飯を戴き、輕い服裝にお辨當携帶。宿の女中さん達に見送られ、三臺の自動車に分乘して出發したのは八時二十分だつた。自動車の中から右に高く聳える白亞の建物、左に聳い鐘樓を眺めながら、平坦な並木道を走りに走る。東長安街と西長安街とを連ねる此の道は、流石に古い都を偲ばしめるにふさはしい大通りで、昨日北平驛から扶桑館に向ふ途中、北平最初の印象を與へた所である。北平がかく西洋化してゐるとは想像しなかつたが、それも此の附近だけで他の所は矢張り想像してゐた通りだ。道の中央に立つ太い指揮棒を振つて居る支那の交通巡査も一寸珍しい。

右手に見える大きな赤い門には「實現三民主義、打倒帝國主義、廢除不平等條約」等の文字が大々的に掲げられてある。支那政府が南に移つて以來「青天白日」の旗は此の都としての北平城にもかゝげられ今や支那は國をあげて共和主義に共鳴してゐる。

車は何時の間にか汚い通りを走つてゐる。狹い道をはさんだ兩側には色のあせた屋根、くづれかゝつた門などが、到るところに立ち並んでゐる。通行のはげしい四ツ辻でも、呑ん氣な支那人は桝杓に水を汲んで撒いてゐる。こんな事をしてゐて何時になつたら撒き終へられるだらうか。人道とはいふものゝ、人力車や馬車も通れば自動車も通る。全く交通道德は零程もない國民である。今更ながら吾々の住む所には秩序整然たるものがあることに氣がつくと共に限りない感謝の念が湧いて來る。

驢馬の多い西直門をくゞつて少し行けばもう田舍道である。兩側は見渡す限り廣々とした畑で、支那としては割合によい道である。時々車に乘つた支那娘に出逢ふ。その可憐な姿は附近の柳に調和して、北支那らしいなつかしい情緒を味はせる。此の樣な田舍道にて矢張り交通巡査は太い棒を持つて悠長に立つてゐる。向うから一隊の支那兵が列を組んでやつて來たが、皆一樣に口を開けて私達を見送つて呉れる。何んと悠長な兵隊さんだらう。

宿を出てから三四十分も走つたと思ふ頃、自動車は大きな門の前に止まつた。門をくゞると中は一面に青々とした芝生でまるで公園の樣である。これが有名な精華大學である。眞赤になつた蔦がからみついてゐる。建物は科學館で私達はその前で寫眞を撮つた。

暫くすると若い先生らしい方が出て來て案内して下さつたが說明は凡て英語である。附添ひの茶谷先生は一々之を通譯して下さつた。校庭の中央に高く聳えてのは大講堂で内部には孫文氏の寫眞がかゝげられ、その兩側には「革命尚未成功」「扶助弱小民族」など、大きな文字が書き列べてあつた。私は支那の學生が革命の祖孫文の前にあつて熱烈な辯を振ひ、天下の大勢を論じてゐる姿を想像した。

圖書館の立派なこと亦實に驚くの外はない。書庫には金文字入の洋書が十萬册、漢書が十五萬册も唸つてゐるとのこと。氣持のよい廣い閱覽室には多くの學生が熱心に英書を繙いてゐる。斷髮の女學生も二三見受けられた。こんな所で學ぶ人達はほんとうに幸福であると羨ましくなつた(寫眞は精華大學の科學館)

日本共產黨檢擧で起訴された黨員
昨夕刊所報以外の者

【東京五日發電】日本共產黨事件に起訴された者二百九十五名のうち昨夕刊所報以外の氏名左の如くである

▲島上善五郎(二七)勞農黨常任執行委員▲雨森卓三郎(二四)出版勞働組合常任委員▲齋藤久雄(二七)▲松尾直義(三〇)中央委員▲喜入虎太郎(二八)飜譯著述業▲片山峰登(二七)本部書記▲水野成夫(三一)▲日下部千代一(二六)無職▲鹿澤誠(三三)無產青年同盟東京府支部委員長▲稻田助四郎(三六)借家人組合全國同盟中央委員▲中野尚夫(二六)學生▲杉浦啓一(三三)關東地方協議會常任委員▲神道久三(三〇)雜誌記者▲湊七良(三三)無職▲河田賢治(三〇)無職▲池内三雄(二六)東京合同勞働組合常任委員▲南喜一(三七)元勞農黨中央委員▲五十嵐信雄(二八)▲田中長三郎(三〇)無職▲菊田善五郎(三三)關東金屬勞働組合執行委員▲豐田直(三〇)無產者新聞社社員▲唐澤清八(三六)關東地方評議會常任委員長▲旭國彰(二五)勞農黨城西支部書記▲藤沼榮四郎(四九)無產者新聞社社員▲清水恒雄(二二)淀橋煙草專賣局職工▲坂田宗一(二三)淀橋煙草專賣局職工▲清信満壽次(三〇)淀橋煙草專賣局▲兒玉之保(三三)淀橋煙草專賣局職工▲上田茂樹(三〇)著述業▲吉野賢治(二六)淀橋煙草專賣局雜役夫▲渡部義道(二九)無職▲立花清(二二)内閣印刷局職工▲政川基司(二八)東京工廠筆生▲北牧孝三(三〇)市電芝浦工場補助手▲安村庸次(二七)東京日日新聞文選工▲小林信吉(二七)市電車掌▲野下勝之助(二五)元印刷職工▲岡本藤男(二九)日本工業學校野書工▲金子仙太郎(二七)煙草專賣局職工▲詫間癸二(二九)煙草專賣局職工▲稻間篤男(二八)村著述業▲新谷久三郎(二五)村上電機工場旋盤工▲稻垣佐太郎(三四)電工▲西雅雄(三四)著述業▲由我德一(二五)無職▲川西茂國(二六)無產者新聞發送係▲竹下了(二六)元印刷工▲田子一郎(二七)鐵道省電車運轉手▲直井武夫(三三)著述業▲岡本陽造(二四)無職▲岡忠政(二三)東燮合同組合常任書記▲鶴田梅郎(二五)無職(元工學工業職工)▲野坂參武(三八)著述業▲長島和助(二二)無職(元新聞配達)▲關根悅郎(二九)無產者新聞發行人▲片山信忠(三六)無職(元機械工)▲荻原由清(二七)長谷川製材所職工▲芝浩(二四)無職▲松本倉吉(三三)元鑄物職工▲桑原光一(二七)旋盤工▲塙毅(二五)市電芝浦工場塗工▲金子健太(三一)無職(元鐵工)▲忽那光男(二七)讀賣新聞發送係▲村松英男(二七)芝浦製作所旋盤工▲伊達康一(二五)無職▲横田清(二九)無職(元光學工業職工)▲村尾優男(二八)無職▲春日正一(二三)全日本無產青年同盟執行委員▲岸本茂雄(二六)關東金屬勞働組合橫濱支部常任書記▲玉城勝太郎(二六)禪馬鐵工所職工▲瀧嘉藏(二六)市電自動車運轉手▲吉野政吉(三三)禪馬鐵工所職工▲川村恒一(三〇)日本農民組合東京出張所書記▲比嘉盛廣(二七)無產者新聞販賣業▲飯野親邦(三一)無職▲岩田七郎(二六)人夫▲阿部局之丞(二二)清涼飲料水製造手傳▲橋本省三(二八)無職▲橋井龜夫(二二)元光學工業會社職工▲田中稔男(二八)無職▲南善次(二四)俸給生活者組合書記▲赤島秀雄(三〇)▲吉見春雄(二九)無職▲吉原清一郎(二四)沖電氣會社工具工▲松崎簡(四一)芝浦製作所職工▲神間健壽(二五)▲上野邦雄(二三)學生▲松島喜一郎(二二)▲川関等(二四)評議會書記▲蜂谷憲光(三六)無產者新聞營業係▲野田忠勝(二四)東京市從業員組合書記▲木本榮(二三)自動車從業員同盟書記▲片桑司(二六)自動車運轉手助手▲吉田鶴喜(二二)川崎富士紡績職工▲兒玉慶一郎(一九)關東金屬勞働組合常任書記▲安西登三(二四)味の素工場職工▲水野秀夫(二七)著述業▲中村義明(三二)無職▲齋藤勇(二三)無職▲細田八五郎(二八)印刷工▲棚橋貞雄(三二)秋田木材通信經營者▲五十嵐元三郎(二二)無職▲市村光雄(三五)元機械工▲森岡嘉門治(二九)市電車運轉手▲小田茂(二六)元職工▲曾田英宗(二五)無職▲長尾正良(二四)學生▲内垣安造(二七)學生▲大西十數男(三四)著述業▲小暮元治(三一)元電球販賣員▲金津一馬(二九)新潟鐵工所鑄物工▲藤井米三(二八)產業勞働調査所書記▲大穆幸一(二八)勞農黨靜岡縣支部聯合會書記長▲延岡松五郎(二五)▲今野健夫(三〇)無職▲小川治雄(二五)學生▲遠山正(二三)鑄物職工▲龜井勝郎(二五)▲佐藤菊雄(二四)無職▲大村森作(二六)淺野ドック鋼工▲赤津羨造(二八)著述業▲平山忠尙(二四)無產者新聞取次販賣員▲佐藤謙藏(二七)秋田木材通信記者▲松尾茂樹(二八)無職▲富安三次郎(二七)無職▲石室清倫(二六)無產者新聞記者▲萱野義清(二九)鐵工▲淡德三郎(二九)著述業▲赤堀智(二七)鐵工▲中村貞三郎(二二)職工▲樋口直彌(三二)元淺野ドック職工▲千葉成夫(二四)學生▲大川新一(二六)淺野ドック職工▲髙田完三(二二)元市電車掌【以上自昭和三年三月十五日至昭和三年六月廿八日起訴の分】

▲北浦千太郎(二九)著述業▲河合悅三(二七)無職▲瀧川惠吉(二七)無職▲阿部研一(二四)無職▲坂本二郎(二七)金屬仕上工▲河崎百々作(二三)無職▲虎山吉(三〇)舊日本勞働組合評議會中央委員▲山本作馬(二七)日本農民組合福岡聯合會書記▲相馬一郎(二七)▲清水平九郎(二六)▲沼田一郎(三二)靴下製造店商▲宮原省久▲伊藤政之助(二二)▲山神種一(二七)舊勞働黨書記▲龜田金司(二七)印刷工▲岩田義道(三二)日本農民組合香川聯合會書記▲高岡一男(二七)職工▲大原佐久(二四)無職▲森平銳(二七)製材工▲市川義雄(三六)出版業▲安藤誠一(二五)學生▲有馬毅(二一)雜誌記者▲白谷志三(二七)著述業▲中川爲助(三一)人夫(元印刷工)▲田中松次郎(三一)職工(元海員)▲片山睿(二四)學生▲清家敏住(三一)關東木材勞働組合書記▲佐藤廣次(二六)無職▲大關不二麿(二四)無職▲井之口政雄(三五)無產者新聞記者▲栗原佑(二六)產業勞働調査所員▲森源一郎(二二)鑄物工▲野坂龍(三四)▲世古重郎(二八)海員▲大橋積(二七)著述業▲島野武(二六)學生▲村田定男(二〇)無職▲松崎安馬(二五)職工▲大和庄蔵(二三)無職▲大山岩雄(二五)學生【以上自昭和三年六月廿九日至昭和四年四月十五日起訴の分】

▲杉本文雄(二五)無職▲原俊雄(二七)自動車運轉手▲菊地克巳(二五)▲橋本信明(二三)無職▲虎山吉田賢治(二六)▲戸敷行盛(二二)▲須永甫(二九)▲横本二郎(二六)▲荻野増治(二四)市電氣局傭員▲砂間一良(二七)無職▲大原健次(二九)無職▲間庭末吉(三二)▲西田信春(二七)▲長谷川西藏(二一)仕上工▲鈴木清(三三)職工▲栗橋信利(二五)無職▲前田重人(二四)關東金勞常任委員▲寺峰弘行(二六)無職▲竹原弘(二一)自轉車職工▲小林直衞(一九)▲園部貞一(三一)無產者新聞記者▲島本一夫(二五)鉛版職工▲福富正雄(二七)政獲同盟書記▲髙橋弘壽(二一)職工▲竹内喜代次(二四)印刷職工▲小野義次(三〇)旋盤工▲立石虎記(二八)無職▲三浦安五郎(二七)電話局通信工員▲西島權三郎(二五)▲上野謙吉(二三)無職▲小林孟知(二二)土工▲阿久津三次(二二)▲平塚直喜(二五)職工▲高橋貞治(二六)ラヂオ職工▲宮内盛春(二七)無職▲黒川泰一(二八)無職▲宮ノ下文雄(二三)▲佐々木極(二五)▲時國理一(四七)著述業▲谷川巖(二四)▲瀧口國太郎(二四)無職▲泉盈之進(二六)齒科醫▲細金寶作(二五)雇人▲清家節(二九)無職▲矢島茂(二四)無職▲井後吉郎兵衛(二四)▲伊藤保(二四)▲高島宣三(二一)學生▲宇都宮田熊信澄(二二)電車車掌▲酒井定吉(三七)土工▲秋笹正之輔(二七)著述業▲依田太郎(二七)中外商業新聞發送係▲安藤敏夫(二六)無職▲小澤驚太郎(二七)無職▲河野文雄(二六)▲府瀨三郎(二三)▲山下初(二三)無職▲近藤忠雄(二六)醫師▲笹野興作(二九)市電運轉手▲西村祭(三八)無職▲田島敏(二二)無職▲伊藤俊夫(二六)▲竹内文次(三〇)▲渡邊久雄(二六)▲高橋貞樹(二五)▲遠藤鉎胤(二八)▲伊藤學道(二七)無職▲伊藤健作▲鈴木小兵衞(二五)通信技工▲道瀨幸雄(二六)▲上原政雄(二五)▲與田德太郎(二六)自動車助手▲堀本芳雄(二九)仲仕▲山縣千樹(二五)▲川島藤三郎(二六)無職▲山川初治(二三)靴工▲島田節次(二二)學生▲星野宗男(二九)製罐工▲花房森(二二)無職▲松浦長(二三)學生▲伊藤憲一(一九)無職▲平山心(二二)製靴工▲信田秀三(二三)學生▲奥山市造(二一)製靴工▲伊藤善市▲小暮德一(二五)職工▲千葉光(二四)旋盤職工▲早坂文雄(二三)無職▲前田一盛(二五)職工▲丸目秋一(二二)無職▲瀧口信三(二一)仕上工

共產黨の暗號數字秘密文書

大連神社で入營奉告祈念式
きのふ市主催のもとに 壯丁九十數名參列

本年度に大連市から入營するものは九十餘名であるがこの榮譽を擔へる人達の行を盛んにし、その武運長久を祈らんとする大連市主催の大連神社への入營奉告祈念式は五日午後三時より開かれた、參列者は石本市長、恩田市會議長、吉野民政署地方課長(署長代理)内藤少將初め多數、式は修祓、供饌、祝詞、玉串奉獻の順にて進められ最後に入營者全部はうやうやしく神酒とお守りを頂き記念撮影ののち午後四時より滿鐵社員倶樂部における祝賀會に臨んだ、參會者百餘名、石本市長の挨拶、旅順要塞司令官の訓示(代讀)田中民政署長(吉野地方課長代讀)の祝辭、内藤少將の簡單なる講話、入營者代表の答辭終つて宴を開き歡談、盛會裡に散會した

投げる様に奥床しい献金者
市役所の受附大多忙

心を籠めた眞面目な献金者は日を逐ふて増加し依然として中產以下の人々許りで貧しき人と稱して四十圓二十錢市役所受附の机に置いた儘飄然と立去つた人もあれば、友達數人で集めた金を袋に入れたものを投げる様に置いて逃げるのを係員が玄關前まで追駈けて漸く名を明した女子商業生龍門道子さん等の奥床しいお孃さん等もある

五日に於ける献金者左の如し

△三十圓債券但馬町五西岡丑松△三圓彌生高女西岡富美子△五圓元町九五上田久次郎△九十圓債券▲取町長井武一△五圓一中二年田中哲夫△十圓二十錢貧しき人△十圓伏見小學校六年正木五瀧北貞吉△四十圓北大山通一治郎△十圓北大山通簡易宿泊所谷野タネ△八圓十七錢商業學校女子部三年龍門道子外一同△三圓嶺前小學校六年井上重正、千田英三△二十圓債券滿電電燈課集金係西本和郎△十圓同木下榮△十圓債券同鈴木利衞門△十圓債券姫野宮太郎△十圓債券伊藤勝次郎△十圓債券同松井政雄△十圓債券同國償治△十圓債券同國廣英子△十圓債券同杉田靜△十圓債券同二方興之助△二十圓同栗栖嘉助

女紅場溫習會の後始末でゴテる
出し澁る理事者連

大連女紅場は溫習會の後始末でまたゴタゴタを起してゐる、溫習會の收支決算によれば缺損は約四千五百圓と云はれてゐるが、理事者連は二千百圓を總會の決議により鳴物師匠を招聘すべく編成してゐた豫算二千四百圓は理事六名の中加藤氏のみ分擔額の四百圓を支出せしも外五名の理事者達は連帶で積立會より借用し之れを總會にかけて總會の決議により三業組合より寄附して貰ふか、謝禮として贈與を受くるかの方法を採り飽く迄自己の懷中より支出せんとしないといふにある、而して理事者連は「警察が干渉して仕事が出來ないから」と勝手な理窟をつけて辭表を提出するらしいが、其裏面には目下上海に旅行中である白川、若松兩氏が近く歸連するのでその歸連を待つて總會を開き「その儀に及ばず」と云ふ理由から辭表を撤回せしめ、而して責任額を出し澁る前記五名の負擔を三業組合から寄附すべく段取りが既に出來てゐる模様である

州内華人が献金の企て

國家を思ふ赤誠から國債償還、國庫献金と、逐日奇特な申出者は増加する一方であるが、これは變つて日本國家への御恩の意味で、國語は違ふが献金しやうではないかと篤志家が集まつて協議中だとの奇特な話題がある、四日旅順市在住の某々中國富豪連に對して大連在住の某中國人財團から交渉があつた、ソレは吾等關東州内に居住する中國人は、兇暴なる匪賊襲撃の危惧も無く、毎日安穩泰平に生活を樂しむことが出來てゐるが時恰も日本國家は經濟政策に一新生面を開くべき時機に逢會し擧國一致して國債償還、献金と眞心からなる愛國の赤心を披瀝してゐるのを日々新聞紙上で見るが、これは對岸の火災視すべき事柄でない吾等中國人居住民も協心一致醵金し謝恩の微意を表し度く、吾等財團は率先して此の献金をし度いから貴下の賛同を求め度いと云ふ趣旨で、此の麗しき在留中國人の申出に對して關東廳でも喜んで好意ある献金を收受する意向らしい

二百圓を献金

撫順新電長尾藤市氏は國庫へ二百圓を五日高柳本社長の手を經て献金すべく申込んで來たので同社長は大連市役所に對し其手續をした

遊廓のモダン化
大連署でまだ許可せずに 設計圖により研究

不景氣打開のため大連逢坂町遊廓では貸座敷の階下玄關をバー式にして遊客を吸引すべく協議の結果希望者三十數軒の中十軒を抽籤し大連署に願ひ出たが、大連署では風紀取締の見地から從來の張り店制度を寫眞陳列制度に改正した現在なので直ちに許容する譯にも行かぬとあつて取り敢ずバー式にする部屋の模様換の設計圖の提出を命じて熟議して見やうと云ふことになつたが、この點を聞き傳へた市中のカフエー側は脅威であると騷ぎ立て、五日正午山本組合長は大連署に高山署長を訪問したが來客のため目的を果さず引返した、右問題に對し高山署長は語る

逢坂町のバー式問題はまだ許可した譯でない、最近内地、朝鮮、臺灣等でもバーを許可して居り、それが合法的であつたならば營地でも研究の餘地がある、若し逢坂町遊廓に於てもその希望あれば設計圖を出して見たが好いだらうと云つた迄である

飛行競技大會
入賞者を發表

【東京五日發電】第五回全國飛行操縱士競技大會は三日代々木練兵場に行はれたが入賞者を左の如く發表した

一等柴田熊雄(一等飛行士)
二等木下豐吉(二等飛行士)
三等藤田武秋(二等飛行士)

警備演習實施
來る七日に

大連市自衞警備團では前年の例に倣ひ本年も七日を期し團の總動員を行ひ、市内に於て警備演習を實施することゝなり非常時變に際する治安維持に必要な訓練研究を爲すことゝなつた

これは面白い

澤田謙氏の快著「エヂソン傳」は小說のやうに面白くて感動を受ける。講談社發行(一圓三十錢)

醉ひが廻り鮮人狂ふ
庖丁を持つて飛び出し

大連信濃町八七一カフエーパリジヤンの料理人鮮人趙信術(三七)は三日午後十時四十分ごろ松本某ほか一人が來て飲食した上勘定を貸して呉れと云つたのを拒絶すると松本は「鮮人の癖に何を生意氣な」と喰つてかゝつたので激昂し酒をのみ一杯機嫌で松本を殺してやると肉切庖丁を固く握りその後を追跡したが、途中岩代町三二番の部屋に至つた時、酒の醉が廻り何も彼にも松本に見え、笹部庸前にあつた同家の人力車を松本と思ひ込み俥の幌をザラザラ斬りきざんでゐる處を急報によつて馳付けた松橋巡査に取り押へられた

運轉助手が横領遊興
大連署で檢擧

大連市若狹町八一花見タクシー帳場兼運轉手助手奥田松雄(二二)は信濃町八七カフエーパリジヤン事曾根義満に對し電氣看板を製作してやると欺き七月二十三日より八月十六日までの間前後九回に亘り二十七圓二十錢を詐取したほか同月八日立町入活動寫眞館大觀院上海内揚九扇に對し扇風器一圓二十錢のものを修繕してやると欺き料金四圓と共に騙取し、八月八日より十月八日迄に得意先磐城町カフエー鈴蘭ほか二十四軒より集金した二百三十五圓一錢を横領し逢坂町貸座敷一福、一富士、戀鶴、千代喜家、常盤、魚藤、カフエー幾松等で費消した事判明、五日大連署に檢擧された

森本法院長ら天津へ向ふ
某事件檢證に

法院長森本豐治郎、檢察官池内直濟、判官本間徹彌、同川畑源一郎、書記荒木格雄、通譯大塚茂馬の一行六名は五日午前出帆濟通丸にて某事件の檢證のため天津に出發した

支那人書記が三千圓を横領

大連入船町四維貨商號東こと連継延かた店員王桂秀(三二)は昭和二年四月ごろから金錢出納の業務に携はつてゐるのを奇貨とし本年一月より惡意を起し前後十數回にわたり帳簿面を誤魔化し三千餘圓の主金を横領し、この十月十二日郷里山東に逃走しほとぼりのさめた最近再び舞ひ戻り寺内通り三一旅館裕長機に止宿してゐる處を前記連継延に發見され五日大連署に突き出された、取調べに對し右は商賣の資金として横領し全部郷里の銀行に預金してゐる旨自白した

藤田氏正式に起訴さる

【東京五日發電】曩に市ケ谷刑務所に收容された大阪グラウンド會社々長藤田長左衞門氏は五日正午背任横領の罪名で正式に起訴された

湯崗子千山間で馬賊と交戰
應援隊急行す

【鞍山特電五日發】五日午後二時ごろ湯崗子と千山の中間にて十名の馬賊と巡警隊が交戰中であるとの情報に接した鞍山守備隊では、直ちに上野少尉は四十二名の兵士を引率して現場に急行し、應援隊として伊藤中尉は廿五名を引率の上へ出動したが、鞍山警察よりは武裝警官十數名がモーターカーで現場に出動した

山田六段沿線へ

滿鐵柔道部教師山田行正六段は七日より向ふ約二週間に渉り沿線各地の滿鐵柔道部支部を視察し隨所にて女子護身術の講習をなすと

孝子に同情金

飴賣りして一家を扶けてゐる大連松林小學校六年生小野芳子姉弟に同情金

▲金一圓步兵第九聯隊六中隊一兵卒H生▲五圓信濃町二一前田セツ子

防火圖書デー
埠頭圖書館で

埠頭圖書館においては七八九の三日間に亘り防火圖書デーを開催し火災と消防に關する多くの文獻を網羅し、消火器具の陳列ポスター圖書類の展覽、火災保險に關する知識の普及を計り一方滿鐵囑託モルギン氏の蒐集にかゝる數多の消防に關する器具を陳列すると

一力健治郎氏

【仙臺五日發電】河北新報社長一力健治郎氏は五日午前十一時五十九分逝去した、享年六十六歲

金錢を強要

原籍島根縣八束郡竹屋村一〇四三當時住所不定無職岡田治之助(四九)は二日午後四時ごろ大連奥町二三野津洋行に至り金錢を強要し拘留七日に處せられた

うらる丸船客

【門司特電五日發】七日大連入港豫定のうらる丸の主なる船客左の通り

守備隊司令官寺内中將、辯護士相川米太郎、大井梅次郎、川本孝、石井敬吉、稻田喜一、米倉彌平、須賀川太郎

けふのラヂオ

昭和四年十一月六日(水曜日)

自午前十一時　相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)
自午後〇時三十分　相場(特產、錢鈔、各地相場)ニュース
自午後三時三十分　相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニュース
自午後七時
一、ニュース
二、英語講座　第二十三課　アメリカ行　大連彌生高等女學校茶谷茂
三、絃樂四重奏　(イ)アンダンテカンタビレ、チヤイコウスキー作(ロ)水車ラツフ作、滿鐵音樂員會演奏部
四、清元　其小唄夢廓(上)彈語り　清元壽美子
五、支那唱「野宮」唱常桂花、師付王振泉
六、料理献立
七、天氣豫報
八、ラヂオ體操　初心者練習、熟練者運動

大連關告示第三九二號

來ル十一月十二日ハ總理誕生記念同二十三日ハ新嘗祭ニ付閉廳ス

右告示ス

昭和四年十一月五日　大連關稅務司　北代貝幸

愛慾の窓（149）

戸川貞雄作　浅枝次朗畫

處女夫人（九）

英輔が扉を引開けると、父親の英太氏がぬつと應接間へはいつて來た。近頃目に立つて險惡な相の加はつてきたこの老實業家は、大島の細かい絣を重ね着して、風邪をひいてゐるせゐであらう、頸には白い絹の首卷をしてゐたが、兩手を懷手に、先づ英輔の顏をぢろりと眺めて

「……扉を締めてくれ！錠もおろしておくのだ」

と嚴かな調子で命じた。

英輔は命じられたとほりに、默々として扉を閉し、錠をおろした。その樣子をぢつと目に据えてから、英太氏は長椅子の端にどかりと腰をおろし、腕を伸ばして卓上の煙草盆から太い葉卷を取出して唇にくはへた。

倭文子はその時にはすでに身繕ひして側の椅子に就いてゐたが、ふうと吹き上げた葉卷の淡紫の煙の間から、ぢつと光つてゐる英太氏の怖しい眼眸を感じて身慄ひした。

「……英輔、こゝへ來い！お前はこの部屋に二人切りで閉ぢ籠つて一體何の相談をしてゐたんぢやね？」

と、英太氏は太く沈んだ錆聲で云つた。

「……相談なんてしてゐたわけぢやありませんよ、たゞね」

と、英輔は唇を曲げて暗く苦笑を洩らした。

「……それとも、倭文、ん！英輔と二人切りで大いに纒綿たるところを、はゝゝゝゝ」

と、英太氏は肩をゆすぶつて笑つたが、その笑聲は空ろなひゞきを帶びて顫へた。

「ふだんからあまり仲の好い夫婦でもないお前たちが、二人切でこんな部屋に閉ぢこもつて、扉には錠までおろしてゐたのはをかしい……わしはな、お前たち二人がどんな仲の好い睦言を交してをるかと、今までそつと扉の外に立つて立ち聽きしてゐたのだが……」

英輔も倭文子も、おぼえずぎつとなつてさういふ父親の顏に眼を走らせた。が、英太氏はそこで言葉を切ると、ごほ／＼と咳いた。

「……勿論、扉の外へは何も聞えては來なんだが……お前たちが何か云ひ爭つてをる氣配だけはよくわかつた……どうしてお前たちはさう仲が惡いのぢやらうか。わしは女中共からお前たちが新婚の若い夫婦どころか、まるで仇敵同志のやうに見えると聞いて、始終心を痛めてをつた……倭文さん！あんたは思ひがけなくもお兄さんにあんな非業の死を遂げられて、悲しみはまだ薄れもしなからうから、さう浮々とした明るい顏も出來んぢやらうが、せめてその冷たい眼つきだけは……まるであんたの抑々わしに見せる眼つきといふものは……嫁が良人の父親に向ける優しい眼つきどころか、仇敵にでも向けるやうな、冷たい……」

英太氏は次第に激しく嗄れてきた聲を途切らせると、またごほ／＼と咳き入つてしまつた。

「……お父さん！そんなことは當然なことですよ！倭文子は今、あなたを仇敵だと明言しましたよ！」

英輔はいつになく意氣銷沈した父親の態度を忌々しげに瞰しながら、嘲るやうに言葉を挾んだ。

「……今、倭文子は怖しい秘密を打明けましたよ！」

「……怖ろしい秘密を？」

と、英太氏は顏を擧げた。

「さうです！おい、倭文子！」

と、英輔はぢつと俯首いてゐる倭文子の横顔を睨んだ。

「先刻の言葉を、もう一度お父さまの前ではつきりと繰返したらどうだ！云へないのか？」

が、倭文子は應へなかつた。

「……お前が云へなけりやおれが代つて云つてやる！お父さん、倭文子は、あなたが友永君を殺したのだと云つてゐるんですよ！あなたが……」

英太氏は強い電流にでも觸れたやうに、すつくと長椅子から立ち上つた。

「……さうか、倭文子がさう云つてゐる、さうか」

呻くやうにさう云ひがら、英太氏は激しく喘いだ。

滿日俳壇募集規定

次回課題「刈田」「蜜柑」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙に認むること▲締切十一月十五日▲封筒に滿日俳句と明記▲送り先東京市牛込區若松町八二、島田青峰宛

滿日俳壇

紅葉　島田青峰選

○ 大連 永井傘月

遠乘の人擱ひけり紅葉茶屋

堤上も堤下も草の紅葉かな

堂裏は櫻紅葉の一路かな

兩側に並ぶ末社や梅紅葉

○ 大連・高木春藍

白壁は御寺なりけり夕紅葉

山腹や紅葉の中の白堊館

斷崖の紅葉の下の小家かな

○ 撫順 松尾天巣

野の中の關帝廟や櫨紅葉

名も知らぬ樹々紅葉せる山路かな

一本の鉢の楓も紅葉かな

古びたる教會堂や蔦紅葉

崖に立つ紅葉を下す茶亭かな

○ 香川縣 高木宏影

さゝやかな公園にある紅葉かな

千山の山は險しき紅葉かな

山門にしばし憩ひ紅葉かな

戲れる枝の小猿や紅葉散る

○ 大連 高杉牧羊城

夕日照る紅葉の林下りけり

戰跡を弔ふ人や夕紅葉

紅葉たく煙ほの／＼と流れけり

夕刊 滿洲日報 十一月五日

全國一齊に大彈壓を加へ 日本共産黨の勢力を絶滅

今春四月以來三百餘名を逮捕

共産黨再組織陰謀の眞相

【東京五日發電】我國の共産黨同志を根本的に驅逐せんと前內閣田中首相及び原法相は議會に於て或は地方長官會議に於て屢次此事を聲明し專ら之が彈壓に意を注いでゐたが其第一次檢擧として昭和三年三月十五日未明全國一齊に大檢擧を斷行し彼等仲間の所謂「三、一五事件」を捲き起し彼等の活動に一大痛棒を下したが、首魁佐野學、福本和夫等は逸早く逃亡し彼等は各地に潛伏しながらも再び共産黨組織の計畫を進めつゝあつた、一方此日本共産黨檢擧の報に接したる勞農共産黨ではモスクワ所在東洋勤勞者共産主義大學留學生に對し密令を下し日本內地に潛行せしめ殘黨幹部と相呼應して黨の中堅として活動を開始するに至つた、之を知つた政府當局は事件の重大なるに狼狽し治安維持法緊急勅令を發布すると共に其彈壓を一層嚴にし警戒に努めてゐたが、彼等は毛細管組織を着々整備すると共に得意の潛行運動を續けて全國に亘つて黨勢擴大に努力しつゝあつたが警視廳では運動狀態を探知し八方に搜査の手を擴げて嚴探中黨員名簿を手に入れ官房特高課は大活動を開始し俄然今年四月十六日拂曉全國一齊に再度の大檢擧を決行し全國より三百餘名の共産黨員を逮捕したがため共産黨中の大立物である勞農黨書記秋笹正之輔、同中央執行委員難波英夫、日本中央執行委員福本和夫の股肱たる市川正一、共産黨中央執行委員三田村四郎、鍋山貞親等の大物は殆んど一網打盡さるゝに至つた、福本和夫及び佐野學は復も巧に逃走行方を晦ましたが、越えて六月十六日佐野學を上海佛國租界附近の支那街にて福本和夫は八月八日大阪市住吉區方面にて同志と會見中を何れも逮捕起訴中の處、愈々豫審終結し今十一月五日午後五時新聞記事の掲載禁止を解除するに至つた

露都留學生密令を受け 殘黨と協力して大活動

檢擧人員二百九十五名

=けふ記事掲載解禁、司法省顚末發表=

【東京五日發電】日本共産黨事件の概要に就ては昭和三年四月十日同事件の記事一部解禁に際し發表したる處なるが、其後に於ける殘黨員の活動概況を述ぶれば次の如し

檢擧漏れの首魁 共産黨再組織に苦心

「(1)」秘密結社日本共産黨は昭和三年三月十五日の第一次全國一齊檢擧に依り大多數の黨員を失ひ黨の活動が絶滅に瀕したるも檢擧を免れたる首腦部等は急速其對策方針を定め中央部事務局及び印刷局の再建、黨員相互の聯絡保持、機關新聞紙の復興、他の合法團體內に於けるフラクション(黨分派)の確立向上、細胞の再組織等黨組織の整備擴大並に黨の活動統制に努力して緊急勅令發布當時(昭和三年六月二十九日)に及びたるものとす

露都留學生廿名 密命を帶び急遽歸國

「(2)」緊急勅令發布當時に於ける活動の顯著なるものは露都モスクワより歸還したる二十餘名の留學生に依る活動なり、右留學生等は豫て日本內地にて社會運動に從事中共産黨中心分子の推薦に依り大正十三年末より同十五年迄の間にロシアに派遣せられ共産主義の理論、共産黨の組織並に共産黨の戰略及び戰術等を修得するためモスクワ所在東洋勤勞者共産主義大學に在學し居りたるものにして日本共産黨が大檢擧に依り殆ど潰滅に瀕したりとの報モスクワに傳はるや急遽同國の上日本共産黨の再組織に努力すべき旨の特命を受け昭和三年四月中旬より同年七月末迄の間に相踵いで歸還上京したるものなるが黨の首腦者等は此歸還學生を迎ふるや黨の再組織方針に基き或は之を勸誘入黨せしめ或は日本共産主義青年同盟の整備に從事せしめ更に大阪其他の地方に急派する等黨に再組織をなす爲め活潑なる行動を開始せしめたり

黨機關紙『赤旗』 大衆煽動のため發行

「(3)」次に看過すべからざるは黨機關紙の發行に關する活動なり中央秘密機關紙「赤旗」は彼等の所謂武器にして黨員に對し黨の方針を傳達し黨員教育の一助となすと共に黨の大衆化、勞農獨裁政治に對する大衆煽動の目的の下に昭和三年二月一日創刊以來同年三月の一齊檢擧後も黨首腦部は巧に其發行を繼續し同年七月末に至る間第二十二號迄を東京又は千葉縣下にて各百數十部宛印刷し其都度之を黨員並びに全國に於ける無産者新聞支局、勞働農民新聞取次店等を通じ黨指導者並びに左傾勞働者及び農民に頒布したり

共産黨青年聯盟 別働隊として大活動

「(4)」更に注目すべきは日本共産主義青年同盟(ユース)の活動なり、同同盟は日本共産黨の別働隊にして同黨指導の下に將來優秀なる黨員を養成し且つ同黨活動の補佐をなすため組織せられたるものなれども第一次一齊檢擧の影響を受け一時潰滅に瀕したるものとす、然れども檢擧を免れ居りたる幹部等は殘黨首腦者の指導の下に之が再組織をなし昭和三年五月上旬ユース關東地方委員會を組織し且つ同機關を設くると共に一時中絶したる機關紙「青年戰士」を復興しロシヤよりの歸還學生を其要職に起用し文書の印刷頒布其他青年同盟等還運動等の方法に依り或は全日本無産青年同盟禁止後の新無産青年同盟準備會の組織を利用し以て日本共産主義青年同盟の組織整備擴大の爲め努力したるものとす

……共産黨事件の首魁佐野學……

中央事務局活動 今春に至り頽勢挽回

「(5)」殘黨首腦者等は昭和三年十月、十一月に亘り中央部の陣容を改め同年十二月中央事務局は新黨組織準備會の指導を端緒とし鬪爭を開始し同月末同準備會が結社を禁止せらるゝや政治的自由獲得勞農同盟の組織を利用して黨の擴大を圖ると共に日本勞働組合全國協議會の急進分子を通じて左翼團體に對し黨の活動を開始し更に他面に於て同月新黨組織準備會書記を動員し結黨大會のため上京したる地方代議員につき各地方に於ける所謂革命的中心分子を調査せしめたる上同月下旬より本年三月に至る間有力なる黨員を全國各地に派遣し殘留黨員の調査をなさしむると共に各地方のオルガナイザーを定め一擧にして多數の新黨員を獲得せんとし此等全國的の黨活動は機關紙「赤旗」の再刊「赤旗パンフレツト」の發行其他ビラ、檄文の頒布等と相俟ち本年三月以降著るしく黨の頽勢を挽回し來りたるを以て當局は鋭意之が取締並びに檢擧を繼續中三月中に至り黨中央部以下各地方委員會細胞の組織狀況及び黨員等判明するに至り再組織日本共産黨は本年二月末現在にて全國各地に二百餘名の黨員を擁し尚黨員外に於て多數の候補者並に同情者ありて黨の目的遂行のためにする行爲をなすの顯著なる狀跡あり事態の急迫一日も猶豫すべからざるを認めたるを以て四月十六日全國各地に於て第二次の一齊檢擧を行ふに至れり、全國に跳梁し居たる首腦者等は檢擧後一年餘にして勦滅せられ日本共産黨從來の幹部は玆に一先づ絶滅するに至りたるものとす

而して之を昭和三年三月十五日以降同年六月頃に亘つて行はれたる第一次一齊檢擧に依り起訴せられたる四百八十三名及び同年七月以降本年二月頃に亘り行はれたる中間檢擧に依り起訴せられたる四十七名とを通計すれば實に八百二十五名の多數に上り我國思想犯罪史上未曾有の犯罪事件なりとす

被告は約三百名 廿五裁判所にて起訴

目下事件繫屬裁判所は東京、横濱、千葉、水戸、前橋、靜岡、長野、新潟、京都、大阪、神戸、名古屋、福井、岡山、松山、佐賀、福岡、熊本、鹿兒島、宮崎、仙臺、秋田、青森、札幌及び函館の二十五ヶ所にして起訴せられたるもの二百九十五名(十月二十五日現在)なり

運動費數十萬圓

內地の貿易商や株屋を經て 第三インターから供給

一定の職業なく全國を股にかけて共産黨員擴張の運動をなし或は各種の宣傳印刷物を發行した費用は巨額なものであるが大正十二年以來モスクワ所在東洋勤勞者共産主義大學に留學して歸朝した日本共産黨員は大部分米國紙幣を所持してゐた之は第三インターナショナル或は上海駐在の宣傳員の手より日本共産黨確立運動費として受取つて來たものであるが斯して受取つて來た金額は當局の取調に上つたものだけでも數十萬圓に及んでゐる今度の更生日本共産黨として受取つて來た物は渡邊政之助で上海より佐野學、モスクワより山本懸藏が同志の日本の貿易商或は株式取引所仲買人等宛に送金したもので送金された金は渡邊或は股猪等に渡りそれより首腦部へ分配され運動費に使はれてゐたものである

兩首魁の經歷

福本イズムの本尊 和夫は元高商教授

【東京五日發電】共産黨檢擧で福本イズムの本尊福本和夫のある事は彼等にとりて一大打擊と云はねばならぬ、福本は明治廿七年鳥取縣東伯郡下北條村字田井農業信藏の次男に生れ、父は中地主で信用ある人、兄武規は元廣島輜重兵五大隊の中尉であつたが大正十一年死亡した、和夫は小學校から秀才の名高く倉吉中學を優等で卒業、一高英法科を經て大正十年東大政治科を卒業、內務省に奉職、後一時島根縣屬官となり間もなく辭職して松江高等學校創立に際し助教授に轉じ大正十一年法律研究の名で文部省留學生として佛英米獨に派遣されたが半ヶ年の延期を願出で獨逸に入り共産黨の研究の後大正十三年歸朝後山口高商の教授に榮轉、高等官六等正七位に叙せられ滯獨中の研究の成果としてマルクス主義を主張し翌年三月休職となり山口高商を去り上京して本郷菊坂の菊富士ホテルに投宿して雜誌マルクス主義に立て籠り之を指導し堂々の論陣を張り一方北條一夫のペンネームで「社會の構成並びに變革の過程」「經濟學批判の方法論」「無産階級の方向轉換」等のマルクス主義に關する書籍を著し猛烈なる理論鬪爭を續け其鋭き批判と明快なる理論は思想界を風靡し福本イズムの大旆を揭げ獨特な翻譯調の行文は日本語派に變革を來した位である、菊富士ホテルに滯在一ヶ年半餘りで警視廳の壓迫に堪へかねて飄然と姿を消してモスクワに立ち去つたが爾來彼の消息は杳として聞えず或はモスクワに留まると云ひ或は支那に在りと云ひ種々の風說が傳へられたものであるがモスクワより再び日本に潛入逮捕されたものである

早大教授時代から主義を鼓吹した佐野

【東京五日發電】上海で捕縛された共産黨の首魁佐野學は本籍東京市神田區小川町三四で、大分縣速見郡杵築町二〇七番地に明治廿五年二月二十二日生れ、大正六年東京帝國大學法科卒業後南滿洲鐵道株式會社に入り後早大教授となり夙に社會主義に關する造詣深く大正十年一月頃より日本勞働總同盟の前身たる友愛會、思想團體たる新人會建設者同盟等に關係し社會主義思想の講演宣傳を爲し同年六月大山郁夫氏と共に思想團體早大文化會を指導創立し更に十一年十一月猪俣津南雄と共に學生聯合會を創設し一面地方農村に對しても之が思想宣傳に奔走した、大正十二年五月十日早稻田大學內に於て軍事教育研究團の創立を見るに及び文化同盟建設者同盟に於ては之に反對し兩者の抗爭より遂に文化會の解散となつた時佐野は辭職勸告を受けたるも之に應ぜず同年六月秘密結社日本共産黨事件に介在し其の檢擧開始せらるゝに及び逃れて所在を晦まし其後私かに上海に逃れ同地經由モスクワに入り大正十四年七月二十九日歸京檢事局に出頭黑川檢事の取調べを受け同年八月二十日治安警察法違反として禁錮十ヶ月に處せられた、

受刑出獄 後所在不明となりたるも同月八日府下澁谷町下澁谷五七三番地の自宅に歸り爾來無産者新聞の發行に當り居りたるも昭和三年三月日本共産黨事件の一齊檢擧に際し同志渡邊政之輔、山本懸藏等と共に所在不明となり去る六月十六日上海佛國租界附近に於て捕縛されたもので我國共産黨の首魁者として不斷の活動を續けたものである

首魁は佐野、福本

起訴された主なる黨員

【東京五日發電】日本共産黨事件に檢擧された被告中主なる者の氏名左の如し(女子は全部起訴)

第一次檢擧

福本和夫(三九) 著述業
佐野 文夫(三八)
中尾 勝男(二九) 關東地方評議會常任議員
門屋 博(二九) 學生社會科學聯合中央委員
鍋山 貞親(二九) 無職
國領五一郎(二九) 無職
大島 英夫(三一) 關東地方評議會書記
志賀 義雄(二九) 雜誌記者
志賀多惠子(二四) 東京女大、義雄妻無職
三田村四郎(三四) 無職
市川 正一(三八) 著述業
原 菊枝(二二) 中野久雄內妻
入江 正二(二七) 勞農黨東京府聯合會常任書記
伊藤千代子(二五) 東京女大、淺野弘內妻
佐野 學(三八) 著述業
是枝 恭二(二六) 無産者新聞記者
淺野 弘(二九) 著述業
波多野 操(三三) 無職東京女大卒業、是枝恭二內妻
今野 トシ(二五) 無職、今野健夫妻
渡邊政之輔(三三) 關東地方評議會常任委員

以上昭和三年三月十五日より同六月廿八日に至る起訴の分

第二次檢擧

荒畑 勝三(四三) 著述業
德田 球一(三六) 辯護士
小松 千鶴(二四) 無職東京女大三年宮原省久の內妻
小椋 廣勝(二八) 教師
齋藤壽太郎(二四) 遞信省事務員
田口 ツギ(二七) 無職
丹野 節(二八) 看護婦、渡邊政之輔內妻
下田富美子(二二) 無職東京女大一年退學福本の情婦
長江 甚成(二四) 勞働組合役員
森田 京子(二四) 東京女大三年退學、三田村四郎の內妻

以上昭和三年六月二十九日より四年四月十五日に至る起訴の分

第三次檢擧

西川ツユ子(二二) 無職目白女大二年、福本の情婦
立石 峻造(二〇) 郵便局事務員
高橋 ヨキ(二四) 東京市營バス車掌、丹後吉郎兵衛の內妻
難波 英夫(四二) 新聞記者
福田 義一(二四) 遞信局通信員
落合 直文(二五) 通信事務員
大谷ミツヨ(二九) 無職
橋本 菊代(二五) 自動車々掌
西村オトヨ(二五) 目白女大卒業無職

以上昭和四年四月十六日以後起訴の分

尚右の內ロシヤよりの歸朝者は左の十九名である
相馬一郎、小西重國、岸本重雄、泊重郎、與田德太郎、虎田萬吉、中川爲助、佐藤廣次、龜田金司、酒井定吉、伊藤學道、山本佐久馬、田中松次郎、高岡一雄、山上胤一、沼田市郎、糸世政之助、高橋貞樹、錦織末吉

奉露單獨交渉は奉派の自主權容認

我對滿交渉にも影響

【東京五日發電】東省政府は今や外交權其他が漸次中央政府に移管されんとする傾向に不滿あり再び此等諸權を自派の手に確保せんと努めつゝある事漸く露骨となつたが東鐵問題の露支交渉に就いても東三省當局は支那時局の國民政府に不利なる形勢を察知し露奉直接解決を望み四日確な筋への情報ではモスクワ政府は奉天當局に直接交渉を申し込み來り奉天派も直ちに其旨南京に報告すると共に直接交渉開始方を希望したので國民政府も周圍の情勢を察し三日奉天に對し直接交渉を認めるも只形式は國民政府の名に於てなすべしと通牒した模樣である、斯くて之は國民政府が名義上は東三省を主權下に置くも實權的には既に東三省の自主權を容認したもので之は我對滿交渉に對しても大きな關係を有するものであり今後の成行如何は注目を惹いてゐる

改組派の巨魁 陳嘉佑氏を逮捕

國民政府が佛租界で

【上海四日發電】國民政府要人で改組派の主要人物陳嘉佑氏は數日前佛租界で上海辦事處長揚虎氏の手で逮捕されしこと判明した、陳嘉佑氏は譚延闓氏の信任厚く國民政府內でも相當の有力者であつたが最近改組派に加擔し之を牛耳り政局動搖を企圖して猛烈なる反方攪亂の運動をなし國民政府の倒潰を企てゝゐたものである、改組派の有力分子は殆ど全部上海に潛み居るものゝ如く國民政府は揚虎氏をして改組派逮捕に血眼になつてゐる

白系虐殺事件 ご領事團

【ハルビン五日發電】露支國境に在る露軍が無法にも白系露人及支那人七百名を虐殺した事件は人道上の由々しき問題として輿論は囂々を極めてゐるが、ハルビン領事團も愈同問題に乘出し四日領事團會議にては罹災民多數の救濟と保護方法につき協議した

不逞鮮人蠢動

【撫順發】一日午後五時ごろ鮮農多數の居住せる飽家毛部落に不逞鮮人の頭目金根鎬は部下四名を隨へ各戶に亘り義務金徵收の名目で多額の金を强奪しつゝありとの情報が當局に達し撫順署では何等か秘密裡に手配する處あつた

露の援助で 馮軍優勢

政府軍不利說

【東京五日發電】情報に依れば南京政府は馮軍を援助し蔣介石氏を

人事

▲榊原政雄氏(北陵農場主) 五日[illegible]來連ヤマトホテルへ

大觀小觀

◇朝鮮の共産黨事件、內地の共産黨事件、眞に聖代の不祥事。
◇前大官檢擧、政商の召喚等々、不正事件續發、更に聖代の不祥事
◇共産黨員の裏面、不遇、狷介、誹謗、而して弄ばれて歡喜する淫蕩女性の禮讚亂舞。
◇御下賜の子に盜石あり、松崎鶴雄氏の子に松崎鶴あり、惱み多き人間記錄の一頁。
◇佐野學、同志の偽手紙で誘き出さる、然し女のでなくて纔に學者の面目を維持したと云ふもの。
◇五百萬元の効驗、國民西北軍討伐に乘出しさうでもあり、でもない曖昧さ、洞ヶ峠將軍の面目。
◇露國の援助で馮軍優勢、南京政府の馮軍買收策も愈々老獪閻錫山氏の懷を利するわけ。

天氣豫報

六日(北西の風)晴れ一時曇り
日出 六、二五 日沒 四、四九
滿潮 午前〇、三〇 午後〇、四五
干潮 午前七、三〇 午後六、三六
暴風警報
風强かる可し、五日午前九時遼東半島一帶を警戒す

福本イズムを禮讃して彼を繞つて女性の亂舞

歡喜して弄ばれたとの答辯　淫蕩を極めた裏面

福本の最初の妻は大正十三年秋結婚した鄉里島根縣八東郡長吉村政治郎の長女ツヤ子であつたが大正十四年十月思想上面白くないとの理由から僅か九ヶ月の同棲後姙娠六ヶ月のツヤ子を離婚し同年十二月三井合名會社調査役星野政敏氏の三女サチ子と結婚したが、之も僅かに五ヶ月の後離婚した、之より彼は益々生活上に紊脈な日を送り其頃より東京女子大學や目白女子大學等の女學生等と接近し初め彼女等は福本イズムに甚く心醉し福本を神樣の如く信仰し彼を訪れる女大生等は何れも神に捧げる如き純情で最後のものまでも提供して更に弄ばれて悔を感ぜぬと廣言してゐる程で其女等は中村恒子木野みさ子、下田ふみ子、田中よし子、村上千惠子等で何れも女大生である、中村恒子は表面の情婦となり他の女等は交互に福本と情交を續けてゐたもので檢擧當時彼女等も檢擧され取調べに對しては何れも歡喜を以て福本に捧げたと云つてゐる

知名の士に匿はれて情婦と各所を轉々

隱家から女學生が飛び出す　福本は大阪で逮捕

福本和夫が僞名して匿れてゐた家は何れも知名の士が情を知つて貸したもので其處には常に女大の學生が出入し言語に絕した醜行を恣にしてゐた、三年春美術院の審査員某畫伯の紹介で小石川區小日向水道町八九に秋山俊春と僞名し女大生中村恒子と同棲したが家主は共產黨員なる事を知り斷つた爲め五月二十日大久保百人町一二五に移轉し田中義子の標札を揭げてゐた而して同月下旬警視廳警官が右隱れ家を襲つた際家の中から妙齡の婦人が五六名も飛出し之を檢擧したが彼女等はお茶水高師三年生下河文枝、女大生上川あや子、同國下百枝等で何れも福本を信仰して醜關係を續けてゐた女と判明した、此時福本は恒子と共に早くも逃走し大津市の某醫學博士宅に身を寄せてゐたが、六月十四日恒子と喧嘩して獨り大阪に到り住吉町に借家住まゐをなし某新聞記者と僞名してゐたが同年八月八日豫て注意中の警官のため午前七時頃黨員と會見のため自動車を驅つて外出中櫻橋附近に於て逮捕された

赤い戀を語る女子大學出

三名のうち二名までが父を裁判官に持つ

東京女子大學から出た主義者波多野操子、志賀多惠子、伊藤チヨ子の三名中前二女は何れも裁判官の令孃で、操子の父は北海道某地方裁判所から東京附近の某裁判所に轉じ更に某控訴院に轉じた人である、波多野操子(二三)は札幌市大通り西十丁目四に生れ大正十三年三月札幌高等女學校を卒業し同年四月東京女子大學に入學し在學中**呼吸器を**患ひ十五年十二月半途退學したのであるが病氣の前途を悲觀し遂に自暴自棄に陷り共產主義に身を投じ女主義者の鬪士として認めらるゝに至つたものであるが檢擧された當時取調べの警官に對し「私は父の思想を悲しいものと思ひ反動的な氣分も手傳つて共產黨員となつたことに歡喜を感じてゐる」と豪語して居る

彼女は東京女子大學在學中同校の社會科學研究會、同問題會、讀書會等の團體で思想問題を研究して居たが、退學後も右讀會へ出入してゐたそのうち父は**讀書**のことで屢々彼女に干涉するので彼女は居たゝまらず無謀にも單獨で市外西大久保一二八に自分名義で一戶を借り相變らず前記の研究會へ出入してゐた、當時同町四五に柴田健と僞名して居住して帝大新人會を牛耳つてゐた是枝恭二と思想の上から友人となり戀愛に陷り遂に昨年三月是枝方へ同棲するに至つた、共產黨入黨後は主として同黨のレポーターとして働いてゐたものであると

更に志賀多惠子(二四)も亦某控訴院某部長の令孃であり、福本イズムの本尊福本和夫の**股肱とも**言ふべき志賀議男の妻で埼玉縣岩槻町太田に生れ大正十二年三月函館高等女學校を卒業し同年四月東京女子大學に入學昭和二年四月卒業をした才媛である

女大在學中波多野女や伊藤女等と共に社會科學研究に興味を持ち卒業後實際運動に身を投じ屢々檢束留置等彼等の所謂名譽なる災厄を經て同志よりは勇敢なる婦人鬪士の名を與へられるに至り其中同志の志賀と戀を語る事となり結婚したものであるが市ヶ谷刑務所に收容中本年一月突然**發狂**し看守を毆打したことあり爲に保釋となつたもので目下大阪の實家に引取られてゐる

次に今一人の東京女大出身の被告伊藤チヨ子(二八)は長野縣諏訪郡湖南村南眞志野で生れ三歲の時母親に死別し父は養子であつた爲め母方の祖父司村岩波佐之助方で哀れな境遇に育つた同村の小學校から諏訪高女に進み卒業してから一時鄉里で小學校代用教員を勤め二年後仙臺市尚絅女學校英語專攻科へ入學し大正十四年三月卒業して四月上京東京**女子大學**英語專攻部に入り昭和二年二月リウマチスのため退學した

彼女は代用教員中から思想的書物に憧れ女大在學中學友達と寄宿舍內で思想問題の研究をやつたのを初めとして同校の社會科學研究會に入り讀書としてはマルクス、レーニン全集等を耽讀して居りそれ以後共產黨に入らうと志した、その結果自由な生活を希望し寄宿舍を出て市外高圓寺町六一〇小澤正子方に間借し同志の學友二名と起居を共にしてゐたが、小澤方に出入する帝大生の紹介で共產黨員淺野晃と相知るに至り本鄉湯島五ノ三龜井理髮店方二階に淺野と戀愛**同棲**を營み內緣關係を結んだ昨年三月淺野の紹介で遂に共產黨員名簿に彼の女の名を記するに至つたものである

彼女は頭は非常によかつたが身體が虛弱であり屢々學校を休み痼疾のリウマチスのためには常に惱まされてゐた、共產黨員の多くが肉體的に病的缺陷を有してゐることも硏究すべき重大なる事柄である

『昭和五年』の走り　店頭に日記の山

巨額の運動費で豪奢な生活

追はれ乍らも金には困らぬ　上海莫斯科から送金

【東京五日發電】共產一味の運動金は當局の取調べに上つたものだけでも數十萬圓に及んでゐる、今度の第三更生日本共產黨として受取つた人物は渡邊政之輔で、上海より佐野學、モスクワより山本懸藏が同志の日本の貿易商或は株式取引所仲買人等宛送金したもので金は渡邊等から首腦部に夫々分配運動費に使はれて十數名の首腦部の生活は官憲に追はれながらも金に不自由なく實に贅澤を極めたもので料亭待合等に支拂つた金だけでも莫大な額に上つて居り各所に豪遊を試みてゐた、三田村、鍋山が捕縛された本年四月二十九日(天長節當日)も赤坂の待合山竹で遊興中であつた、佐鍋山の馴染藝妓淺草千束町の「あぐり」は鍋山の逮捕されたと聞いてより座敷にも出ず悲觀してゐたと云ふ

魔の都上海が描く虛々實々の探偵戰

同志の僞手紙でおびき出されて首魁佐野學の逮捕

【上海五日發電】四月十六日の所謂第二次共產黨大檢擧に依り進退全く谷つた首魁佐野學は呑舟の魚を逸して血眼になつてゐる當局の嚴重なる警戒を逃れつゝ密に上海に渡來しフランス租界に接する支那町**支那宿に**身を潛め日、支鮮、米、臺灣人等の共產黨員を糾合し資金の調達に奔走する一方再擧計畫を廻らしてゐたが、五月下旬佐野が變名を以て常時既に捕縛されてゐた東京の同志に書信を郵送した處偶々張込中の警視廳刑事の發見する所となり警視廳では直ちに上海總領事館に移牒し佐野の逮捕方を依賴し來つた、茲に於て上海總領事館は俄に色めき立ち水も漏らさぬ警戒の手を進むると同時に六月十五日午前十一時**南京路に**於いて會合したしとの僞手紙を發し、當日は同志に變裝した刑事が彼等仲間の暗號である新聞を左腋に挾み待ち受けてゐた所、時間になると一米國人がつかつかと步み寄りどんどんと突き當つて同行を求むるが如き樣子を示したが、刑事はさらぬ態で其日は其儘引返した、更に佐野に宛て先便で申送つた通り南京路に赴いた事及び佐野自身が來なかつた不信を詰り米人との顛末を述べその米人は同志らしく感ぜられたが、不安であつたので引返した**貴殿直々**でなくては不安であるから今度は十六日午後十時南市中央旅社に間違ひなく出向かれたいと再度の僞手紙を送ると同時に支那側公安局と充分の連絡を取つた、斯くて公安局私服刑事及び我總領事館側より腕利の刑事三名が手ぐすね引いて待ち受けてゐるとも知らず佐野は悠々と落着き拂つてやつて來た處を御用にしたものである

たつた一人の滿洲出身者

大連一中から早大に入學　漢學者を父に持つ松崎簡

起訴された內唯一人の滿洲出身者である當地一中を卒へて早大政治經濟部に在つた松崎簡の實父松崎鶴夫氏は現に大連圖書館に勤務する有名な支那經典に通ずる漢學者であるが、氏を圖書館に訪へば折から研究室にてカード整理中であつたが、老の慈眼に淚を湛えて憂愁の面持にて語る

簡は中學に居る時は別に變りは無かつた樣ですが、早稻田に行つてからあんな**運動**の渦中に入つたのだと思ひます、偶々休暇に歸省する事があつても默つて居ますし全く判りませんでした、又收監されてから半年餘りは誰も知らしてくれる者も無く其事を知らなかつた樣な次第です、御承知の通り私はたゞ古文書を漁つてゐる許りで今日の思想に對しては疎い者ですが、簡が許されて歸つてからの將來に對しては出來得る限り反省を促して叩き直して見樣と思ひますが他の親等はどんなになさるでせうかと**心配氣に**往訪の記者に相談を持ち掛けて來るのも氣の毒であつた

巡査を射つて拳銃で自殺

第一回の檢擧から逃亡した渡邊政之助が基隆で

【臺北五日發電】共產黨第一回の檢擧にのがれた渡邊政之助は嚴しい警網をもぐり本鄉區金助町の隱れ家を脫して昨年九月十日上海に着き同年十月六日支那汽船湖北丸で臺灣基隆に入港した、水上署の派出所から與世山巡査が臨檢したが渡邊は商人風に變裝し船客名簿には東京市淺草區神吉町一ノ二〇米村新太郎(三五)と記入し與世山巡査に對しては臺北市堀田吉三と陳述しその擧動を不審がられて派出所に同行を求めて連行の途中二人が岸壁についた時渡邊は突然隱してゐた小型のピストルを發射して與世山巡査を狙擊した同巡査が昏倒したそのすきに右の男は逃走を企てたのであつたが急報を受けて駈つけた數名の警官に追跡されたので彼は自らピストルを發射して頭部を射つて自殺を計り同日午後に至り絕命した

總指揮の市川逮捕

僞稱して下宿中を

堺利彥一派の第一次共產黨の鬪士であり續いて第二次五色溫泉集合事件の首魁となり今回の第三次更生共產黨の總指揮である市川正一は第一回大檢擧で懲役に處せられ第二次以後巧に官憲の目を晦まし轉々浪々として身を匿してゐたが其間全オルグを股にしてオルガナイザーの設置を圖り地方的細胞の充實に奔走してゐたが、身の置場に窮したる彼は府下大井町馬込の田澤製綱社長島田彌兵衞の一家を自分は橫濱の富豪の長男であると欺騙籠絡して下宿し同所を中央委員會最高首腦部として活動してゐたが、本年四月二十八日午前二時警視廳特高課浦川勞働係長以下數名が踏込みを襲ひ拳銃をつきつけて逮捕するに至つた

佐野文夫が約四年在連

大連圖書館に

檢擧された內の一人、我國マルキシズム理論鬪爭家の佐野文夫は大正七年五月より同十年六月迄滿鐵大連圖書館に勤務してゐたが當時の同僚は交々語る

佐野君は父親の佐野友三郎氏が山口圖書館長をしてゐた關係から此の圖書館に來たのですが在勤當時は酒も飮まぬ女に好かれる程な謹直な人でした、尤も頭腦明晰な事は一高に居る當時から評判で三年間圖書館に居ましたが、露西亞町獨身宿舍兒玉寮に居て默々として圖書館の仕事の傍勉强してゐた脊髓カリエスを病み內地に歸つたのですが、其後あの方面に入つて行つたのでせう、何しろお父さんは曾て乃木將軍の秘書をして居た程の謹嚴な人でしたし家柄も大變良いと聞いて居ました

一秒間四萬齣の超高速度撮影機

電氣聽診器とゝもに萬國工業會議で發表

【東京五日發電】四日の萬國工業會議の第二部陸軍機械工學部の午後の集會に於て世界に誇るに足る二つの研究が邦人に依つて發表された、一は帝大の栖原豐太郎博士に依る超高速度映畫撮影機の發明發表で之は一秒間にフイルム四萬枚分を撮影し得るもの栖原博士は之に依つて**音波を**撮影せるフイルム及びプロペラの廻轉に依つて空氣の流れが攪亂せられる情況を撮影せるフイルムを寫して我學界の爲め大いに氣を吐いた

も一つの研究は東北帝大小兒科の佐藤醫學博士と同大學拔山工學博士との共同研究になつた電氣聽診器の發表で之は始め大學の學生に肺の音を聽かせる目的で作つたものであるが、成績頗る良好で豫期しなかつた微小な雜音をも之に依つて聽くを得るに至つたもので醫學上效果大なる發明として發表我學界から驚異の眼を以て見られてゐる

山西から來て貨幣を僞造

苦力小屋の本據を襲ふて鑄型その他を押收

最近大連市內に流布されて居る僞造貨幣について沙河口署ではかねて調査中であつたところ端なくも一支那人の僞造貨幣の行使より端緖を得、同署の刑事隊は五日午前二時ごろ南山麓裏山轉山屯石材採集所苦力小屋を襲擊して大仕掛で貨幣を僞造中であつた石道街東部居住の胡芝庭(二五)の外老虎灘轉山頭居住の無職李魁元(三二)同李廣邸蔡喜殿(二七)の四名を逮捕し既製大洋三百餘圓日本五十錢貨幣鑄型九個及び機械を押收して引揚げた

彼等は最近まで山西省にて製造して居つたが、日本貨幣を製造すべく來連、夜間密かに同所において鑄造し市內にも既に百餘圓を行使して居ると

腕環を奪ひ小遣錢に

公學堂の不良生が共謀して

十三歲になる公學堂の生徒が頭目格となつて子供三名が共謀し戶外において遊戲中の子供に混つて腕輪をもぎ取り何れも入質して小使として居つた支那不良少年が五日朝沙河口署員に捕へられた

この少年は市內沙河口元町二一七沙河口公學堂一年生楊振東(一三)同元町一一三西山會分校一年生張開紀(一一)同范東治(一二)の三名にて去る三日午後五時ごろも水源地停留所附近にて遊戲中の貯炭場傭人鄭喜業長男廣佐(五歲)の腕輪を竊取し逮捕當時も銀腕輪八個を所持して居つた

頭蓋骨を粉碎し火夫の慘死

石油棧橋繫留中の第三養老丸で椿事

近海郵船所有第三養老丸は四日來南浦より入港寺兒溝石油棧橋に繫留されたが、五日午前十時半頃同船火夫吉沼寅男(二九)は機關室において作業中機關クランクに挾まれ頭蓋骨を粉碎し直ちに自動車にて山縣通唐澤醫師を招じ診察をうけたが同十時四十分間に合はず絕命

通行中の人妻に言語道斷な暴行

南關嶺の支那人農夫

大連管內南關嶺會羊圈屯三番戶農業范有發(三〇)は二日午前七時ごろ南關嶺會羊圈屯櫻桃溝に於て通行中の重鎭堡會四道嶺五番戶農業蘇良貴の妻佐氏(三〇)を甘言を以て附近の谷間に連行し暴行せんとして縊付けられ自分の腰帶で同女の兩手を縛り上げ石を以て顏面その他十數ヶ所、治療二週間を要する打撲傷を負はせ人事不省に陷つたのを見濟まし前後二回に亙り暴行を加へ更に自宅に連れ歸らんとしたが、應ぜぬ爲め又しても毆打出血に至らしめ亂暴にも放尿で傷口を洗ひ固く口止めして逃走したが、佐氏からの訴へにより搜査の結果五日傷害暴行犯人として大連署に引致された

浪速町燒跡へ店舖新築勸告

大連署へ陳情

[illegible]下の連鎖商店が漸く完成するに當り最近市內浪速町通りの店舖にしてポツポツ移轉するものがあり、なほまた浪速館が磐城町に移轉する事になれば從來大連市の銀座と誇つた浪速町も著るしくさびれ、ひいては二十數年の殷賑を誇つた同町一般店舖の繁榮にも影響するが、最も同町の肝腎な三丁目の勸商場の燒け跡が一年餘經た今日依然その儘であり、同地の所有者岸出正記氏は未だ何等家屋を建てる模樣も無く、あまつさへ最近同地所を支那人に賣却するとの風評さへ生ずるに至つたので、浪速町々會役員は豫てより協議中のところ四日午後今中洋行主、鈴木吳服店主ほか町會代表五名大連署原田保安主任を訪れ、浪速町通繁榮のために同燒跡に早く店舖を新築する樣岸田氏に勸告して貰ひたいと陳情した

浦和高校の同盟休校

父兄會も生徒側支持

【浦和五日發電】浦和高等學校の盟休事件は學校當局の態度强硬で三日夜同校卒業生の折衝委員十名と茨木校長の會見に於て校長は學生側の要求を突放したので事態急變し生徒側は四日朝來先鋒部と慎重協議を重ね犧牲者を出す時は飽くまで學校に對抗することを申し合はせた、一方父兄會の態度も生徒側支持の傾向あり結局校長及び一部教授の不信任問題に迄及ぶらしい

大連の小賣物價 やゝ低落す

前月より一分二厘方

十月末現在＝大連商議調査

緊縮節約で購買力の減退と反比例し前月末の市內小賣物價は三毛方の騰貴を示したが大連商議調査による十月末現在物價は調査品目五十種中前月に比し騰貴二種、低落入種、保合四十種にて總平均に於て一分二厘の低落、前年同期に比し三分六厘の低落を告げた、即ち前月末騰貴の原因は端境期で白米の在庫及び出廻り拂底で騰貴した爲めであるが、本月は新米出廻りで小賣値の下落となり物價總平均に於て低落を告げたものである、試みに品別に騰落を示せば左の如し

騰貴　糯米、玉葱

低落　白米（朝鮮特等、滿洲特等、同一等）馬鈴薯、牛肉（ロース）干瓢、豆腐、晒木綿

保合　押麥、大豆、小豆、牛蒡、麥粉、清酒、麥酒、茶、醬油、味噌、砂糖、鰹節、食鹽、牛肉（上肉、中肉、並肉）豚肉、鷄肉、鷄卵、牛乳、煉乳、澤庵、梅干、椎茸、高野豆腐、瓦斯モス、モスリン、晒天竺、ネル、木炭、薪、燐寸、半紙、塵紙

更に類別に依る騰落を前月末及び前年同期を一〇〇とした指數にて表示すれば左の如し

類別	前年末	前年同期
穀類蔬菜類十一品	九九、三	九八、三
嗜好品及調味料十二品	一〇〇、〇	九七、一
肉類九品	九八、八	九五、四
雜食料品七品	九五、〇	九三、九
衣料品五品	九九、二	九四、二
雜品六品	一〇〇、〇	九七、三
總平均	九八、八	九六、四

値下げに怖え 營林署の撤廢論

安義木材商間に擡頭

新義州營林署の製材價格値下の爲極度な採算製材をして不振の現狀切拔に腐心して居る安義木材業者に大なる影響を與ふるに至り、民業存立上から此際官業の撤廢說が再燃するに至つた、即ち或一部の木材業者は

本年五月營林署が一割の値下げをしたので民間業者も種々苦心の結果これと對抗する處迄行つたが又復今回の値下げで今度は民間側は現在の營林署には追從し得るのは困難で結局は民間業者が死の道を辿る外なく進んでも倒れ此儘でも行詰る現在であるのでどうあつても營林署製材業者の存在を否認する以外に途はなく即ち營林署の撤廢論の具體化である

と言ふに在り不況の深刻につれ倚漸次不滿の聲が增すものと見られてゐる

充分整つた 埠頭の準備

貨車配給と相俟って 特產物出廻りの用意

愈々特產出廻り期に入り滿鐵埠頭においては本年度繁忙期における貨車の運用及び作業に對し基本計畫を制定し來る十日よりこれを施行する事となつた

即ち輸入貨物は百五十萬噸、輸出量中貨物では石炭二百九十五萬四千噸（貨物炭）六十四萬噸（焚料炭）その他五百六十二萬二千噸、總計九百二十一萬六千噸の豫定で、本數量は既往の增加率及び鐵道部貨物輸送計畫を基準とし

輸出貨物　は三年度實績に自然增加五％、更に時局の爲東支南行貨物增加十三萬九千噸を加算し、石炭は販賣課計畫數量たるも旅順埠頭第二バース竣工の曉は一日約三千噸の船積能力

重要商品の大勢

十月中は低落氣味

棉花—砂糖—小麥

國際的各種重要商品は十月中に一齊安を演じた、これはニューヨーク株式が續落し、更に下旬に至つて未曾有の大慘落を演じた爲めである、併し月末に至り株式市場は大分落付き、且つイングランド銀行及ニューヨーク準備聯邦銀行が一齊に利下げをした爲、各種商品市場も好影響を受けるであらう

棉花は下落

棉花相場は上旬は手堅かつたが中旬以降漸落し、遂に今季の最安値に落込んだ。この原因は

一、八日に發表された政府の新棉收穫豫想が一般の期待よりも多かつたこと

一、南部棉産地の天候が良く、棉花の摘取り及び市場への積出しが盛んになつたこと

一、株式の續落

右の事情で十月初め十九セント一五迄示してゐたニューヨークの現物相場は下旬には十八セント丁度迄に下落した、昨年同日より一セント三五安である、八日に發表された政府の新棉收穫豫想は千四百九十一萬五千俵は世界の米棉需要額を充たすに足らない、然し目下新棉の出廻り期にあり、農家の賣り急ぎによつて、相場は斯く崩されてゐるのである、そこで農事局は棉作者に棉の手持ちをなさしむべく、棉作者に一封度十六セント迄貸付けるに決した、この結果相場は一時奔騰したが、株式、穀物市場の崩落に押れて又復下落した、然し根本の需給統計が强氣なりであるから、前記の一時的軟材料が去つたら相場は追々見直すであらう

砂糖は伸惱み

砂糖相場は初め手堅い成行を示した、これはキューバの共同輸出機關による輸出統制が引續き良く行はれてゐる爲めである、然し中旬以降は反落歩調に轉じた、之れはアメリカの關稅引上げ問題が怪しくなり、之れに連れて需要が減退した爲である、又株式市場の崩落も大いに影響してゐる、而して十月末　相場は二セント〇六で、一時の高値より四分の一セント安である、然し昨年の十月末と同値である、目下市場で注意を惹いて居るのは、キューバが製糖開始期を一ヶ月半遲らして來年一月十五日とするかどうかである、製糖開始期を遲らすことは減產を意味するもので、又一部ではキューバは新糖の生產額を四百五十萬トン見當に制限するであらうとも云はれてゐる、本年のキューバ糖產額は五百十五萬六千トンであつた、一方月末に發表されたリヒト氏の第二回ヨーロッパ甜菜糖生產豫想は八百十七萬四千トンと、前回豫想よりは二萬トン增加したが、昨年の實收高よりは三十萬トン近くの減少である

小麥は反落

小麥相場は初め手堅い成行を示したが、中旬以降反落歩調を示し時に下旬には著るしく軟調を呈し、シカゴ十二月相場は高値より十五仙近くも安値を示したこの原因は

一、アルゼンチンが海外で盛んに安賣りし、その結果海外需要がないこと

一、株式市場が崩落したこと

然しその後聯邦農事局が相場安定の爲資金の貸付をなす旨發表したのと株式の反撥により、相場は反撥した、而して月末には一ドル二十八セントに戾してゐる、九月末には一ドル三十五セント七五、昨年十月末は一ドル十六セント二五であつた、目下小麥市場は北米大陸の新麥出廻り增加と、海外に於けるアルゼンチン小麥の競爭によつて伸惱んでゐるが、世界の需給の大勢は決して惡くない、大統領フーヴァー氏も聲明した如く、「今期の世界小麥收穫高は前期より五億ブッセル減收の見込で、今期末即ち來年六月末の持越高は頗る少いであらう」聯邦農事局が穀物共同販賣組合に一億ドル貸付け小麥の手持ちをなさしめるに決したのも「現在の相場が安過ぎる」との意見に基くのである。

當市場開設以來の 標金の新高値

鈔票は三圓臺割れ

金解禁氣構へ濃厚となり日米爲替は四十八弗十六分の五と（八分の一高）を入れ、昭和二年四月以來の新高値に躍進し、上海標金も亦圓錫山副司令となり時局も和平氣運に傾きつゝあるを眺め前日前場引値四百二十五兩六が五日前場は四百二十八兩丁度と大正十五年十月以來の新高値にて寄り四百二十九兩一迄暴騰し、四百二十八兩四と止め、當錢鈔市場開始以來の新高値を演出したので、地場鈔票は遂に三圓臺を割り期近八十二圓七十錢、遠期八十二圓八十錢と寄り期近、遠期共に八十二圓五十錢と止め大正十五年十月以來の新安値に暴落した、鈔票は材料から觀測すれば約一圓位の高値にあるので目先き相當の安値を辿るだらうと見られてゐる

船舶金融問題

民間側の意見を參酌の上 折衷案を作成か

【東京五日發電】國際貸借改善審議會は四日午後一時半から首相官邸に開催船舶金融問題の審議に入り先づ民間船舶業者を代表し古川（三井物產）石田（太洋海運）白木（山下汽船）三委員より外國と對抗し行くためには船舶關稅を撤廢すべし

との意見開陳あり、次で今岡委員（浦賀ドック）は造船業者の立場より船舶金融必要論あり午後四時散會した、なほ船舶金融に關する具體的方法としては藏相案、大藏省銀行局案、政府側の案もあるが特別委員會では民間側の意向を充分論取討論の上大藏、遞信、民間の三者の意見を基礎に第三者の立場の鄉男、井上日銀副總裁に答申案の作成をなさしむることにならう

大連輸組成績

大連輸入組合十月中の貸出は信用貸二十九萬二百四圓、回收二十六萬六千八百三十九圓にて前月に比し貸出一萬五千百五十二圓回收は五萬四千四百四十二圓と何れも減少した、擔保貸は三千五百圓、回

經濟漫畫

「此の壁を開けるに凡てが好都合に進んで來た。時期を明言しても宜しい」とこの爺さんは云ひながらも却々本音を吐かない。見物のお歷々の衆は手に汗握りながらシビレを切らして御座る「一月かな？二月かな？」

經濟往來

◇

緊縮の强制執行　長野縣の伊那工區では今度僚友會を組織し大に緊縮振りを發揮しやうと云ふので今後會員が芝居や活動見物に行つた場合は入場料の五割を寄附せしめ又贅澤品を買つた際も奢侈稅として五割を徵收、料理屋登樓も同樣……その金は會員の弔慰見舞等に充當すると

◇

惡仲買兎を走らす　長野縣下では一頃養兎熱に冒され我れもくと兎を飼つたものだが最近はメッキリ下火になつて仕舞つた、これはアメリカへの輸出相場の下落ばかりでなく惡仲買人が踏倒し同樣に買出すので手間賃もない狀態である、縣でも捨て置けず縣農會で一手販賣をやる計畫を立てゝ居る

◇

山鯨汐を吹く　遠州電鐵の電車が鰹田原を進行中附近の山中に數頭の鯨が汐を吹いて居るのを發見し乘客一同大騷ぎ、多分蜃氣樓だらうとのこと

◇

飛行機で鰻登り　靜岡、愛知、三重縣等の養鰻業者は最近種鰻の不足で弱り拔いて居る、從來上海から種鰻を取寄せる計畫を立てたが一週間も要するので斃死して實行することが出來なかつた、そこでこんどは農林省が一肌拔いで飛行機で上海から輸入する計畫を立てた

あれ貨車は一日に平、互に讓向けの豫定なれば旅順向けは大數量より差引かるゝ筈である、輸入貨物は三年度に於て中國時局及關稅引上に伴ふ經濟界の變調が原因して著しく增加し居るが本年度も

此儘順調　に進むものと見て二十％の增加を見越したるものである

又本期における品種別貨物繰替豫想數量に袋物三百五十八萬噸、豆粕百十萬四千噸、雜貨六十三萬五千噸、計五百三十一萬九千噸にて本期當數量中豆粕は內地及び臺灣の需要減少のため三年度實績數量其の儘に計畫し、袋物は歐米向け原豆輸出盛況を見越し三年度實績に五％增加率を雜貨は對支貿易順調なるを見込み同じく五％の增加率を見込みたるものに更に時局の爲め東支南行貨物の增加豫想を加算したものである、尙時局による東支南行貨物の增加豫想は豆粕三十三萬二千噸、袋物百五萬八千噸である

米穀檢查激增

十月中八千石

十月中に於ける全滿米穀同業組合の米穀檢查狀況は新穀の出廻り漸く順調となり取引旺盛期に入りたると內地輸出急增し且殆んど總て檢查米を輸出するに至りたる結果俄然受檢石數增加し本月は八、四六一石に達し前月三、六一七石收四千八百二十二圓にて前月に比し大差ないが概して貸出高の減少は多物仕入れの一段落によるためである

に比し四、八四四石の增加である、尙ほ前年同月の五、六三三石に比し二、八二八石を增加した、之れ本年度作柄良好にして價格低廉なる爲め輸出米急增の爲である、本月中に於ける檢查米總量左の如し

（單位石）

撫順	白	一、四二八〇
大連	白	七六八〇
安東	白	四、三九七八
	玄	一、七七二八
長春	白	九〇〇
月計		八、四六一〇
累計		一六、〇一三九二
內玄米		三二、三五七七斗

滿洲蠶絲が 柞蠶の企業化

解紓法に成功して

明年度秋繭五百萬粒を購入

滿鐵では從來から滿洲產柞蠶に就き研究を進め既に解紓法、糸質染色法等に關しては中央試驗所に於て試驗の結果良好な成績を收め昨年より愈々滿洲產繭を原料とする製糸業の企業化試驗に着手し滿洲蠶糸旅順工場に依囑して飼育法並に從來の支那式解紓法を改良し、絲質を低下せしめざる內地式解紓法を採用して

試驗の結果　內地製糸に劣らぬ絲に遜色なき優良品の製出に成功したが右の成績に鑑み滿洲蠶絲では明年度に於て約五百萬粒の本年產秋繭を購入して企業化の第一步を踏み出すこととなり其結果は各方面から注目されてゐる

現在滿洲產柞蠶糸は內地向年約千五百萬圓（粒二厘）の輸出を見つゝあり、大部分絹紬原料、縮緬の緯糸等に用ひられ十六貫八百圓內外（十割關稅を含む）であるが之を內地柞蠶糸の約二千圓、絹糸の千三百圓乃至千五百圓、人絹の約三百圓に較べると非常に好望な前途を有するものであるが唯從來の

苛性曹達　を使用する支那式解紓法による時は著しく糸質を低下し價格も割安を餘儀なくされてゐるもので目下試驗中の內地式改良解紓法によれば光澤强度、其他糸質は內地品や天然絹糸と優劣なく更に大量輸出の見込つけば飛行機の翼用等として價格、販路に於ても頗る有望な前途を有すべきものであると

御斷り　「市營市場の改善問題」は都合に依り本日休載します

黄塵

◇…千九百年までの滿洲の貿易二千萬海關兩であつたものが日本が滿鐵を經營してからは六億七千萬兩の貿易となり過去二十年前に比すると滿洲における支那住民も倍加してゐる、日本が投資したお蔭である。

◇…而も太平洋會議で支那代表は日本の投資は心理的に支那を壓迫すると論ず。

◇…蓋し錯覺による心理的の壓迫と言ふ意味であらう。

◇…又ソロ官鐵號の活躍振り武力と資本を併用する世界無比の暴君的資本家である。

◇…心理的にも經濟的にも自國農民と外商を壓迫することこれより甚だしきは無い。

◇…自分の事は棚に上げてずいぶん無茶を言ふ國民ではある。

市況

特產　銀の臺割れで一般强調

銀市の三圓臺割れを堅く大引、現物大豆益半德、瓜谷、三菱十車、豆粕は三井、三菱三萬枚の手合は七、產高は三萬八千枚、七軒

◇定期前場

◇現物前場

◇定期喰合高

錢鈔　標金の新高値で鈔票臺割

今朝の海外材料としての倫敦は廿二片十六分の十五と同…は八分の一安、孟買銀塊は…

◇定期取引

◇現物取引

商品　前場

株式　內地株續騰に地場も强保合

豆

銀

錢鈔

市場電報

銀塊及爲替

大阪株式

東京株式

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

神戶豆粕

橫濱生糸

印度麻袋

奥地市況（五日）

特產

手形交換高（五日）

上海爲替情報

【上海五日發電】昨日の銀相の演說は特に米國側に好感、日米爲替高に金解禁氣構へ濃厚…

上海標金

爲替相場（正金）（五日正午）

正金（金銀勘定）

正金（金勘定）

鮮銀（金勘定）

平安異香 (160)

葉多默太郎 作
中一彌 畫

くゞつの群(三)

その囃子は、こんな情ない姿を殊におつねに見られるのが悲しいらしかつた。

おつねはそれに氣がつくと、松の幹から下りて、人垣の陰に蹲がんで踊りの濟むのを待つた。太鼓が裂けんばかりに叫び、鉦が白樂に戯高くなり、踊り女の奇聲が聞え、見物がわつと喝采を擧げた。そしてそれと共に全てが終つて、見物の人垣がぞろぞろ崩れ出した。

見ると、太鼓を打つてゐた男と鉦を鳴らしてゐた十四五の少年と、それから踊つてゐた大根のやうに蒼白い男との三人は、銘々桝のやうな木の函を持つて散つて行く見物の後を追ひ、踊り女はべつたり木蔭に體を投げ出して、汗を拭き拭きふくらかな肩を波うたせてゐるのだが、例の若い踊り女だけは松の根につゝましく坐つて、やはりおつねが氣になるらしく、そうつとあたりを見廻してゐるのだつた。

そして。

それへ、おつねは寄つて行つた。

「久しぶりね、隨分……」

聲をかけると、娘は眞赤になつて俯向いてしまふ。

「なにもお前さん、そんなに恥しがることはないんだよ。しやんとして話しておくれな。わたしや會つて嬉しいんだから──でもよく覺えてゐるでせう。たつたあの時一度會つたきりのお前さんだが、わたしや決して忘れない。物覺えがいゝからね──名は、かうつと、さち──さうだ幸さんだつたね、たしか」

おゝ、たしかにこれは幸蒔繪是信の娘幸、そして宮部三郎春光の心であり生命である愛人の幸だつた。

それにしても、その幸が、どうしてこんな哀れな境涯に落ちて今時分、このあたりを彷徨うてゐるのであらう?

幸は旅窶れのした頸筋を見せて謙譲のやうに俯向いてゐる。

踊り女の一人は、砂上に手枕になつて海の涯を眺めながら、何か小聲で歌つてゐるかと思ふと、狂人のやうに聲を立てゝ笑ふ。

一人は、砂に脚を投出し、松の幹にぐつたりと寄かゝつて、じつと眼を閉ぢてゐるが、その眼を開けば、瞳に深い憂愁が籠められてゐるであらうと思はせて、憂鬱な影が、その額に漂ふてゐる。

おつねは、この二人の囃子を一わたり見たばかりで、直ぐ幸へ馴れ馴れしく寄り添つて勞るやうにその手をとつた。

「どうしてこんな事になつてゐるのだね。わたしや不思議で仕方がないよ。家へ歸つて、何とかいふ戀しい人と一緒になつて、いゝ按排に暮してゐることゝばかり思つてゐたんのに」

「御親切に、いろいろ有難うございました」

靜かな聲で、幸はさういふ。

「何をいつてゐるのだね。今頃など言つて貰つたつて仕方がないぢやないか。だから生娘は面倒臭い──もともとあの時、何も見ず知らずのお前さんが可哀さうだの何のと思つたわけではありやしない。勸修寺の殿樣に思ひつかせてゐるのが憎らしいので逃してやつたまでのことさ。だが、やつぱり駄目だつたよ。あたしや殺されるやうな目にあはされて、やつぱり放り出されてしまつた」

「濟みません」

「また、そんな事をいふ。何もお前さん──じれつたいね、あたしの心持が分らない──だが、まあそんな事はどうでもいゝとして、あの時拔け道から出ることは出たのだらうね」

「えゝ、出ました」

「鬼子母神さまの床下へ出たでせう?」

「えゝさうです」

「それからどうしたの?家へ歸らなかつたの?」

社の前で突然ざんげら髮の恐ろしげな男につかまつて、ある淋しい家に連れこまれ、その男が奥へ入ると入れ代りに出て來た男が、このくゞつ群の親方要向の陣十郎だつたのだが、幸は何故か口を噤んで話さなかつた。

ふと見ると、おつねの背後に默つて一人の男が立つてゐる。

早くも各社が 新春の仕度

正月も早あと二月各映畫會社ではモウ新春の仕度をはじめた先づマキノでは既に澤村國太郎主演「影法師」オールスターキャスト「浪人街」第四話、南光明主演「羅生門」オールスターキャスト「天保水滸傳」等がとり揃へられ日活は着々準備を進てゐるが大河内傳次郎主演「赤穗浪士」續篇、村田實監督オールスターキャスト「摩天樓」(愛慾篇)は封切される筈・松竹は種々計畫中で十一月上旬には確定するだらうが林長二郎主演「時勢は移る」阪妻の「からす組」も新春のものとならう、帝キネは百々之助、明石緑郎、藤間林太郎、松本泰輔等の主演ものを臆立中だがまだ發表に至らない

囀話

朝博で相當よいあたりを見せて來た羽田歌劇團は愈々今夜から大連劇場で開演するが▲五日間大劇で打つてから協和會館で二日打ち▲それから内地へは歸らずに沿線へ出るとの事▲昨日大日活館用のシンプレックスが浪速館に着荷し又演藝館でもすでにシンプレックスを註文したとの事▲そこで「やれシンプレックス、それシンプレックス」と、まるでシンプレックスの外交員の樣になつて宣傳して居た某氏の鼻は益々高くなるわけ

◇◇妙國寺事變◇◇ (浪速館上映中)明治元年二月泉州堺に於て、暴戻無禮の佛艦水兵隊と兵火を交へ、遂に國難外交の犧牲となつた土州藩士の血涙物語。寫眞は鳥羽陽之助の八番隊長箕浦猪吉

◆◆醫學博士　三岸一太著

氏神と八幡

氏神とは何ぞや!!

我々の氏神は何處に鎭在するか？本書は眞の氏神の在りかを明快にし誤れる氏神觀を一蹴せる近來稀な快著である

氏神八幡と言へば到る處に存在し且つ我々の日常生活に密接なる關係を有してゐるに拘らず其本體が何物なるかに就ては、古來より殆ど閑却せられた問題であつたが、今回岸博士が日夜肝膽を碎きて神祇の本質につき研究し且つ眞の神靈と邪神靈との區別を明かにし、又神祇と佛敎の關係を詳細したのが本書の內容である。著者は今更言ふ迄もなく應用科學の第一人者として自他ともに許す人であるが爲に、机上の抽象論又は空想上の幻覺等にては絕對に肯定する能はず、必ず科學的にも證明し得ると共に普遍的にも認識し得る近來になき信賴し得る徹底的神靈解剖史であろ。右の次第に付き有神論者は勿論又無神論者の人々へも敢て一讀を願むると共に嚴正なる御批判を望む次第である。

四六判上質コットン紙　布裝上製函入　得難き寫眞版五葉

定價壹圓八拾錢　送料十錢

◇本書の姉妹篇◇
神靈と稻荷の本體
大好評第八版出來
四六判上製　定價壹圓八十錢　送料拾錢

◇◇發賣元　東京市京橋元數寄屋町　電銀一七八九番振替東京七五〇番　**北隆館**

資本金　壹億圓（全額拂込濟）
積立金　壹億八百五十萬圓
本店　橫濱市
支店出張所　東京、東京丸ノ內出張所、名古屋、大阪、神戶、下ノ關、長崎、青島、濟南、天津、北京、漢口、上海、香港、廣東、牛莊、奉天、開原、長春、哈爾賓、浦鹽（一時閉鎖中）、西貢、新嘉坡、馬尼拉、カルカッタ、孟買、カラチ、マニラ、スウラバヤ、スマラン、バタビヤ、シドニー、倫敦、里昂、漢堡、アレキサンドリア、布哇、桑港、ロスアンゼルス、シヤートル、紐育、リオデジヤネイロ、ブエノスアイレス

橫濱正金銀行　大連支店

大連市大山通二番地
電話　代表番號　三一六一番　海關派掛所　四七六二番　宿直專用　六〇一五番

滿鐵調査課長　佐田弘治郎著　最新刊

日支關係の心理的研究

菊判裝本九十餘頁　定價金五十錢　送料四錢

日支關係の處理は政黨屋のその日暮し政策や、出先官憲の氣分外交や、所謂支那通の見當違ひな議論では、最早や決し兼ねる時代となつた。今秋京都に開かれる太平洋會議の論壇上に議せられる滿洲問題は世界の視聽をそばだてゝ居る問題である。此際に於て著者は平常の蘊蓄を傾倒して、飽迄も學的良心の命ずるところに從つて、著者一流の觀察理論を以て現下の日支關係を心理的に考察し、兩國民族の鬪爭角鬪の錯綜を忌憚なく論斷して、對支政策を合理化したものは本書である。敢えて時務を正解せんとする士に一本を勸む。

根本的對支問題の指標

小澤茂一氏著　山東避難民記實（新刊）　定價二十五錢　送料二錢
滿鐵調査課編　北滿洲支那農民經濟（新刊）　定價四圓　送料十六錢
滿鐵調査課編　最近支那財政概說（新刊）　定價三圓　送料十四錢

各地書店ニモ販賣

發行所　大連市紀伊町　電話三八〇五　中日文化協會
發賣所　大連市浪速町　電話五一八八　大阪屋號書店

新光社刊

日本地理風俗大系

人氣沸騰・申込殺倒

見よ!!向ふ處敵なく良書の眞價愈々現はる

果然第一回配本出づるや、その驚絕に値する偉容は斷然一九二九年の出版界をリードするものとして、人氣沸騰申込殺到す。之れ抑も何故ぞ。本大系が單なる旅行記や、あり觸れた案內記や、漫然たる寫眞の羅列と異るものあるが其一、渾然たる最近の地理學的體系の下に立體化された興味ある本文と、豐富にして鮮麗な寫眞と地圖とを滿載せるが其二、原色版、タブルトン版、グラヴイヤ版等現代印刷技術の粹を盡したるが第三、方に之れ最新地理學の殿堂の開扉であると共に人間精力の最高を盡せる一大出版！　卽刻書店へ

第一回配本（各書店にあります）

東海地方篇

是非一度現品を御覽ください

堂々五百餘頁、執筆者諸氏の努力の結晶たる興味ある本文と、莫大の經費と絕大の苦心を拂つて撮影せる無慮七百の寫眞と、現代印刷技術の粹を盡せる此偉觀を見よ。靈峰富士は如何にして出來たか、又箱根伊豆半島の地理的歷史的意義から靜岡の茶濱名湖畔の產業、富士、大井、天龍、木曾の四大河が創成せる峽谷及其處に發達せる景勝地の地文的意義、殊に最近驚くべき發展振を示してゐる中京名古屋の地理的經濟的地位から、其優雅なる文化、又伊勢路に入りては平野の特殊文化から志摩半島に海女の奇風や眞珠養殖の狀況を探る等、東海地方の自然と人事と其依つて來る處を活寫し來り、興味津々たるものがある。

本篇特別附錄　關ケ原古戰場大パノラマ寫眞

理學博士　脇水鐵五郎氏撮影解說
天下分け目の戰爭として我國近世史上最も有名な關ケ原古戰場を、此地方地形研究の權威者脇水博士が、前後數回の後漸く完成せる本文四頁大の大寫眞、當年德川石田兩軍飛躍の光景を眼前に見るやう。

特典　世界大地圖　掛軸
申込者全部に洩れなく進呈

申込〆切　十一月十日

毎月拂　一時拂
壹（冊）金二圓八十錢
全二十二冊　金三十圓
送料　內地　東京市二十錢　外海　六十五錢

第二回豫約募集

世界地理風俗大系

全二十四卷（既刊十冊）

劃期的出版物として滿天下を驚倒した本大系は、各方面よりの熱望默し難く玆に第二回豫約募集を開始しました。坐ながらにして世界の隅々まで見物出來る劃期的一大出版、姉妹刊行物たる日本地理風俗大系と共に各家庭各學校の必備品です。

會費　每月拂（一冊）金二圓八十錢　一時拂（廿四冊）金六十圓

內容見本　申込次第進呈

東京市神田區錦町一ノ一九
新光社
振替東京四二三四〇番

至誠堂發行の小型辭典

ベビ辭典

Baby Dictionary

BABY ENGLISH-JAPANESE

マッチ箱より小さい辭典

ビベ英和辭典　語約三萬
ビビ和英辭典　語約一萬七千
ビベ新辭典　語約三萬
ビベ漢和辭典　語約三萬

縱一寸七分　橫一寸一分　厚四分
各冊九百頁內外　總革金文字美本

一噸の土砂は一筐の寶石に如かず、小にして大、大にして小、書型快小、內容博大、懷中顧問、學生のペット

印刷＝技術の精緻を盡し、漢字の振假名まで頗る明瞭、紙面の鮮麗なるは遙に外國本に優れり。

語句＝教科書中の語句は勿論。日常必須のものは余す所なく、トーキー、テレヴイジョン、電光ニュース等の新語頗る豐富なり。

▼用紙は特製舶來上等のインデアペーパー▲
▼印刷は斯界の精英KIパントンプロセス▲

定價　各金六十錢　送料各二錢

文學博士　藤村作先生監修
現代人の必ず備ふべき綜合國語辭典
掌中新辭典
新式小型三五判式　印刷鮮麗六五〇頁　革製特價一圓八十錢　送料金四錢

昭和四年九月二十日大增訂版
携帶至便最も新しき六法全書
掌中六法全書
新式小型美裝　洋式爪掛印刷一千頁　總革特製　特價二圓二十錢　送料金四錢

文學博士　幸田露伴先生監修
引方簡便活用自在現代的和漢辭典
掌中漢和新辭典
新式小型三五判　HP式印刷鮮麗　一千一百頁　革製定價二圓五十錢　特價二圓二十錢　送料金四錢

東京高等師範學校　青木常雄先生編
分り易く引き易い英和の第一書
掌中英和辭典
新式三五判　總革製インデアペーパー印刷八二四頁　特價二圓二十錢　送料金四錢

國學院大學教授　池田四郎次郞編　**故事熟語大辭典**　菊大判　縮刷版　定價十圓　特價六圓　送料金十八錢
文學博士　朝永三十郞著　**教育辭典**　縮刷版　三圓五十錢　送料金十二錢
東北帝大教授文學士　篠原助市著　**大漢和辭典**　縮刷版　五圓八十錢　送料金十八錢
文學博士　服部宇之吉編纂　**簡明學修辭典**　特製　三圓八十錢　普及版　二圓　送料金十二錢
文學博士　高野辰之監修　**最新英和商業辭典**　定價金一圓　送料金十二錢
商學士　武田英一　商學士　瀧谷善一　共著　**和英商業通信辭典**　定價金三圓八十錢　送料金十二錢
早稻田大學教授　前田定之介著　**增訂解法適用算術辭典**　定價金三圓五十錢　送料金十二錢
長澤龜之助著　**增訂哲學辭典**　定價金五圓五十錢　送料金十八錢
長澤龜之助著　**增訂解法適用算術辭典**　定價金二圓八十錢　送料金八錢
神戶高商教授　竹原常太著　**スタンダード和英大辭典**　定價金十圓　普及價定價金六圓　送料金二十七錢

寶文館新刊月報圖書目錄御申込次第進呈

發賣所　東京日本橋本石町　振替口座東京二八〇三　大阪西區阿波座　振替口座大阪四三〇　**寶文館**

滿洲の平和繁榮は日本の努力に因る

松岡氏支那委員の演說を反駁

太平洋會議全員會議

[illegible]……一九二五年二二一となり、滿洲同年度において百のものが……四の割合を示してゐる
松岡氏は露支秘密條約を持出し十萬の戰死者と二十億の國帑を費した滿洲に對して日本の當然の主張を述べ、支那が自分の國……ことが出來るならば何時でも滿洲を引揚げるであらうた松岡氏の此演說は日本人の言ひたいことを大膽率直に……會議の滿洲問題をリードしあり列國委員は傾聽し支那……沈默した、斯くして日本の……對する根本的態度を明かにしたのであるとて今日は此話でもりである

滿洲の日支紛議

調停案提出

六日圓卓會議に提出

……日本は支那の主權を尊重す……支那は日本の權益を認むべし……意見が出て列國委員は贊成した、而して支那委員は二、三に反對し結局日支兩國から選びその對策を練り六日の圓卓會議に提出する事となつた

支那側遂に諒解

五日更に日米支案研究

【京都特電四日發】日本側の說明によつて支那側も遂に諒解したが、結局左記提議を五日の會議で研究することゝなつた

日本案 民間有力者にて協調委員を組織し問題が起れば先づ之れを附議して解決する事

米國案 國際聯盟の援助の下に協定機關を設くる事

支那案 左記四項目を日本が承認する事を以て解決案とす

一、日本が領土に關する野望なき事を表明すること
二、日本官憲の權力を濫用せぬ事
三、日本は警察權を支那に還附する事
四、門戶解放を嚴守すること

新入營報告記念式

きのふ[illegible]神社で擧行

滿洲の繁榮は日支の提携に

四日夜の公開演說會に於る

松岡洋右氏の演說

【京都特電四日發】四日午後八時から都ホテルにて太平洋會議公開演說會が開かれた、出演者の一人たる松岡洋右氏は巧な英語にて左の如き演說をなした

滿洲は 東洋のバルカンといはれてゐる、勿論日本としても國防上の見地から滿洲を見てゐるがそれにも增して經濟的に注意を注いでゐる、千九百年までの滿洲の貿易二千萬海關兩であつたものが、日本が滿鐵を經營してよりは六億七千萬海關兩の貿易を見てゐる、過去二十年と現在の滿洲は人口に於ても倍になつてゐる、最近の支那內地からの移民に對しても

滿鐵は 出來得る限り援助を拂つてゐる、これからみて日本の政治的野心の有無を見たらよからう、日本は滿洲に於いて近代的の都市衞生設備を施し、また產業的にも力を注ぎその上治安の維持、交通の便利を圖つてゐる、日本も支那も諸外國も一

この滿洲には繁榮と迅速なる發展を望んでゐる事は同一である今後の滿洲の

繁榮は 日支の提携の上にのみ懸つてゐると信ずる

苦槻全權奉告

伊勢大廟に參拜

【東京五日發電】ロンドン會議全權若槻禮次郎氏は六日夜東京發伊勢參宮奉告をなすはずである

市場の解禁目標

三月から二月に繰上げ

【東京四日發電】週明け四日の爲替市場は引續き强調を呈し休日中着電のニューヨークの米日四八弗一六分三ロンドン銀塊三二片一六分一五と前電と變らず、正金建値の引上げも行はれたので市場レートは午前中期近物對米四八弗一六分三對英一志一一片三二分二三の賣唱へに對し買手約半ポイント高の對米四分一對英四分三を唱へた尚ほ先物は最近期近物と鞘寄せして一月每に一ポイントの開きを存するに過ぎず來年三月物四八弗八分七には買手あれども賣手無く二月物には對米四分三の賣手が相當にある點から見て市場の金解禁に對する目標が來年三月から漸次二月へと繰上げられて來たことが看取される

明年度の豫算總額

十五億九千萬圓突破か

五日大藏省が最後の省議を開く

【東京四日發電】井上藏相は四日午前九時官邸に宇垣陸相を訪問し陸軍側の提出せる復活要求に關し同省が最も强硬な態度を採つてゐるため大藏省側の立場につき縷々說明する處あり、之に對し宇垣陸相も大體に於て藏相の說得に對して諒解を與へた模樣である、續いて井上藏相は官邸に於て俵商相の訪問を受け十一時よりは同樣來訪せる松田拓相と會見してそれ〴〵復活要求に關する折衝を行つた結果、俵、松田兩相とも大藏省の查定を承認した、これを以て陸軍所管の事務的交涉を殘すのみで明年度豫算既定經費の節約案は殆ど纏まつたので、大藏省では五日最後の豫算省議を開き、六日より印刷に附して各省に內示する段取りとなると、斯くて九日の豫算閣議に提出さるべき五年度豫算總額は

一、既定經費節約額大藏省案一億四千八十萬圓が多少減ずる
一、義務教育費一千萬圓の恒久財源捻出の爲め多少の歲入見積り增加を來す

爲めに最初の大藏省案たる十五億七、八千萬圓より膨脹し十五億九千萬圓を突破し或は十六億臺に出ることになるかも知れぬと

拓務省復活豫算

【東京四日發電】松田拓相は四日井上藏相を訪問、拓務省五年度既定經費復活交涉の結果左の如く承認された（單位千圓）

一、外國旅費　一九〇
二、事務費　八五
三、機密費　七〇

陸軍豫算削減困難

【東京五日發電】陸軍では四日午後四時から豫算省議を開き明年度豫算削減に基く明年度以降十ケ年間の削減繰延につき協議し午後六時散會したが、經常臨時兩部共明後年度以降も明年度と同率を以て削減繰延をなすに於ては戰時編成に伴ふ各種戰時裝備の實施が困難となり之がため國防計畫上に重大影響を及ぼす結果陸軍としては大藏省の要求通りに削減繰延をなすことは不可能となしつゝあるを以て協定成立までには尙ほ多少の時日を要する模樣である

一氣に政友會の地盤を潰滅

大勢は解散論に引づられ氣味

【東京特電四日發】犬養政友會總裁の眞意は明確では無いが或はこの議會にて解散回避の策を講ずるに至るやも知れぬと觀測され、政界各方面には同總裁の言動に多大の注意を拂つてゐる、これに對し與黨幹部はこの機會に解散を斷行するを得策とし

遮二無二 解散に向つて進むべしとなし、若し野黨が解散回避のため不信任案の提出を避くる如き事あらば政府信任案を提出して政友會に挑戰的態度に出づべしとまで極論する向もあるが、しかも與黨全般の空氣は必ずしも解散贊成論者のみにあらず、若し政友會にして解散回避の態度に出づるあらば政府及び與黨は强て荒立てる要無く

無解散を 以て進むべし、要は政友會の態度が國務の進捗に妨害を與へざるや否やにあり好んで解散を斷行するが如きは無意味であるとの說をなすものもある、然し閣內にては安達內相は最も强硬な解散論者であり、この際解散を斷行し一氣に政友會の地盤を潰滅する事を期してゐるから大勢は解散論に引きずられる事と觀測されてゐる

我黨の本領は恩澤均霑にある

我輩も解散は好きぢやない

犬養總裁の車中談

【東京四日發電】犬養政友會總裁は四日午後二時上野驛發青森に於ける東北大會始め富山市の北信大會その他全國各地に於ける大遊說の途についた▲車中左の如く語つた

我輩が 總裁就任後に於ける黨の政策は過日黨議を經て之れを公にしたが、之れはホンの大綱で南無妙法蓮華經の御題目見た樣なものであれだけでは世間の者も何の事か判らぬだらう、あれをどう具體化して行くかと云ふ事が大切な問題である、あの項目の中には既に具體的に決定してゐるものもあれば未だ決定してゐないものもある、どう

具體化 するかと云ふ事は之れからだ、然しやる決心さへあれば具體案を極める事等は譯はない、然し何分我輩は就任してから未だ日が淺いから事實そう具體的まで決定する暇がなかつたのだ、我輩の政治の根本方針は各階級とも國家の政治の保護を平等に受けしめると云ふ事である、無產黨も水平社も大いに進出せしめなければならぬ之れまでの政黨もよく社會政策と云ふ事を唱へてゐるが實際に於てどれだけの具體的な恩惠を與へてゐるかと云ふとまるで成つてゐないではないか、今少し

眞面目 に徹底的にやらなければ御座なりでは何にもならぬそれを本當にやるには資金が必要だ、資金を得るには行政組織並に官業を徹底的に整理せなければならぬ、之れは我黨の政策の主要なるものでなくてはならぬ、また最近政爭が餘り辣刺になつて、やる事が下卑だ、これは國家の品位の上より見てもよくない、我々はもつと上品なものに仕向ける樣に努めなくてはならぬ、最近民政黨が陸軍の軍縮を唱へ出し我輩の

お株を 奪はんとしてゐるが之れは誠に結構な事で誰がやつても出來さへすればよい、現內閣も宇垣が居る以上は本當にやらうと思へば出來る、然し政府が行政整理はやらずに減俸問題で反對されたからとて其の尻を陸軍に持つて行くと云ふ風では陸軍もオイソレと贊成はすまいそれから最近解散回避の說が各方面に流布されて來たが解散は政府も與黨も野黨も實業界も共に喜ばぬ處だらう、此の

不景氣 に又選擧で莫大の金を費つてはやり切れない、まあ解散を希望としてゐるものは無產黨に安達位のものだらう、我輩も解散は好きぢやない、然し之れは時の勢で實際はどうなるか判らぬ、政府がどう云ふ肚を持つてゐるか政府の肚一つでこちらは受身だ賣られた喧嘩なら買はにやならんからね

軍備全廢

丁抹議會に提出

【コペンハーゲン四日發電】デンマーク保守黨代議士ルーン、ホルンスタイン氏は下院に軍備廢止案を提出し陸海軍を全廢し總ての砲臺を廢棄し陸海軍工場は之を純然たる民間工場又は試驗場とするを提議した、尤も警察と憲兵隊は擴張し以て海陸の保安警備に當らしめる然し他國の挑戰に應戰する事を禁じられてゐる、ホルスタイン氏は案を一般投票に附せんとしてゐるが總選擧有權者の五割或はそれ以上が贊成すべく案は通過する模樣である

閻氏の司令就任

政府軍には有利

積極軍事行動は執らずとも

【南京四日發電】閻系の駐京要人監察院長趙戴文氏代理軍政部長朱綬光氏は本日閻錫山氏は陸海空軍總司令に就任を承諾し山西省より西北軍討伐のため出兵するに決したと發表した、右發表につき胡漢民、譚延闓氏等政府要人は稍意外の感を抱いてゐるが何れも深き喜色を現はしてゐる、而して一般の觀測に依れば閻錫山氏は右就任後通電を發し蔣介石、馮玉祥兩氏の面目を潰さぬやうに時局の解決を圖るものとし山西軍の出兵とは云ふも西北軍が敗れて山西に逃込んだ場合單に之を阻止する程度に止めて積極的には出でざるべく從つて實戰上には多くを期待し得ぬかも知れぬが、兎も角右閻錫山氏の總司令就任は政府軍をして斷然有利ならしめたものとしてゐる

反蔣軍は孤立狀態

【東京五日發電】四日の政務官會議に於ける外務政務次官の報告によれば支那の戰局は混沌として不明なれど大體蔣介石軍の軍略成功し馮軍は左右兩翼軍を脅かされ只中央軍のみを賴りとして居り全く孤立の有樣で戰局は中央軍に有利の模樣であると

中等學校以上の學生に軍事敎練

奉天派の基本軍隊組織計畫

【奉天五日發電】奉天當局では現在の軍隊が不完全なる傭兵制度によりて徵募せるものである關係上殆ど全部が苦力に等しく無知識にして戰鬪力薄弱なる爲め之が改善策に就き講究の結果中等學校以上の學生に軍事敎練を施し以て東北軍の基本軍隊を組織することに決し此程敎育廳に對し正式軍事敎練實施の密令を發した、之が爲め敎育廳に於ては目下其方法につき硏究してゐるが結局敎官を講武學堂より招聘し中等學校以上に專屬せしめて實施することになるだらうと

班禪ラマを說いて蒙古各王族を懷柔

勞農の陰謀に乘ぜらるゝを虞れ

奉天派の對蒙古策

【奉天五日發電】露支關係愈々微妙となると共に內外蒙古各盟旗中勞農側の陰謀に乘ぜられ之に接近せんとする王族あるため奉天當局は早くより之が防止に腐心してゐたが結局巡錫中の班禪喇嘛を奉天に招致しその號令によつて蒙古王を召集、蒙旗會議を開くことに決定した、而して蒙古王に對し召集狀を發したるため目下蒙古王は續々として奉天に到着しつゝあり班禪喇嘛も既に洮南に到着し居り二三日中には着奉することになつたので會議は近く開かれることになるだらうと

北滿防穀緩和

【ハルピン特電五日發】昨年來北滿の穀物輸出禁止のため多數の商人は非常な打擊をうけてゐたが運動の結果地方官廳の證明ある品に限り寬城子以遠に輸送することを一日から許すに至つた

吉長驛寬城子間支線敷設を計畫

東鐵が協定を無視し

【ハルピン特電五日發】吉長驛と寬城子間の直通聯絡のため支線を敷設する計畫は當時所報の如く最初吉林當局の意思に出で協定上違反するので保留した然るに東鐵管理局は無謀にも吉林の意に反し自ら敷設せんとし殊更に平地に波瀾を起さんとしてゐる

奉天が單獨で對露交涉を

南京政府が內政難で

全權に顧維鈞氏を任命せん

【ハルピン特電四日發】南京政府は內政難の結果國民政府の名に於て奉天をして對露單獨交涉を開始せしむる事に方針を變更既に兩者の間に諒解なり全權に顧維鈞氏を任命する筈である

埠頭の機械化、電氣化素晴しく進捗した

使用苦力には不安を與へぬ

福昌華工の方針

大連埠頭における荷役作業の機械化は素晴しく進捗し六號倉庫のジブクレイン、ダブルクレインの巨大なもの四臺を初め新設の十號倉庫前の三噸積卸しクレイン七臺も近く完成を見る筈であるこれによつて埠頭における諸作業の機械化電化は愈々確實性を現はし爲に苦力仲間には少なからず生活上の

脅威を 與へてゐる、なほ直接苦力の監督に當る福昌華工においても此繁忙期にともかくも閑散期に入ると共に苦力の頭數を減らすは必然の事であるが、聞くところによると福昌華工では今後頭數を增加しない方針であるといふしかしてこれが第一步としてさきに自發的に退社した兩三名の苦力頭の補充は斷じて行はないと、なほ福昌華工では作業の迅速を尊ぶ意味から新式トラクター

十五臺 を購入、主として日本人運轉手を採用する方針をとる事となつた、一方會社側ではこれによつて苦力仲間の動搖を防止の意味で絕對現在の苦力仲間には不安を與へざる旨を聲明してゐる

赤色便衣隊逮捕に躍起

支那側官憲が

【ハルピン四日發電】支那官憲は赤色便衣隊百八十名の逮捕に躍起となり居り右の中二十名は逮捕されたが一味は嚴重な警戒網を突破し南滿方面に高飛びしつゝある

電力統制問題

世界動力會議で討議

【東京四日發電】世界動力會議四日の部會は電力統制問題中の管理及び行政に關する點が發表討論され各國實情の報告あり日本の水力電氣業者と工業者間の紛爭に就ても論議された

出征軍に義捐

【營口發】營口總商會では去月北滿出征軍慰問のため現大洋二萬元を省政府を經て寄贈したが、今回更に毛皮類數千枚を寄贈せんと來る十日總會を開き其出資額を協議すると

犬養總裁祕書決定

【東京四日發電】犬養政友會總裁の祕書は豫て物色中のところ坂井大輔氏に決定した

軍縮會議の大勢

『制限』より『縮小』へ

目下滯滿中の海軍省並に海軍々令部出仕小槇和輔大佐は來るべき軍縮會議に於けるわが海軍側委員の一人で造艦技術界のオーソリテイーであるが四日午後零時半より滿鐵社員俱樂部に於て一部滿鐵高級社員に對し約一時間半に亙り所謂軍縮問題に關する解說的講演を試みた、その要旨左の如し

◇…今度の軍縮會議は先年のワシントン會議に於る協定を母法として來る千九百卅六年（昭和十一年）末を以て有效期限の切れる補助艦の制限を爲さんとするものであるが、この問題はゼネバに於ける三國會議の決裂、昨年の英佛海軍協定が米國の憤激により不調に終つた點等より觀るも列國おの〳〵立場の相違により步調の一致し難き問題である、從つて會議の前途に幾多の難關と目せられるべきものがあるが、就中佛、伊間と英、米間或は英、佛間と日、米間には艦種別縮小や海軍々備を一括した總噸數的制限論或ひは巡洋艦の大小、保有隻數の比率、潛水艦の存廢等に關して種々交錯した利害關係を主張が存してゐる

◇…然しながら英國では勞働內閣が出現以來重要政策の一として海軍縮小問題を揭げ、米國に於ても識者は悉く英米間に於ける親善關係の恢復を希望してをり、フーヴアー大統領は就任以來幾度も本問題に對する協調的態度を表明して居るところであり、わが國も又英國に「制限よりも縮小」に贊成してゐる程であるから來るべき會議に於ては紆餘曲折ありとするも何等かの收穫を齎し得るものと思はれる

◇…日本の主張は大體英、米の巡洋艦十五萬噸、十五隻の七割保有が重點であつて、潛水艦も特殊の地理的關係から廢止論には絕對反對の立場にあり、多少の犧牲を拂ふもこれを保有し米の大巡洋艦保有論と英の潛艦廢止論に對するとゝなるのである、なほこの英米の七割勢力保有といふ日本の要求は幾多の技術、小艦艇又は國上防備等による專門家の一致した結論であつて、これは日本の海軍々備の最少限度とも稱すべきものであり「攻むるに足らず、守るに充分」といふ所謂勝敗五分の戰爭を爲し得る程度の兵力を指すのである

◇…若しこの要求が容れられるとすると明年、明後年を算入して今後七年間の建艦費の年度割額は六千五、六百萬圓となり、既定計畫による現在の八千八百萬圓に比し二千數百萬圓の減少となるわけである、なほ主力艦の建造も一九三六年まで中止せんとする列國の意嚮であるが、これも日本は建艦費の年度割額を輕減する意味に於て繰延方針には贊成して居る

太平洋會議から

滿洲に關するパンフレット

第五信　京都にて　一記者

◇…滿洲問題のプログラムも昨夜決定した、其內容は嚴秘である、實はそのプログラム決定も秘してみたのだ、しかし十一月四日から「滿洲問題」の圓卓會議がはじまるのだ…その準備の日時も必要でもきさせ乍らやつと決定したのだから、カーター委員長はじめ、鶴見、陶孟和ルーミス諸氏も安心したのだ。その內容は委員たちも等しく口をかんして語らない。都ホテルの四階に陣取つた新聞記者連は「秘密主義」の此會議に對して少しく不滿を持つてゐる、しかし東京でなくつてよかつた。

◇…論議される滿洲問題の題目は何に？「最近の滿洲に於ける經濟政治、そして條約に」ふれるであらうとは勿論である、それが學術的に行けば平穩であらうし、政治的に向へば一波瀾あるとは想像し得られる。余日章氏が各方面に配つたパンフレツトは一寸問題になつた、學術的に明細な蠟山氏の滿洲に關するパンフレツトは評判はよいが、政治的な興味を喚るものではなかつたやうだ、支那はこゝでも宣傳に少しく鋭はうを見せてゐる。

◇…前便の京都に來てゐる支那代表の內、滿洲からの委員は東北大學の周天放、奉天Y・M・C・A總幹事閻玉衡、奉天商務印書館總理蘇上達の諸氏の顏が矢張り見えてゐる。それから吉林第五中學校長南乘方、遼寧省祕書寧恩承、同建設委員王廼波と云つた人々の顏も見えてゐる、滿洲からはこの外英語の達者な王子文夫人がゐる、主人王子文氏の方は東京の工業會議に出席して京都の方は夫人が活躍と云ふわけである（十月三十日記）

安樂椅子

世の中がセチ辛くなるにつれて何處の國でも刑務所は押すな押すなの盛況であるが北歐スエーデン國では囚人が減る一方で今や監守の失業問題すら起りつゝある始末である▲事實近年に於ける同國の囚人の減少は著るしいもので現在では全國を通じて約二千人の服役者しか居ない▲中でも同國の西海岸にあるヴアーベルグ町の刑務所では昨年中多い時で三人少ない時は一人の服役者が大きな建物の中にポツネンと居るといつた樣な譯で到頭看守を全廢して了つた▲その他囚人の少ない刑務所を擧げるとエンゲルホルムの一人、フイスビー、ハパランダの各三人ノ、ルテルエ及びカールスヘムの各五人で何れにしても同國に犯罪人が少ないことを如實に示して居る

商品

特產

定期後場（鈔建）

▲大豆（保合）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	六六四〇	六六五〇	六六三〇	六六三〇
十二月末	六六七〇	六六八〇	六六六〇	六六七〇
一月末	六六●〇	六六九〇	六六六〇	六六七〇
二月末	六六七〇	六六八〇	六六七〇	六六七〇
三月末	六六七〇	六六八〇	六六七〇	六六七〇

出來高　百五十三車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（强調）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	三三一〇	三三二五	三三一〇	三三二五
十二月限	三三一〇	三三二〇	三三一〇	三三二〇
一月限	三三一〇	三三二〇	三三一〇	三三二〇
二月末	三三一〇	三三二〇	三三一〇	三三二〇
三月限	三三一五	三三二五	三三一五	三三二五

出來高　五萬六千枚

▲豆油（保合）（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	一八三〇	一八三〇	一八二〇	一八二〇
十二月限	一八五〇	一八四五	一八四〇	一八四五
一月限	一八四〇	一八四五	一八四〇	一八四五
二月限	—	—	—	—
三月限	一八〇五	一八〇五	一八〇五	一八〇五

出來高　五千箱

▲高粱（保合）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	四一四〇	四一四〇	四一三〇	四一三〇
十二月末	四一三〇	四一三〇	四一二〇	四一二〇
一月末	四〇一〇	四〇三〇	四〇一〇	四〇一〇
二月末	四〇一〇	四〇三〇	四〇一〇	四〇三〇
三月末	四〇八〇	四〇八〇	四〇八〇	四〇八〇

出來高　四十八車

▲包米（出來不申）

現物後場（鈔建）

銘柄	寄付	大引
混保（袋込	六六二〇	六六四〇
大豆（裸物	—	—
出來高	五十車	
普通（袋物	六五八〇	六五八〇
大豆（裸物	—	—
出來高	一車	
豆粕	三三一〇	三三一〇
出來高	三萬枚	
豆油	一八六〇	一八五〇
出來高	一千七百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
近期	八二三五	八二三五	八二二〇	八二二〇
遠期	八二二五	八二三五	八二二五	八二三〇

出來高〔近期百九十九萬圓〕〔遠期二百二十二萬圓〕

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	八二三五	一二六八五	一三三一〇
二時半	八二一〇	一二七五	一三三一〇
三時半	—	一二六八〇	一三三一五

出來高〔銀對金五萬圓〕〔銀對洋七萬圓〕

商品

後場

銘柄	約定期	値段	枚數
麻袋・鐵筋	延十一月末	三三八一	一〇〇〇
同	同	三三六一	一〇〇〇
同	延一月末	三二八八	八〇〇
同	延二月末	三一五一	一〇〇〇
同	同	三一四	二〇〇〇
同	延三月末	三一七	二〇〇〇

出來高　二十四萬枚

綿・糸布（出來不申）

麥粉（出來不申）

神戶特產（五日）

銘柄	値
大豆現物	六七〇〇
先物	五七〇〇
豆粕現物	二〇五〇
先物	四二〇
滿洲小麥	六一一〇
豆油現物	二二一〇〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
新	七九五〇〇	七九二〇〇
新	六五五三〇	六五五八〇
大紡	二三九四〇	二三九二〇
鐘新	一〇四二〇	一〇四三〇
東新	一一五一〇	一一四九〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一二七四〇	一二七〇〇
新	一一五二〇	一一五七〇
東品	不申	一二一〇〇
中	不申	一二三〇〇
五先	不申	一二四〇〇

東京株式（短期）

銘柄	五品	東新
豆信	一三五〇〇	一三四〇
富、中、先	不申	[illegible]
中	一三四〇〇	不申
先	不申	不申
寄値	一二〇〇	一四八〇
引値	不申	一六〇〇
高値	一二〇〇	一六三〇
安値	一二〇〇	一四六〇

解散回避說

滿洲日報

我國の政治シーズン否な政爭シーズンもあと一ケ月に切迫して來た、來るべき第五十七議會は解散か非解散か、無論國民の大多數は少數黨內閣の許に開かれる此議會は當然解散さるべきものだと觀て居る、今の所理論上から云つても實際問題から云つても「議會の解散」は必至の運命なるかに見える然し政界の出來ごと、殊に我國の政黨に在つては、大多數の國民が「斯うならなければならぬ」或は「斯うなるに違ひない」と見て居ることが必らずしも「然うならず」意外た經過、馬鹿々々しい結末を告げる場合が尠くない――だから今度も實際において果して何うなるか、その時になつて見ねば無論判るものではない。

◇

我帝國議會の絕對多數を占むる政友會は野黨になつて以來御難續きで未曾有の深傷を有つて居る身に解散斷行を食つては何んと云つても堪える、從つて政友黨員の大部分が表面では兎に角、その內面に於て必然的に「解散回避」の策謀をめぐらして居るのは云ふまでもない、解散の痛苦は單に政友會の大部分のみならず、與黨方面の中小陣笠階級においてまた之れを感ずること深く「解散回避」の一點においては理窟を超越して敵味方これに共鳴し合ふのが我政界多年の實情である、されば來るべき議會においても「解散風」吹く間際において何う云ふ意外な風が吹き捲くるか判つたものではない。

◇

果然、犬養新總裁の下に立案決定された野黨政友會の新政策なるものを見ると、それが解散回避の底意から編み出されたのではないかとの疑念が何人にも浮ぶ、曾つて護憲內閣時代政友會は濱口首相の稅制整理案に對し岡崎、小川二閣僚の進退を賭して地租委讓の卽行を主張し、遂に第一次加藤（高）內閣を瓦解せしめたがそれ以來地租委讓と政友會の關係は切つても切れぬ仲となり同黨唯一の旗印とさへ世人は思つてゐた、その讓稅が政友會の新政策においては頗る輕く取扱はれて居る、新政策には「これを實現するの階梯として地租營業收益稅その他につき國民の負擔を輕減す」と云ふ生溫い決定のみである、卽行に就て閣僚の進退を賭した程の問題も新政策ではケロリと忘れた觀がある、これでは事實上明かに重要政策の放棄であると云ふ世人の批評も當然と云はなければなるまい。

◇

政友會が果して此の重要政策を放棄したか何うかは未だ甚だ曖昧で解釋上の問題である、實際問題として如何に變化するか今からこれを豫斷する譯には行かない、然し此處に注目すべきは絕對多數黨の政友會が來議會において政府と正面衝突を避けやうとして居るとの疑念であらう、政府と正面衝突を避けると云ふのは取りも直さず議會の解散回避である、而して野黨に解散回避の意思あれば與黨においても亦、この際反對黨を叩きつけ我黨天下の永續を望む首腦者等を別にして地盤の安固に自信のない陣笠階級においてこれに共鳴するものが相當ないとは云へまい。

◇

所で政友會は兩稅委讓の急速實現を主張せざる理由として面白い口實を發見して居る曰く「兩稅委讓に關する我黨の主張は從來と毫も變る所なし、然れども現內閣の成立により歲入の上において著しき變化を生じ且つ後年度に於ける歲入見積りに何等の成算なく、各種繼續事業の無謀なる繰延べを斷行したるとに依り兩稅の委讓は之を直に實行することは不可能となれり、依つて之等の事情が改善せられ、財政計畫上實行を可能ならしむる情態に立ち至るまで當分これが實行は延期するの外ない」と云ふのである、世人はこれを政友會一流の言ひ方と冷笑するか、或は此處に立ち至つた政友會の立場に同情するか、何れにしても此處數年來常に政界の花形問題となつて來た兩稅委讓案も來る議會以降において其の花形たる資格を失ふやうなことになるのではあるまいか。

積極的邊防のため防露軍團部を組織 最高軍事會議の結果

【ハルビン發】遼寧最高軍事會議の結果積極的邊防を充實するに決し、防俄軍團部を組織し團長に吉林張作相、黑龍江萬福麟兩主席、副團長は汲金純、穆春榮の兩氏を任命し旅團單位の砲兵團に李擬華を團長として軍團部に配屬し、軍事行動の紀律を保つために執法督戰隊長に關朝璽、軍事文書の事務取扱には講武堂生の優秀なるもの三十名を選任し第一、二の兩軍に敢死隊を設けて精鋭の部隊を挺進隊として奇襲を試みることに組織したと

平和的解決は絕望となる 富錦襲擊事件から 露支關係益々惡化

【ハルビン發】松花江下流同江の不意打に狼狽した矢先、黑河の發電所の爆破に次で富錦への猛襲的攻勢を執るに至つた勞農極東軍の對支局部的戰略は、屢々これまで試みられた脅威的の攻擊に比較して十二分のウロークを支那側に與へたことは事實だ

覆水盆に 歸へらず――「堪忍よスタカンから溢れ出た、今に現實の激化を示してやる」と宣言したウオレローフ將軍のハバロフスクに於ける作戰は纔に今回の同江、富錦の攻略によつて大なる成功を收めたことは否定することができない程支那側は慴いてゐるこれは滿洲里、ボクラ兩國境は支那軍にとつて背後に興安嶺又は老爺嶺の自然の天險があるので安心することができるが、廣汎たる松花江下流の平原では防禦陣地のないために一段脅威を受ける程度も深い譯である、從つて東西兩國境から威嚇するよりは富錦、樺川、三姓方面からハルビンを突くことが、若し

勞農側に 支那軍を牽制する意志があるならば、有利であることは齊しく軍事當局者の一致した意見である然しどの程度にまで勞農軍が積極的に進出して來るかは殘された一つのスフィンクスであるが思ひきつた軍事行動がない限り假令一時に支那側を脅威するに成功しても最後の捷利を得ることはできない、支那側はこれ位ゐのウロークでは勞農の豫期する屈辱的の妥協に勿論應じない、より一層硬化して東鐵を實際に――これまでは多少宣傳の意味が含まれてゐるが――回收する自信を與へるに過ぎない結果となるであらうこの險かな事實を直視しながら無意味の攻擊を加へることは勞農側の損失であらう

支那側は 最初ボクラ、滿洲里の時は不戰條約を一枚看板として內外視聽を惹くに努めたが、今度の同江、富錦の問題で手をかへて共產主義の東洋進出、東鐵は第二のバルカンで世界平和を攪亂する導火線となるであらうと早鐘を鳴らして宣傳してゐるこの手は古くなつた、結局、結氷期になれば寒さ凌ぎに時に三方の國境方面でウロークの試合が行はれるであらうが、露支關係は現實に於て極度に惡化してゐるから多少の機會があつても平和裡に解決することは遂に絕望となつた觀がある、唯支那政局の變轉が或は自然に解決を齎す時期が來るかも知れない、これが勞農に與へられた一つの武器である

不逞鮮人團が勢力爭ひで交戰 良民は共倒れを望む

【間島發】奧地よりの情報によれば興京縣地方に根據を有する不逞團「國民府」では歸化韓僑同鄉會其の他の反動團體を討滅すべく、同府所屬の朝鮮革命軍十ヶ隊を通化、吉林兩縣を中心とする附近一帶に派し活動中のところ、最近南滿各地に於ける歸化韓僑同鄉會が之に對抗すべく支那官憲の應援を得て國民府討滅行動を開始したので、國民府では全軍を南滿に集中し右歸化韓僑同鄉會と銃火を交へ目下戰鬪中であるが、同地一帶の鮮農は之を見て「結局兩者の共倒れとなるべく、今まで彼らに苛まれてゐる我らに取つては勿怪の幸ひだ」といつて喜んで居ると

鮮農排斥宣傳

【間島發】奉天にある排外團體「國民外交協會」では此の程間琿地方の支那側各機關へ「朝鮮農民は水田經營を以て產業的に支那人を壓倒し、又日本側の走狗となつて政治的に支那側を侵略するから宜しくこれを驅逐すべし」といふ意味の宣傳文を送つて來たので、平素事あれかしと待つてゐる連中はいゝ機會とばかり之に呼應すべく目下頻りに畫策をめぐらしてゐる

八面相

投書歡迎 新聞行數五十行以內のこと 中傷を目的とするのは採らず

意義ある節約

沙河口 改進黨員

十一月一日附滿日社說に「生活の餘裕を資本化せよ」と題して、緊縮節約の眼目とするところはその緊縮節約によつて生み出したる餘裕を資本化することにある、物價が低下したる場合には必ず購買力を喚り、また物價を騰貴せしむる結果となる云々と說れてあります樣に、折角私達が苦心をして節約してその金を蓄へ、物價が低下したから今の間に買つて置こうと蓄へを消費してしまふのでは、何んの爲に緊縮節約を爲したのか無意味になつてしまひます、それでは國難打開、緊縮節約と云ふ語に一つも添はない譯でせう。私達は一時的に國難を打開したとしても右の如き行爲だつたとしたならば再び經濟國難は私達を襲つて來るでせう、かゝる節約でしたら或は初めからしない方がましかも分りません、私達は一時的の緊縮節約に止まらずして永久的に私達自固の生活を餘裕有る生活ならしめると共に再び經濟國難の來らざる樣に心懸けねばなりません。今日國庫債償資金にと盛んに獻金をなさる方が日々激增して參りますのは愛國心の發露として良き事であり、私達の最も喜びとする處でありますが、例へ獻金をしなくとも銀行なり郵便貯金に一錢なりとも、するといふ事は、卽ち經濟起て直しの一資金となる譯であります。かゝる有意義な緊縮節約をしてこそ始めて經濟國難は打開せられることになりこゝに私達の努力は報いられるのであります、在滿邦人の皆樣願はくば眞の意義有る緊縮節約を履行されん事を

ラヂオ英語講座

大連放送局十一月六日午後七時放送
講師大連彌生高等女學校茶谷茂
第二十九回（第廿九週第廿三課）

GOING TO AMERICA.

1. (gentleman) I want to take passage by the Tenyo-maru to San Francisco.
2. (clerk) Which class do you wish to take? First class or second class?
3. I think I will go in the second class. Are there any good cabins left?
4. Yes, many.
5. What is the fare for the second cabin?
6. Three hundred yen.
7. When does she start?
8. She will leave Yokohama at noon on the 21st instant.
9. (friend) When do you leave for America?
10. At noon on the 21st instant.
11. Where shall you embark?
12. From Yokohama.
13. Have you got your passport?
14. Yes, I went to get it yesterday.
15. Is that so? I wish you a pleasant voyage.
16. I thank you.

On board the Ship.

17. We have lost sight of our native land.
18. (boy) Yes, but the sea is very calm.
19. What do you think about the weather?
20. I fear we shall have storm before long.
21. Oh, I hope not, I am a poor sailor.

二十餘名の賊團二ケ所襲ふ 四日塔灣と古城子に

【撫順發】四日午前六時塔灣採砂場舊機械修理工場附近の豪農范茂興（四二）方に逃亡兵らしき長銃所持の二十名組の賊團現はれ、家人を威嚇し金品を强奪、引續いて古城子華工宿舍十八棟四號張瑞美その隣家なる張興臣（五一）を連續襲ひ前同樣金品をせしめ逃走、急報に接した撫順署では當直の蜂須賀警部以下五名現場に急行實地檢證を行ひたるも犯人不明

演習觀戰武官出發

【奉天發】日本大演習觀戰武官として赴日することになつた東北代表主席第一旅長何柱國、航空大隊長徐世英、張學銘氏外一名一行四名は六日十五時半發の安奉線急行で出發することになつたと

自警團解散

【撫順發】九月初旬以來强盜團頻出に備へるため千金寨市街自衛のため組織されてゐた「自警團」はその後靜穩に歸した爲め十月卅一日限り解散することゝなつた

南征雜錄（26）

難波勝治

パナマと邦人

上來パナマ運河の槪況を叙說したが、私はこの機會に於てパナマ國その者に就いて一言したい、何となれば同國には夙に日本人の渡航者があつて、今やパナマ市及び附近の居住者約五百名未だ特に顯彰すべき成功者こそなけれ、漸次堅固な地盤を築かんとして居るからである、尤も昨年三月東洋移民禁止法案が議會に提出せられ、日本人もその中に包含されて一問題となつたが、幸ひ

駐在領事 の努力に依つて完全に之を阻止する事を得た、斯うした事件は今後とて絕無を期し難いが、併し其處に邦人自から反省すべき改善點や指導方法があつて、荀くも海外移民を國策中の一件とする以上、如何なる地域に進出するにしても之を等閑に附する事は出來ない、パナマの總面積は僅に三萬三千六百六十七方哩、その開運河を中心として五百五十四方哩弱の所謂カナアル、ゾーンがある、人口四十四萬餘、うち白人五萬二千、黑人八萬六千、印度人三萬三千五百、東洋人三千、混血種二十六萬八千の割合であるが、商業乃至製藥は重に

運河區域 に限られて居るパナマとコロンの兩市はパナマ共和國の領土として、同國行政の下に置かれては居るが、經濟的には米國の統治圈內にあるのと同樣で貿易も金融も產業も殆んど總て歐米人に掌握されて居る、パナマ港は人口約六萬、一千六百七十三年舊パナマ附近に建設されたが、後者はそれより二年前一賊モルガンの爲めに掠奪破壞されたのである、十六世紀末のアメリカ發見以來、遠洋航海に依る領土擴張熱は益々歐洲諸國間に勃興したが、パナマ地峽の如きはこの競爭の最も烈しい一つとなつた、同地峽の

發見者は ロトリゴ、ガルヴアンであるが、コロンブスも第四回目の航海に依つてボルト、ベロに到達した、併し地峽を橫斷して初めて太平洋を見た者はヴアスコ、ヌニエスで、地峽發見から三年後の一千五百十三年の事であつた、爾來歐洲に於けるスペイン、イギリス兩國間の葛藤につれて、パナマの爭奪も漸次猛烈となり、其間或はスペイン人のボルト、ベロ築城や、或はウイリヤム、パアカアの自由掠奪遠征となつたが、殊に述べたヘンリー、モルガンの侵略に至つては、全く海賊と撰ぶなき兇暴を恣にしたのである、斯した累次の慘禍が如何に地峽の發達を妨げたかは言ふまでもないがその都度住民に依つて示された

回復力は 亦同時に自然の天惠を證明して餘りがある、傳說に依ればボルト、ベロには黃金の道があつたそうだが、今のサン・ホセ寺院に安置されて居る黃金造りの祭壇も、之を塗り込めて材木の如く見せかけ、僅かに掠奪者の手から免れたといふ話もある、それほどパナマは此種の礦物に豐富に埋藏し、最近パナマ合衆國式會社の手に特許された、一千百五十方哩のヴエラグワス鑛區や、三千四百方哩のダリエン鑛區の如きはいづれも幾世紀間の產金地として有名であつた、この外石炭、山鹽、石油、マンガン等もあるが、就中

マンガン の富坑はノムブレ・デ・ディオスのブケロン溪谷にあつて、品質頗る良好、露出鑛脈だけでも十五萬乃至二十萬噸と推算されて居る、併し最も有望なのは林產及び農產であつて、紳讀やマホガニイその他の良材多く、且つコペイア、サルサパリラ、イペカクアニヤ等の藥草に富み、農業植物にはバナナ、ココア、砂糖、棉花、椰子、煙草等枚擧に遑ないし、海產物では各種の魚類は勿論、殊に鼈甲龜と眞珠とが世界的に喧傳されて居るが、農業方面の開拓に就いては優秀なる移民の手に俟つ者多きが如く、私が君林現領事に面會した際にも、熱心に此方面に

邦人活躍 の餘地多き事をきかされた、併し移民眼から見たパナマは、之と歷史的に又地理的に密接の關係あるコロンビヤをも閑却してはならぬ。（寫眞はサン・ホセ寺院に於ける黃金の祭壇）

滿日地方版

旅順

いま一ケ月までば旅順が明くなる

送電線工事來月初めに竣工 料金も安くなる

明るい電燈——安い料金——軈て旅順全市民が待ち詫る中の旅大送電事業も民政署並に關東廳の努力に依りいよ〳〵工事進捗來月上旬送電開始の運びとなつた、而して今般の送電量は二千百粁で右電流は旅順に來て一應新設の變電所に入りこゝよりは市內の需要に應じ時々再び送電さるゝこととなる譯であるが、今これを從來の發電量一千粁に較ぶれば優に二倍以上の電量であれば現下の需要量電燈七百粁及び動力用千二百粁都合一千八百粁に對する不足勝ちの電力も之に依つて充分に充たさるべく、從つて從來の薄暗い陰氣な電燈も忽ちにして明るい輝かしい電燈となるのであるが、一面又當局では送電開始の曉は從來より原價が降下するのでその差額だけは之を需要家に提供して合理的なる電燈料の値下げを行ふて市民年來の希望に添ふべく既に値下げ斷行を聲明してゐる有様であるので、向ふ一ケ月後よりの旅順市民はこゝに愈々明るい安い電燈に惠まるゝこととなるであらう

尙今回の送電事業費は總費用三十六萬七千餘圓で天ノ川發電所より旅順まで約十一里二百餘基の鐵塔を建設して之に一萬粁低抗線二本を架し途中龍王塘に開閉所旅順に變電所を新設した、一方工事は旅大間岩石多き爲め鐵塔の基礎工事等は豫想外の難工で民政署、關東廳の監督者等難儀は一方ならぬものがあつたが四月中測量、五月機械注文、七月中旬より鐵塔基礎工事、コンクリート鐵塔組立にかゝり十月二十日基礎工事完了、目下鐵塔組立未了十基、一方同月二十六日より龍王塘より架線開始目下小平島まで進捗、本月八日完了の豫定、同龍王塘旅順間は本月二十六日完了の豫定、旅順變電所建築は七月廿日起工、十月末竣工、十月廿五日より機械組立開始本月二十五日完成の豫定等比較的順調に進捗し十二月十日頃全工事完成の豫定である

の件等を審議し種々議論も出たが結局異議なく原案を承認近く市會招集の上正式に決定することゝなり散會した尙當日は緊急案件として理事者側より昭和園の將來に重大關係を有つ活動常設館の新設問題に對する市としての態度につき提案協議する所があつたが議論まちまちにて遂に一致を見るに至らず市會に提案の上更に研究することゝなつた

峰岸所長の葬儀

四日莊嚴に執行さる

旅順刑務所長正六位勳五等峰岸安太郎氏葬儀は四日午後二時より鮫島町影現寺に於て執行された、會葬者の重なる者は

厚東要塞司令官、神田內務、中谷警務兩局長、二宮憲兵司令官小川殖產、日下文書、三浦外事水谷地方、川合衞生、和田保安竹內土木各課長、藤原民政署長津田師範學堂長、山根院長、大槻博士、加藤外科部長、大塚分會長

を始め在旅文武官其他百餘名、大連金州方面からは

高山大連、寺田水上、萩野谷小崗子各署長、木庄普蘭店支署長富田大連庶務課長、堀金福鐵道重役、齋藤、竹田兩辯護士

其他十數名にて定刻大連戶田導師に依つて回向讀經の後鈴木保健技師は所員を代表し又藤原署長は赤十字社を代表弔辭を朗讀、篠關東廳技師は同縣人友人親族を代表挨拶を述べ近來稀なる盛儀を爲したが更に三時半からは司法官會議に列席中の全滿各司法領事警察官百餘名の告別參拜あり斯くて遺骸は三里橋に送られた、尙弔電には在京太田長官久保鳥取縣知事藤岡前警務局長其他より數十通あり故人生前の趣味として

大連　岡村　幽靜
折柄の風にうたるゝ一葉かな
旅順　三木　朱城
桐一葉落ちたるあとの靜寂かな

の弔句を寄せらるゝ處があつた

市參事會

常設館問題は意見合はず

旅順市參事會は四日午後一時半より開會

一、昭和園建設補充資金借變へに關する市舊債償還金借入の件
二、教育資金繰替の件
三、露天市場設置の爲め簡易保險局より低資七千圓借入其他の簡易公營市場設置の件
四、前項資金を得る爲め市債起債

普蘭店

奇特な獻金

二日民政署長宛現金八圓五十錢に之は自分が勤務演習に召集された時に貰つた旅費を貯蓄して居つたものでありますが此度國債償還基金の各新聞記事を見て非常に感動しましたので僅かであるが獻金したいと言ふ意味の手紙を添て匿名で出したものがあつたが、調査の結果それは民政支署作業係勤務の白井佐吉氏であることが判つた

本溪湖

人員淘汰說

煤鐵公司にては最近人事淘汰說あるも日本人側にて十餘名の少數に過ぎず、是れは多く老朽淘汰と見るべく一般の空氣は平靜である

撫順

撫順養豚組合愈よ成立す

遠大なる目的を以て

多年の懸案であつた撫順養豚組合は機熟し愈々成立三日午後二時より實業協會樓上に於て盛大に擧行された本組合設立の目的は撫順として最も適する養豚事業の改良發達を圖り同事業中最も恐るべき豚コレラ等の傳染病を防ぐべく衞生改善をなし、且つ個人では出來ぬ養豚上の必需品の共同購入を計る一面その背後地たる興京、通化方面よりの年額約十萬圓の高價なる豚肉の移入を防ぎ、地元生產に依り自給策を組合の團結力に依り講じ斯業者の利益增進は勿論一般需要者に衞生上全く懸念なき良肉をより安價に提供せんとするにある、元來撫順には滿洲一の權威ある科學的設備と斯界の權威者を以てする「種畜場」があり事業の指導機關の完備等を受くる上に於て特殊の便利ある土地質亦高燥放牧に適し、飲料水に富み且つ地元には需要過多の感ある醬油粕、燒酎粕等年額一萬貫以上を產しその價格極めて低廉加ふに豆腐粕、殘飯等豐富にして飼料一日僅に二錢以內ですみ、その半面附屬地內は勿論中國人一般の豚肉の嗜好ときては驚くものあり前記の如く年額十

把頭殺され

苦力賃を強奪さる

亦も血腥さき強盜殺人事件が突發した、被害者は山東省曹州府生れ現新屯にある田中組煉瓦工場宿舍請負把頭常學山(三)と云ひ三日午後十時頃苦力に支拂ふ勞賃多額を組頭より受取り、老虎臺停留場に下車、同所炭礦宿舍より西南方十二、三町の地點を楊柏堡に向つて行く途中、突如四名組の怪盜現はれ前部より同人の左胸部心臟より右腹部に通ずる貫通銃創を負はし即死せしめ、所持金全部をせしめ逃走したものらしく、三日午前十時四十分急報に接した撫順署員が實地檢證を行つたが犯人は皆目不明である

金州

管內會長會議

四日民政支署にて

署長更迭後最初の管內十四會の會長會議は四日午前九時より民政支署階上に於て、立會官三宅關東廳地方課囑出席の上十四會の會長を初め各派出所巡査及民政支署總務警務の課長並に各關係員約五十名出席の上池田民政支署長事務取扱の行政諸般に亘る訓示に次で各協議事項及指示事項の會議を爲し、午後三時緊張裡に終了したが協議指示事項の要項は左の通りであつた

警務關係の希望事項
一、思想取締に關する注意
一、犯罪豫防警戒に對する希望
總務關係
一、官有林野及雜種地整理に關する當局の意思表示及之れに對する流言防止
一、提出書類の取扱ひ方に關する指示
一、會行政事務講習會開催の件
一、官有林野雜種地申告に關する注意
一、同上使用取締に關する注意
一、稅務關係の申告書、申請書等の取扱に關する注意
一、徵收事務成績の向上に付注意

會行政事務講習

四日の會長會議に於て會行政事務所處務規程準則、會會計事務規則準則及び會物品取扱規程準則に就き左の日割に依り每日午前九時より午後四時迄の間一般會吏員の講習會を開催することに決定した

一、十一月十四、十五日の兩日董家溝會に於て小孤山、大孤山、董家溝、董咀子廟、玉皇頂會の各會書記
一、十一月十八、十九日の兩日二十里堡會に於て劉家店、亮甲店、二十里堡、老虎山、大魏家屯會の各會書記
一、十一月二十一、二十二日の兩日金州會に於て金州、南山、馬家屯、閻家樓會の各會書記

活花陳列會

當地活花同好の婦人達は明治節の佳節を卜して柳樹屯より佐久間師匠を迎へ各々の手に成る活花を高野山金剛寺に陳列して開放したが多數同好者の參觀あり盛會であつた

朝鮮料理店

新市街島海町三十二番地に其の筋の許可に依り朝鮮料理店金水樓の甲板を掲げて二、三日中に開業の筈であるが朝鮮美人の數は當分二名程だと

長春

連絡事務の打合會議終る

細目は滿鐵本社で

滿鐵東鐵連絡事務打合會議は既報の通り去月二十八日以來連日長春驛に於て續開されてゐたが三日午後五時を以て一先づ打切り協定文を交換し細目協定は滿鐵本社に於て取りきめることゝし兩鐵道の委員は三日午後十時發列車で赴連した、今回の打合會議は純然たる連絡事務に關する會議であるが露支紛爭の結果東行が杜絕し北滿貨物が悉く南行する見込みなので兩鐵道とも頗る重大視し、東鐵側は技術部次席、連絡主任ローカル主任寬城子、長春兩驛長等七名、滿鐵側は遠藤配車主任、石原哈事運輸課長、正木奉天鐵道事務所配車係次席、森田驛長、高澤貨物主任等列席午前と午後の二回づゝ連日協議したが、會議の主要部分は連絡驛に於ける積替作業を迅速ならしめるにあつて、東鐵側は最初即時積替をなす爲めに苦力の增加、晝夜業等を主張した模樣であるが、滿鐵側は苦力二千名以上の增加は不可能と見なし結局一列車の積替を四時間以內とし、一日の作業を午前五時から午後十一時とするに一決した、而して兩鐵道委員會が滿鐵本社に於て再會議し愈々細目のとりきめが出來たら兩鐵道代表者を以つて共同事務所を設置し、本月十五日から積替作業の監視をすると

大石橋

三日明治節の夜十二時頃日本橋通りは三

惡稅廢止を決議

經濟緊縮委員會で

四日午後一時地方事務所會議室に於て兼て推薦せられたる支部長以下の各委員集合第一回の委員會を開催した、先づ河內支部長より趣旨目的に就て述ぶる處あり次ぎに兼ねて本部より配布せられたる緊縮に關する具體的項目の逐條審議に移つたが、各委員は頗る緊張して論議したが就中物價問題に對しては白熱的に論議せられた、何樣私經濟に關する重要問題であるため平日は遠慮勝ちで餘り口を開かざる人達まで旺に意見を述べた、殊に問題の中心となつたのは豫て惡稅として評判の惡るい支那人の蔬菜行商人より稅金を取ることで、その結果は値上げの口實となり今日に於ては行商人は團結して他より行商に來るものを防ぎ、一種の特權の如く心得申合せて暴利を貪る狀態にあるので私經濟改善の一步として先づ此の惡稅を撤廢せらるべしと滿場一致を以て決議し、支部長たる地方事務長に對し善處方を懇望した

安東

壯烈なる攻防演習

在鄕軍人分會創立記念日に

十一月三日の明治節は當地在鄕軍人會創立記念日に相當するので分會では安東守備隊、青年訓練所、安東中學生徒等約千名と聯合南北兩軍に分れて壯烈なる演習を行つた、北軍は大隊長大野少佐に引率され先づ市中行軍を行ひ鎭江山下の鎭江橋附近より散兵動作に移り停車場の敵軍に向つて前進し午後三時半頃停車場前廣場に於て兩軍の衝突を以て終りを告げ、同じく廣場に於て分列式を行ひ直に再び小學校々庭に歸り第六大隊長上田中佐の講評あり無事散會した

平北武道大會

來る六日開催

朝鮮警察協會支部主催の平北武道大會は警察署長會議に引續き十一月六日午前十時より新義州公會堂に於て開催されるが同大會は從來二日間に亘つて擧行するのが例となつてゐたが今回は時に一日限りで終了する事となつた、大會當日午前中は各二十七名の猛者が技を競ひ之が終つて午後は興味の中心となる各署對抗の優勝旗爭奪戰に移る筈にて選手は柔劍道とも一署より段外者二名柔道は補缺一名宛を出し總數百二十五名の強者が肉搏戰を演ずるのである

花競馬大成功

當地最初の試みである花競馬は馬券賣揚高六萬二千餘圓と言ふ好成績を以て無事に終了したが初日以來の揚高は左の通りである

第一日	五、〇三一圓
第二日	三、一六四圓
第三日	一二、九三六圓
第四日	一六、七九四圓
第五日	一四、一七八圓

外交秘書任命

安東交涉署は過般撤廢され外交事務は總て安東市警備處に移管したが、其事務取扱に關して未だ確たる規定がないので陳警備處長は之が取扱方を省政府に請訓の結果警備處に外交專門の秘書二名を置く事となり董服與、于文治兩名の任命を見近く來安の筈

安義雜聞

◆安東中學校の學校教練の査閱は二日午前八時より守備隊練兵場に於て教官阿久刀川大尉並に柴田特務曹長の指揮に依り各動作を行ひ山口第四大隊長並に關東軍司令部荒木少佐滿鐵會社の秋山視學の査閱を受け好成績の下に午後三時終了した

◆安東材は依然として不振の狀態を續けて居るが安東驛に於ける十月中の奧地向き發送數量並に朝鮮向き發送數量は左の如くである

奧地向　五、九六三噸
朝鮮向　二、九三〇噸

◆多物仕入れが旺盛となり諸雜貨の小荷物扱ひの到着が激增したるを以て本月より十二月末迄鐵道は時々小荷物車の增結をなす輸送を便ならしむる事となつた

◆吉林省滿鐵鐵道教習所委託生八名は教習所教務の藤田氏に引率されて二日來安し安東に於て特殊の事務たる通關檢査狀況並に船舶等の見學を爲し同夜離安した

◆市內東本願寺住職は桑門氏入寂後藤澤宏澄師が臨時滯在して居たが今回佐々木泰澄師が後任として來安したので藤澤佐々木兩氏は二日安東方面を歷訪挨拶する處あつた

◆關東廳獸醫部長渡邊獸醫正は一日午後來安二日午前八時から安東守備隊並に憲兵分隊の軍馬檢診を行ひ同夜北行列車で離安した

◆新義州中學校大年……三十一日付高等官四等……同五等に陞叙された

◆安東居獸場に於ける十月中の屠殺數量は左の如くで昨年同月千四百八十一頭に比し二百七十四頭の增加で計七百五十五頭であるが其の內譯は左の如し

△牛五二五頭△犢一五頭△羊七八頭△豚一、〇七三頭△馬三頭△騾五頭、驢五六頭

◆安東輸入組合主催の四、市通各加盟店營文拂大賣出しは新趣向を凝らしたゞけに非常な好成績にて賣出商品の約九割は忽ちに捌けたので主催者側は勿論　加盟店も悅こんでゐる

◆安東驛前通滿鐵公費區區長は水間讓之助氏辭任以來缺員中の處今回原組安東出張所主任小島劍一氏が就任した

◆十月中の豆粕檢査數量は每年多少宛あつたが今年は各油房共操業中止の狀態の爲め皆無であつた

◆青年訓練所四年度の查閱は一日午後一時より大和小學校々庭査閱官步兵第三三聯隊少佐內田孝行氏に依つて執行された出席生徒數總數四十一名中三十二名で來賓として地方事務所長、柴崎副領事、關東軍から荒木少佐其他多數の臨席あり盛況裡に終了した

◆十月三十一日夜六時頃沙河鎭滿鐵社宅柴田某宅を襲つた竊盜があつたが家人に發見され一物をも得ず逃走した

遼陽

優勝旗は又も警察軍に歸す

在鄕軍人總會の盛況

遼陽在鄕軍人分會では三日午前十時から小學校幼兒運動場に於て總會開催、勅諭の奉讀、諸般の報告昭和三年度收入計算報告あり、十一時半終了、正午から銃劍術の團體競技があつたが、優勝旗は三度警察軍に授與された

最初の獻金

電話交換手たちから

遼陽郵便局の交換手廿四名は母國の外國債償還基金に獻上したいと二日長山警察署長の手許へ金廿四圓と獻金の趣意を認めた書面を添へ屆けて來た遼陽に於ける此の種獻金は交換孃が第一聲である、而も彼等は平素の給與極めて低いのに拘らず母國を思ふ眞心の現はれには警察當局も感心して居た

明治節祝賀會

遼陽官民有志は三日午前十一時半公會堂に於て明治節の祝賀會を催した定刻に至るや見坊地方事務所長開會の辭に次で山崎副領事の發聲で聖上陛下の萬歲三唱後開宴正午散會した

急報に依り署員出張森を引致し傷害罪で目下取調中である

青訓修了式

遼陽青年訓練所では三日午前十時から小學校講堂に於て明治節の式を擧げたる後昭和四年度修了證書授與式を擧行した、因に修了證書授與式の前日午後三時から遠藤査閱官臨場教練の查閱があつた

傳染病舍で暴れる

看護婦が重傷

奉天某所に勤務する森五郎(三)は內緣の妻が遼陽醫院に附添ひ婦として働いて居るので時々面會に奉天から往復して居たが、近來妻の態度が不親切であると云ふ考へから三日夜中の列車で來遼醫院を叩き起し傳染病舍に到り、妻の姿を見るや引捕へて毆打するので看護婦室に逃げ込んだ、看護室では夜中暴漢襲來に驚き布團を被るやら逃げ出すやらと云ふ大騷ぎ、其の內吉櫂としと云ふ看護婦は傳染病舍の方へ避難するのを前記森は自分の妻と思ひ込み追跡した、看護婦はドアをあける際硝子戶に衝突顏面三ケ所に全治迄約二週間を要する重傷を負ふたと、警察署では

車輛徵發命令

遼陽縣公署は遼寧省政府から滿洲里に輸送する大型馬車百五十輛の徵發命令に接し之を縣下十分區に通達昨今調達中である

白鳥博士歸國

遼陽滿鐵醫院長白鳥文雄氏は家事上の都合で退社近日歸國することになり新井外科醫長が院長事務取扱を命ぜられ內科には奉天で令名あつた林明氏が任命された

山崎副領事招宴

遼陽領事館山崎副領事は九日午後五時

鐵嶺

無法な徵稅

四日午前十時頃亂石山郊外沙沱子在住鮮農劉雲景が本年收穫の粟を鐵嶺市場に搬出賣却せんと滿鐵醫院橫の道路に差かゝつたとき、突然支那側稅捐局員が現はれ徵稅賦課を理由とし徵稅額も示さずして馬車二臺共に本局へ引致せんと無法な態度に出たので、劉は急を數島町派出所に訴へ警察官現場に急行本署からも出張して交渉したが容易に纏まらず、遂に局員一名を本署に連行折衝したが一時は巡警局員まで出動し大騷ぎをした、因に最近支那側稅捐局員は殆ど總出動となつて徵稅に從事し、南町附

獻金者匿名で二人

末廣、阿部兩氏の獻金に相踵いで又復二名の獻金者が現はれた、而も匿名で絕對其名を秘した奧床しいものであつた、四日朝大內警察署長宛に郵便で配達された一通の書面あり中から額面四十圓の勸業債券と左の如き書狀が現はれた

私は各新聞紙上の獻金記事に深く感動致しました、皆々樣が大金を獻上されるに比較して些少なる金額では御座いますが國債償還の一部なりとも御加入下されば何より私の本望で御座います、おこがましい樣で御座いますが何とぞ宜敷きやう御取計ひ下さいませ　一社員より

とあり確在鐵の滿鐵社員と見受けらる又日を同じくして某宗教家(本人の希望により特に名を秘す)より額面十圓の復興債券一枚を同樣償還資金として獻納の申出でありたるが、國債二十億の負擔を輕からしめんとする赤き心の表はれとして一般に多大の感動を與へてゐる

附記　既報鐵嶺最初の獻金者鐵嶺滿鐵社員阿部某と名乘つた婦人は阿部衛守氏夫人と見受けらるゝ如く記載したが衛守氏より事實相違の旨通知あり茲に訂正す

人事

▲瀧川小學校長內地出張中の處三日歸還
▲見坊地方事務所長四日奉天往復
▲白鳥前醫院長四日各所歷訪告別挨拶六日急行で大連經由歸省

近にも臨時出張所を新設し附屬地より搬入するものに對し嚴重な看視をしてゐるやうであると

高田氏送別會

大連支店に榮轉せる東洋棉花出張所主任高田初雄氏のため商業會議所が發起となつて來る七日あさひに於て送別會を開催する由、會費金四圓多數の出席を望むと

寄附金

曩に內地へ引揚げた故森谷維長氏遺族より鐵嶺青年團、少年團、小學校、本願寺等へそれ〴〵金一封づゝを寄附した

今日の案內(六日)

◇映畫死のアラスカ　文部省滿鐵學務課推薦の教育映畫冒險實寫で今晚公會堂に上映

澤幡巡查部長殉職弔慰金

▲七十五圓大石橋驛々友會▲三圓宛　旅順衛戍病院大石橋分院內中原諦策、同佐藤權作、同石岡一郎同上田繁一、同梅村一惠、同藤田幸太郎、同市川茂、同清水酉一▲四圓大石橋田度分所一同▲五十圓大石橋列車分區信交會▲十圓大石橋醫院新井決▲五圓同仁科泰▲三圓同松根幸雄▲二圓同石井芊▲一圓同執行圓次郎▲三圓同野村秀一圓同看護婦一同▲三圓大石橋圖書館前田龜吉▲二圓同松本俊雄▲四十圓三十二錢大石橋守備隊營外者一同▲五圓大連山下正美▲二圓本溪湖大坪衣作▲十圓湯崗子湯崗子溫泉一同▲一圓同東中道嘉太郎　累計金千九百四十二圓十二錢

第五回 滿日勝繼碁戰(湯淺氏二回 勝三回目)

先相先先番　湯淺　乙部

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七

●四一カの十八　○四二ヲの十七
●四五ヨの十九　○四六タの十六
●四九リの十七　○五〇リの十九
●五三ルの十三　○五四ルの十四
●五七ワの十三　○五八ヲの十二
●四三カの十七　●四七レの十六
●五一トの十八　●五五ヲの十四
●五九ワの十四

▲峽崎四段講評　黑四七見損じならん單に(い)に打ちて白六子を捕獲し白其の時(ろ)に綽ねなば(は)に拓き七、九の三べし

奉天

滿鮮選手權を獲んと意氣込む
奉中ラグビー選手

全滿ラグビー選手權大會に於て第二部奉中第一部降大何れも意氣揚々四日朝歸奉したが奉中選手は鮮滿の選手權を掌握するために大意氣込みであるが目下朝鮮側選手と交渉中で若し朝鮮側が棄權すれば奉中は鮮滿の選手權を獲得する譯である

劍道昇格受驗者

鞍山以北の劍道昇格試驗は三日午前九時から奉天滿鐵道場に於て高野篠原兩試驗官の下に施行されたが成績發表は廿日頃となるべく受驗者は左の如くである
▲二段　西田倉次、撫順松田忠、同野田光雄、有馬常彥、德森基雄、鐵嶺田中政次郎
▲初段　姬野、德永、中井、是枝、坂本、水上、山崎、西、大串、小野、庭村、川内
▲三段　犬童吉之助、久見瀨彌之助、萬澤正毅、井原信夫、海老名五郎

麻雀大會の盛況
沿線の選手大に振ふ

奉日社主催第二回麻雀大會は二日午前十時から温泉倶樂部において盛大に開催されたが一等の優勝者は遼征軍鞍山の正化氏が占め以下二十等まで夫々賞品が授與され午後七時頃閉會した猶當日の入賞者は左の通りである
一等正谷（鞍山）二等大西（奉天）三等網本（同）四等佐久間（開原）五等中村、六等古田、七等嘉多八等高島、九等市川、十等松村十一等上岡、十二等吉田、十三等上田、十四等栗田、十五等小田、十六等中原、十七等佐藤、十八等松山、十九等上川、廿等永谷

鮮滿各地で大詐欺
惡運盡き捕はる

滿洲を股にかけて大詐欺を働いた長崎縣高來郡神代生れ住所不定無職前田敬治（三）は惡運つき蘇家屯から安奉線傳ひに徒歩で逃走の途中陳相屯附近で逮捕されその後引續き奉天署に於て取調を受けてゐたが彼の鮮滿における大詐欺の發端は新義州にあるので山なす一切の書類と共に一兩日中に新義州に送られる事になつた
猶彼は士族戶主で相當財産を有する家に生れたが米の相場で失敗し大正十二年八年七日思ひもかけぬ詐欺橫領罪で姬路裁判所に於て十ケ月の懲役に處せられてから身を持ち崩し自暴自棄となつて滿洲に高飛びの途中から一度覺えた詐欺を働き初めたので奉天、哈爾濱、瓦房店、大石橋、大連等は已む得ぬ詐欺となつたが遼陽と鞍山だけは金に窮し全く計畫的に詐欺を働いた事を逐一自白してゐると

誘拐鮮人逮捕

原籍朝鮮全羅北道生れ朴淵楠（二九）は先月廿二日頃奉天に來り同所居住の李俊象が妻子を殘して出稼中であつたる事を知り言葉巧に妻女を欺き七歲と二歲になる女の子は自分が養育してやると騙して李俊家の妻を王家溝に嫁にやつて朴は子供二人を誘拐し營口支那町に潜伏し子供の賣口を探してゐる中廿八日李俊象が歸宅してそれと知り屆け出によつて手配の上逮捕され目下領事館警察に於て取調中

獻金申込
四日午前中の

その後奉天における國庫獻金は續々申込みあり四日午前中まで左の如く奉天署に申出があつた
▲十三圓四錢實業補習學校一生徒▲二百圓春日町五番地澤井純一氏▲六十圓野村篤三郎氏▲十圓醫大映畫研究會員▲三圓市內一女學生▲二圓五十錢青年訓練所試練編輯部員二名▲一圓六十九錢八幡町一番地小學生香取ちとさん▲二圓高女生▲十圓浪速通卅七番地久保田義一氏▲十圓（復興債券一枚）江島町三番地丸岡美枝子さん

であるが子供は二名とも無事李に引渡されたと

制服巡警が脅迫飲食
鮮人飲食店で

一日午後九時頃西塔大街飲食店金致元方に二名の制服巡警が來り金換算二圓餘の飲食をなした揚句拳銃を取出して脅迫し何れにか逃走した右の事件を四日金が警察に屆け出たので同警察では直に公安局に不良巡警の引渡し方を要求したと

町の便り

帝國在郷軍人滿鐵分會の總會は三日午後一時半から滿鐵社員倶樂部に於て開催され出席者は百廿餘名盛大に式が行はれ次いで道場に於て銃劍術、劍道の試合あり午後四時半から廣場で祝宴を開き盛會裡に五時過散會した
◇
市內稻葉町一七山內氏は三日午後自宅に於てモーニングコート懷中時計、銘仙、錦紗帶等卅四點價格二千百九十九圓を何者かに竊取された
◇
奉天金融組合は三日春日町新築家屋に移轉した
◇
今春來奉天公會堂前に建設中であつた奉天取引所の新廳舍落成したので五日頃家屋の引渡しを了し十四、五日頃新廳舍に移轉し取引を開始する豫定である
◇
三日午後一時半頃南市場壹五汽車行方自動車運轉手徐德昌（一九）の運轉せる自轉車が瀋陽館に客を送り歸途琴平町九番地先に差掛つた際突然八幡町十一番地寺島健夫（四）が橫切らんとして自動車後部の泥除けに引掛けられ突き飛ばされて左肩骨部及び額、央部に打撲傷左無名指中指小指に全治一週間の負傷をさせたが全治まで一週間の見込みで自動車側から治療費を仕拂ふことになつて解決した
◇
宮島町八原田某は三日午後二時頃自宅で金時計外數點價格百九圓を竊取された
◇
安東の藝妓清水さかえ（二二）は三日朝情夫と奉天に駈落したのでその筋に搜查願があたが同人は途中下車した模樣でさかえが乘つてゐるといふ列車には乘車してゐなかつたと
◇
奉天地方委員特別委員會では六日午後二時から事務所小會議室に於て自治委員會を開くと
◇
奉天青年記者會十一月例會は五日午後七時からヤマトホテルに於て開かれたが今回は特に婦人矯風會奉天支部有志と相會し懇談をなす處があつた

人事

▲藤田關東軍經理部長　三日過奉湯崗子へ
▲周四洮鐵路局長　三日四平街へ
▲張景惠氏　三日夜歸哈

瀋陽駄話

東北省としての對露方針は未だに確定的のものを見ず依然不可解極まる態度で進んで行く▲北陵の重要會議は未決定のまゝ終了したのかそれとも時を改めて開かれるのかこの程來奉した重要會議の中心人物張景惠氏は三日夜歸哈し張作相氏も一兩日中に歸吉すると傳へられてゐる▲激戰はなくとも國境における防備は寒氣の加はると共に益々急ならんとす▲最近軍隊が陸續として國境方面に出動しつゝある處から見れば張景惠氏の來奉の用務もまさか來るべき七、八兩日の勞農露國革命記念日に限り特に國境方面の防備を嚴かにする必要ありと張學良氏に勸告したばかりでもあるまい▲今回東北省から日本の大演習における陪觀として赴日するとかせぬとか種々噂されてゐたが萬難を排して何柱國氏を主席に一行四名は愈々六日十五時半の安奉線急行にて出發することゝなつたのは流石に支那側の外交だけあつて拔け目がない

鞍山

小學校創立十周年記念式
三日盛大に擧行さる

鞍山小學校創立十周年記念式は三日午前十時三十分から同校講堂に於て擧行された、列席せる官民有志數十名にて定刻日向校長開式を宣し君ケ代合唱の後、日向校長式辭、管理者地方事務所長代理伊藤係長の告辭、沿線小學校中等學校總代矢澤鞍山中學校長、增田地方委員會議長、千秋製鐵所長、梅根兒童保護者代表、小山田同窓會長數氏の來賓祝辭、滿鐵地方部長、同學務課長、前鞍山小學校長、現撫順高等女學校長其他各方面よりの祝電朗讀等があり、夫より十ケ年勤續者訓導梶山喜久也氏に對し日向校長より表彰狀及記念品を授與し、新制校歌を合唱し盛況裡に十一時半終了し、更に午後零時半から同講堂で記念祝賀會が催された、日向校長の挨拶に次いで千秋製鐵所長來賓を代表して祝辭を述べ、宴酣なる時元同校訓導脇坂市朗氏の懷舊談があり、伊藤地方係長の發聲で同校の萬歲を三唱し和氣靄々歡談裡に閉會したのは二時過ぎであつた

教育展覽會と即賣會

鞍山小學校創立十周年記念教育品展覽會及手藝並に手工品即賣會は三四の兩日同校階上數室に於て催された、教育品展覽會場には同校兒童の書方、圖畫、手工、手藝並に創作品、內地各府縣小學校兒童代表作品、アメリカ、フランス、ドイツ其の他各小學兒童作品、商業參考品、滿蒙物産參考品等が陳列され、又即賣會場には家政女生徒及高等科男學生の手になれる子供用品玩具其の他種々なる手藝品や手工品が所狹きまでに陳列され階下にはおしるこコーヒー店の設けもあつて兩日共參觀者多く頗る盛況を呈した

驛の禁煙週間

當地では國債償還のため二名の獻金者が出で更に鞍山驛では國債償還資金捻出、生活改善併せて善良なる習慣を養はんが爲め、三日の明治節をトし同日から十日までを禁煙週間とし、太田驛長を始め從事員一同は之れを實行しつゝあり

菊花展覽會の審査

鞍山園藝會主催の菊花展覽會は三日實業會堂に於て開催されたが出品數百五十餘鉢にて審查の結果左の如く入賞した
一等寶船朝、同昭和の光鈴木幹雄、二等日妙山山、同千秋の光朝、三等群鳳鈴木幹雄、同精興の光同人、同美德の賜同人、同祝盃縣崖富永金三郎、四等石橋中山、同熱誠の譽鈴木幹雄、同福壽の冠富永金三郎

青年團の映畫
鞍山實業

青年團では三日午後七時から實業會堂に於て役員會を開き、基本募集活動寫眞大會開催の件に就て協議した結果、大連滿鐵協和會館に於て多大の好評を博した「百年後の世界人造人間」を來る十日夜演藝館に於て公開する事となつた

開原

乘馬會の遠乘

乘馬會の遠乘會は既報の通り三日午後一時半守備隊出、奈良守備隊長日高中尉佐藤憲兵隊長村田署長三田慶德在郷軍人正副分會長辻泰信事務前田消防隊の一行八氏は小孫家臺大孫家臺より伊通街道を開原城方面に悠々と馬上寬かに石家臺を經て午後三時半守備隊に歸來解散

雜穀を競賣

開原驛貨物事務所では構內拾集際の穀類廿六袋を來る十日午後三時競賣入札すると希望者は同所に就て照會されたいと

加藤局長着任

加藤新任郵便局長は四日午後二時五十分着列車にて着任

川崎所長歸開

川崎所長は出連中の處四日十二時二十三分着列車にて歸開

大川氏禮狀

別府に於て靜養中の大川氏より川崎地方事務所長宛二十八日附記念品受領の禮狀を寄せられたりと

編物講習會

尼子式機械編物の創案者尼子松代女史の機械編物講習會を開催につき左記により會員を募集中なりと
會期五日間會費金五十錢にて機械は社會課にて貸與すると希望者は地方事務所社會課へ申込まれたい
・・・・・・・
佛蘭西刺繡小兒服講習會　開原婦人會主催にて五六七の三日間午前十時より午後三時まで東島津留子氏の佛蘭西刺繡小兒服講習會を開催する事となつたが會費は無料なりと

コドモページ

◇童話◇ あはれな少女（二）

近藤義長

「どうも御邪魔致しました、又明日おたのみします、さようなら」

飴賣りの親子はていねいにさう云つて皆んなに別れを告げると灰色の街をトボトボ歩き出しました。

「又明日いらつしやいネ」「待つてゐますよ」

かうした子供達の言葉をきくとお爺さんはほんたうにうれしかつた。

「この街の人達は良く自分達を迎へて呉れる」

斯う思ふとお爺さんは實に此の町の人々は涙をにじませて感謝した。

この貧しい親子に大變同情してゐました。そして「ふみさんに」「お爺さんに」と云つては殘り物でも分けて呉れるのです。飴だつて一本買ふ處は二本と云つた樣にして呉れるのでした。

「ふみ子！お前重くないかネ」お爺さんは荷物を持つて呉れるふみ子に優しく云ふのでした。

「いゝえ、これ位なんでもないワ」さう云ふふみ子の顔には不平の色なんか少しも見られないのです。

「今日又いつものおばさんにいゝものを貰つたネ、早く歸つていたゞかう」辻々にある電燈は淡い光を路上に投げてゐました。

×

此處は小さな支那人部落です。その五六軒の汚い家々の中に唯一軒日本人の表札を出してある家がありました。これがお爺さん達の樂しい家なのでした。その門口にはチヨコナンと眞白な可愛らしい犬がしやがんでお爺さん達の歸りを待ち佗びてゐます。

「まア、よく待つてゐたのネ、白！」さう云つて文子は先づ第一にその白の首に手をからむと頬づりをするのでした。白は喜ばしさう尾を振つてゐます。

「今歸りましたよ」と丁度隣の家から出て來た支那人にお爺さんは支那語で挨拶するとふみ子と同じやうに白に頬づりをしてポケットの中にあつたビスケットをやるのでした。この支那人部落のお爺さんの家は、お爺さんにとつては何よりの樂しい家でした。他の支那人の家で困つてゐることがあれば何でもしてやります。その變りお爺さんの用のある時に又支那人達は喜んで手助けして呉れるのでした。薄汚いござの敷かれた六疊位の部屋の隅に設けられた小さな竈所でふみ子はせつせと夕食の仕度をしました。けれどそのふみ子の口から流れ出る「あはれの少女」の淋しいメロディは一寸の間も絶えることがありませんでした。お爺さんは膝に白をのせてその淋しい唄をきゝ乍らぢつとふみ子の後姿を見てゐましたが、その眼にはいつか熱い熱い涙が光つてゐるのでした。丁度その時お膳を運んで來たふみ子はこれを見逃しませんでした。

「まア、又お爺さん泣いてるのネ」

「いゝや、泣きやせんよ」

「嘘ばつかり、泣いてゐるぢやないの」ふみ子はお爺さんの顔をのぞき込んでさう云ふのでした。（つゞく）

ニドメノ 大チヤンノタンケン（131）

ハルミチ作 ジラウ畫

オヂサンハ ヒキガネニ テヲ カケマシタ 「ズドーン」テツパウノ オトハ シヅカナ モリノ ナカニ ヒビキワタリマシタ。

ソレトイツシヨニ ヒトリノドジンガ タカイ キノウヘカラ マツサカサマニ オチマシタ。コレヲ ミテ オドロイタノハ アトノ ドジンドモデス。

テニ モツテヰタ イシコロヲ ナゲステテ サルノヤウニ スルスルト キカラオリルト アトヲモ ミズニ ニゲダシマシタ。

兒童音樂會短評（中）

▲獨唱「山づたひ」齊唱「古戰場」（西崗子公學堂高二男）隋永禎君の獨唱は歌ひにくい歌をよく歌つてゐた。

▲二部合唱「氣まぐれ時計」齊唱「合歡の花」（朝日小學校六女二十名）「氣まぐれ時計」はいつきいてもフレッシユな感じのするいゝ歌だ、歌ひかたにも柔か味があり聲のこなしもいゝ。齊唱の「合歡の花」も十分洗練されてゐた。

▲唱歌遊戲「夢買ひ」同「めだかと蛙」（大廣場小學校一年女廿五名）當日の壓卷である。唱歌と遊戲とのテンポがしつくり合ひ美しいメロデーの余曲に流れてゐることを感じた。前の「夢買ひ」は輕いフアンタジアを唱いてゐるやうな感じのもの、氣分もよく表れてゐた。二番目の「めだかと蛙」は前のものとはすつかり氣分が變り明るさの中にユーモアもあつて感じのいゝものであつた。

▲齊唱「靑年の歌」三部合唱「埴生の宿」（早苗高等小學校一年男四十名）埴生の宿はどうも男聲だけでは少し重苦い感じがする。靑年の歌の方が明るさもあり男らしくてよい。

▲齊唱「曉星」同「ばつた」（日本橋小學校六女三十名）歌がよく洗練されてゐる、曉星が特によかつた。伴奏もうまい。

▲唱歌遊戲「コンパス」同「動物園」（沙河口小學校二女三十名）素晴らしくうまい、手の運びが實によく出來てゐる。だが少し技巧を弄し過ぎたきらひがないでもない、動物園の幕切れに見得を切るのも考へものだ。その點に於て前のコンパスの方が遥かにあつさりしてゐてよい。

▲二部合唱「白菊」齊唱「蟲」（伏見臺公學堂高一女二十五名）音も正確だし歌ひ方もうまい

▲獨唱「咲いた櫻」同「夕の鐘」（常盤小學校六女鈴木ヨシエ、栗山佳子）咲いた櫻は曲そのものもよくないし歌ひ手の聲量もこなしも足りない「夕の鐘」も歌ひにくい歌だ、歌ひ手は常盤校に於けるソロのピカ一であるだけによい聲である。しかももつと丸味がほしかつた。姿勢も少し固い。

兒童の作品

兄弟げんくわ

常盤小學校四年生 木幡泰治

美濃町にかはつた中村さんがまだ僕の家にゐた時、その兄弟は毎日叔母さんか叔父さんにしかられてゐました。ある日僕はあまりかはいさうに思つたので、叔母さんにもうしかるのをやめるやうにたのみました。さうすると叔母さんは「とめてくれるのはありがたいが毎日重夫が學校からかへると、則夫が兄さんにけんくわの口を出すから兄さんはだまつてがまんしてゐると、やあーい兄さんがまけたと則夫が言ふので兄さんもこらへきれなくなつておこると、則夫は自分がわるいくせに泣いて「お母さん、兄ちやんが泣かしたよ」と言つて來るのです。あまりやかましいもんだから、ねてゐる赤ちやんも目がさめるのです。もうちよつとでぬい物がすむのに赤ちやんが起きるからこまります」とをしへて下さいました。それで僕は考へました。

「則ちやんと重ちやんおいで」とよんで僕のへやに入れました。さうして「君等僕とやくそくしない」と言ふと「する」と言つたので「君等兄弟げんくわを明日からやめることを僕とやくそくしやう」と言ふと二人は大へんこまつたやうなかほをしたが、し方なくやくそくしました。僕が次の日學校からかへつて見ると、けんくわをしてゐなかつたので、僕は叔母さんにほめられました。

彌生高女北支那旅行記……（四）

平北見物

北支那らしい異國情緒 到るところ貼られた宣傳ビラ

五年生 中村美代

周圍のさわがしい音に目を覺ましたのは六時近くだつた。もう大抵の者は起きてゐる。暖かいお蒲團の中で思ひきりウーンと背のびをしてから跳起きる。もう洗面所は滿員ではなかつた。お寢坊した者同志髪を結ひながら、今日見學する萬壽山、玉泉山、北海公園等の美しさを想像して語り合ふ。

一同揃つて朝飯を戴き、輕い服裝にお辨當携帶。宿の女中さん達に見送られ、三臺の自動車に分乘して出發したのは八時二十分だつた。自動車の中から右に高く聳える白壁の建物、左に……を眺めながら、平坦な並木道をひた走りに走る。東長安街と西長安街とを連ねる此の道は、流石に古い都を偲ばしめるにふさはしい大通りで、昨日北平驛から扶桑館に向ふ途中、北平最初の印象を與へた所である。北平がかく西洋化してゐるとは想像しなかつたが、それも此の附近だけで他の所は矢張り想像してゐた通りだ。道の中央に立つ太い指揮棒を振つて居る支那の交通巡査も一寸珍しい。右手に見える大きな赤い門には「實現三民主義、打倒帝國主義、廢除不平等條約」等の文字が大々的に掲げられてある。支那政府が南に移つて以來「靑天白日」の旗は舊都としての北平城にもかゝげられ今や支那は國をあげて共和主義に共鳴してゐる。

車は何時の間にか汚い通りを走つてゐる。狹い道をはさんだ兩側には色のあせた屋根、くづれかゝつた門などが、到るところに立ち並んでゐる。通行のはげしい四ツ辻でも、呑ん氣な支那人は柄杓に水を汲んで撒いてゐる。こんな事をしてゐて何時になつたら撒き終へられるだらうか。人道とはいふものゝ、人力車や馬車も通れば自動車も通る。全く交通道德は露程もない國民である。今更ながら吾々の住む所には秩序整然たるものがあることに氣がつくと共に限りない感謝の念が湧いて來る。

塵の多い西直門をくゞつて少し行けばもう田舍道である。兩側は見渡す限り廣々とした畑で、支那としては割合によい道である。時々車に乘つた支那娘に出逢ふ。その可憐な姿は附近の柳に調和して、北支那らしいなつかしい情緒を味はせる。此の樣な田舍道にも矢張り交通巡査は太い棒を持つて悠長に立つてゐる。向うから一隊の支那兵が列を組んでやつて來たが、皆一樣に口を開けて私達を見送つて呉れる。何んと悠長な兵隊さんだらう。

宿を出てから三四十分も走つたと思ふ頃、自動車は大きな門の前に止まつた。門をくゞると中は一面に青々とした芝生でまるで公園の樣である。これが有名な精華大學である。眞赤になつた蔦がからみついてゐる。建物は科學館で私達はその前で寫眞を撮つた。暫くすると若い先生らしい方が出て來て案内して下さつたが說明は凡て英語である。附添ひの茶谷先生は一々之を通譯して下さつた。校庭の中央に高く聳えてのは大講堂で內部には孫文氏の寫眞がかゝげられ、その兩側には「革命尙未成功」「扶助弱小民族」など、大きな文字が書き列べてあつた。私は支那の學生が革命の祖孫文の前にあつて熱辯を振ひ、天下の大勢を論じてゐる姿を想像した。圖書館の立派なこと、充實に驚くの外はない。書庫には金文字入の洋書が十萬册、漢書が十五萬册も收つてゐるとのこと。氣持のよい閲覽室には多くの學生が熱心に英書を繙いてゐる。斷髪の女學生も二三見受けられた。こんな所で學ぶ人達はほんとうに幸福であると羨ましくなつた（寫眞は精華大學の科學館）

愛慾の窓（149）

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

處女夫人（九）

英輔が扉を引開けると、父親の英太氏がぬつと應接間へはいつて來た。近頃月に立つて險惡な相の加はつてきたこの老實業家は、大島の細かい絣を重ね着して、風邪をひいてゐるせゐであらう、頸に純白の襟卷をしてゐたが、兩手を懷手に、先づ英輔の顏をぢろりと眺めて

「……扉を締めてくれ！鋲もおろしておくのだ」

と嚴かな調子で命じた。

英輔は命じられたとほりに、默々として扉を閉し、鋲をおろした。その樣子をぢつと目据えてから、英太氏は長椅子の端にどかりと腰をおろし、腕を伸ばして卓上の煙草函から太い葉卷を取出して唇にくはえた。

倭文子はその時にはすでに身を縮ひして側の椅子に就いてゐたが、ふうと吹き上げた葉卷の淡紫の煙の間から、ぢつと光つてゐる英太氏の怖しい眼眸を感じて身慄ひした。

「……英輔、こゝへ來い！お前はこの部屋に二人切りで閉ぢ籠つて一體何の相談をしてゐたんぢやね？」

と、英太氏は太く沈んだ錆聲で云つた。

「……相談なんてしてゐたわけぢやありませんよ、たゞね」

と、英輔は唇を曲げて暗く苦笑を洩らした。

「……それとも、倭文さん！英輔と二人切りで大いに情緒纏綿たるところを、はゝゝゝゝ」

と、英太氏は肩をゆすぶつて笑つたが、その笑聲は空ろなひゞきを響かへた。

「ふだんからあまり仲の好い夫婦でもないお前たちが、二人切りでこんな部屋に閉ぢこもつて、扉の鋲までおろしてゐたのはをかしい……わしはな、お前たち二人がどんな仲が好い睦言を交はしてをるかと、今までそつと扉の外に立つて立ち聽きしてゐたのだが……」

英輔も倭文子も、おぼえずきつとなつてさういふ父親の顏に眼を走らせた。が、英太氏はそこで言葉を切ると、ごほくと咳いた。

「……勿論、扉の外へは何も聞えては來なんだが……お前たちが何か云ひ爭つてをる氣配だけはよくわかつた……どうしてお前たちはさう仲が惡いのぢやらうか。わしは女中共からお前たちが新婚の若い夫婦どころか、まるで仇敵同志のやうに見えると聞いて、始終心を痛めてをつた……倭文さん！あんたは思ひがけなくもお兄さんに死なれて、悲しみはまだ薄れもしなかららうから、あんな非業の死を遂げられて、悲しみはまだ薄れもしなからうから、さう浮々とした明るい顏も出來んぢやらうが、せめてその冷たい眼つきだけは……まるであんたの抑々わしに見せる眼つきといふものは……嫁が良人の父親に向ける優しい眼つきどころか、仇敵にでも向けるやうな、冷たい……」

英太氏は次第に激々しく喉がれてきた聲を途切らせると、またごほくと咳き入つてしまつた。

「……お父さん！そんなことは當然なことですよ！倭文子は今、あなたを仇敵だと明言しましたよ！」

英輔はいつになく意氣銷沈した父親の態度を忌々しげに瞰しながら、嘲るやうに言葉を挾んだ。

「……今、倭文子は怖しい秘密をお明けましたよ！」

「……怖ろしい秘密だ？」

と、英太氏は顏を擧げた。

「さうですよ一おい、倭文子！」

と、英輔はぢつと俯首いてゐる倭文子の横顏を睨んだ。

「先刻の言葉を、もう一度お父さまの前ではつきりと繰返したらどうだ！云へないのか？」

が、倭文子は應へなかつた。

「……お前が云へなけりやおれが代つて云つてやる！お父さん、倭文子は、あなたが友永君を殺したのだと云つてゐるんですよ！あなたが……」

英太氏は強い電流にでも觸れたやうに、すつくと長椅子から立ち上つた。

「……さうか、倭文子がさう云つてゐる、さうか」

呻くやうにさう云ひがら、英太氏は激しく喘いだ。

滿日俳壇

紅葉　島田青峰選

○　大連　永井傘月
遠乘の人揃ひけり紅葉茶屋
堤上も堤下も草の紅葉かな
堂裏は櫻紅葉の一路かな
兩側に並ぶ末社や梅紅葉
白壁は御寺なりけり夕紅葉
山腹や紅葉の中の白堊館
隧道の紅葉の下の小家かな

○　大連　高木春藍
野の中の岡帝廟や櫨紅葉
名も知らぬ樹々紅葉ぜる山路かな
一本の銀杏の楓も紅葉かな
古びたる教會堂や蔦紅葉
崖に立つ紅葉下す茶亭かな

○　撫順　松尾天巣
さゝやかな公園にある紅葉かな
千山の山は燃しき紅葉かな
山門にしばし憩ひ紅葉かな

○　香川縣　高木宏影
飄れる枝の小猿や紅葉散る

○　大連　高杉牧羊城
夕日照る紅葉の林下りけり
眼鏡を吊ぶ人や夕紅葉
紅葉たく煙ほそぐ流れけり

滿日俳壇募集規定

次回課題「刈田」「蜜柑」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙に認むること▲締切十一月十五日▲封筒に滿日俳句と朱記▲送り先東京市牛込區若松町八二、島田青峰宛